

VI 枳洞Ⅲ遺跡

1 遺跡の位置

遺跡の所在する遠野市は、岩手県の中央部よりやや南東側に位置しており、東側で釜石市と大槌町、西側で花巻市、南側で奥州市と住田町、北側で宮古市の4市2町と隣接する。

本遺跡はJ R釜石線の遠野駅より南へ約2.1kmにあり、猿ヶ石川支流の来内川沿いの丘陵に立地している。標高は310～320mで、現況は山林である。国土地理発行の5万分の1地形図「遠野」N J 54-14-5(一関5号)の図幅に含まれ、北緯39度18分50秒、東経141度31分50秒付近にあたる。

2 基本層序

調査区の層序は、I～V層に大別される。遺構検出面はV層上面である。

I層 黒褐色土(10YR3/2)：腐植土で調査区全域に堆積している。層厚は5～20cmである。

II層 黒色土(10YR1.7/1)：シルト。やや堅くしまる。斜面部を中心に堆積する。縄文土器を包含し、層厚は20cmである。

III層 暗褐色土(10YR3/4)：シルト。堅くしまり粘性が強い。層厚は20cmである。

IV層 黄褐色土(10YR5/6)：シルト。黄褐色土と灰黄褐色土の混合土。斜面下位を中心に堆積している。漸移層で層厚は15cmである。

V層 黄褐色土(10YR6/8)：シルト。地山で、部分的に風化花崗岩層が露出する。層厚は不明である。

3 検出された遺構と遺物

遺構は、縄文時代中期の竪穴住居跡1棟と土坑が72基検出されている。土坑類は形状や形態から縄文時代の土坑・フラスコ状土坑・陥し穴状土坑と中～近世墓壙に分類される。

遺物は、縄文土器が中コンテナ2箱、土製品1点、石器11点、銭貨64枚が出土している。縄文時代の遺物に関しては土器16点、土製品1点、石器10点を掲載している。

(1) 竪穴住居跡

1号竪穴住居跡(第2・20・21図、写真図版3・4・23・24)

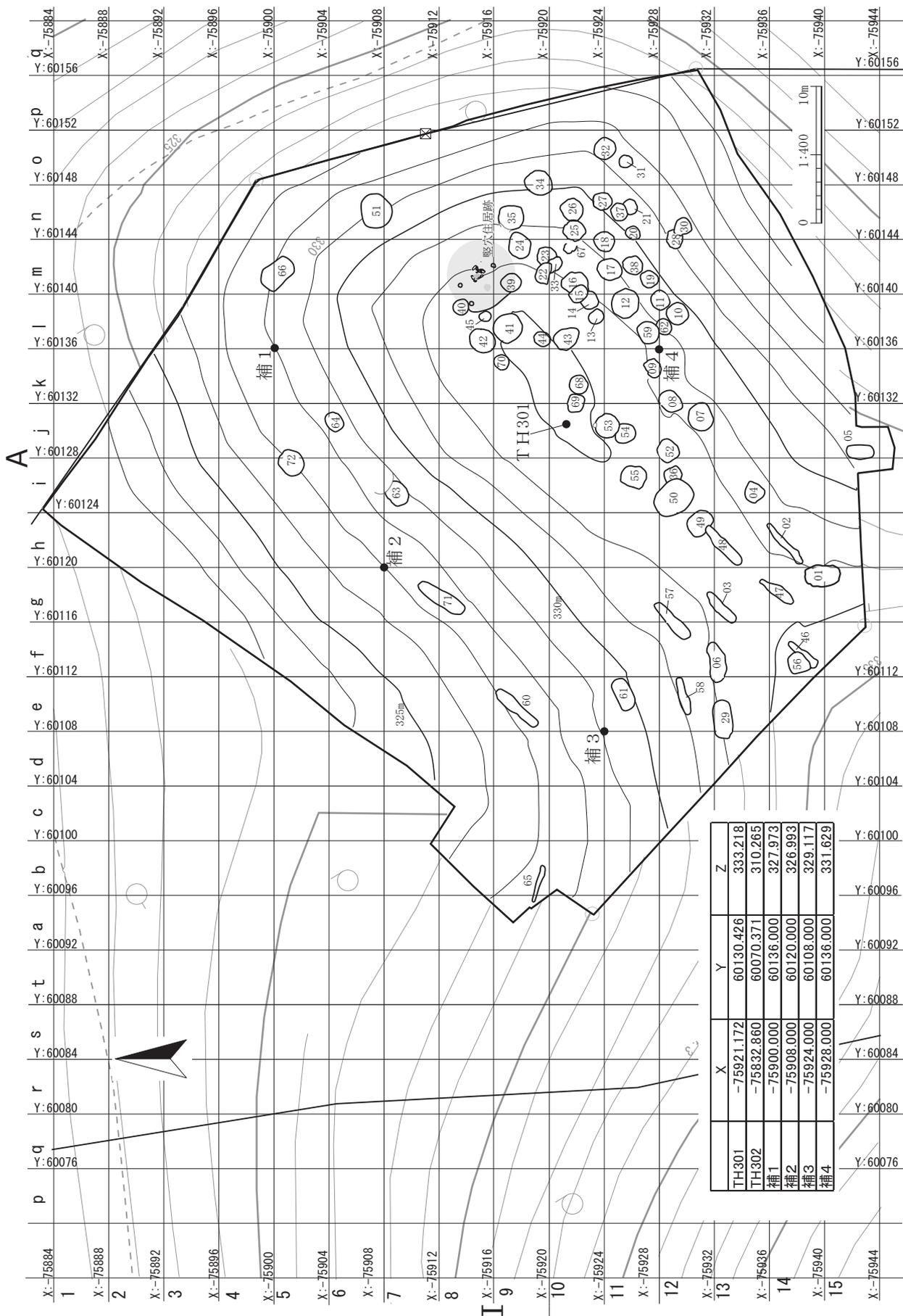
〈位置・検出状況〉東側調査区のI A 8 1・m～9 1・mグリッドにわたり、尾根平坦部の北東端部に位置する。V層上面の黄褐色土で検出されている。

〈形状・規模〉遺構の東半部は流失や削平を受けていることから、形状・規模の詳細が不明である。西壁が3.28m残存するのみである。

〈重複関係〉遺構の南側で39号土坑と西壁側で40号土坑と重複している。新旧関係は土坑に切られていることから、(新)39・40号土坑→(旧)1号竪穴住居である。

〈壁・床〉西壁で45cmを測り、床面から急傾斜で立ち上がる。床面はやや凹凸が見られ、堅くしまっている。

3 検出された遺構と遺物



第1図 遺構配置図

〈堆積土〉西壁の一部が残存し、灰黄褐色シルトと粘性のあるにぶい黄褐色砂質シルトの2層に大別される。全体に堅くしまり、上位は風化花崗岩を起源とする灰白色砂土(径1mm)と炭化物粒(径5mm)を含んでいる。

〈炉〉石囲炉を1基検出しているが、粗掘りの際重機による削平を受け、石の一部が欠損し原位置を止めていない。炉は1.22×1.06mの掘り込み部に亜角礫を設置しており、2層に厚さ8cmの明赤褐色の焼土の堆積が見られる。炉の掘方からナナカマド属(*Sorbus*)の炭化材が検出されている。

〈柱穴〉西壁側の床面からP1(径29×27cm、深さ56cm)・P2(径27×26cm、深さ50cm)と炉の南東側からP3(径30×26cm、深さ48cm)を検出している。平面形状は隅丸方形を基調とし、深さも48～56cmと深いことから支柱穴と考えられる。

〈遺物・時期〉深鉢の胴部破片と石器の剥片が出土している。1～3は同一個体と考えられる。J字状の磨消文様が展開し、2・3にはヒレ状突起が施されている。

18～20は石器の剥片で、石材はいずれも北上山地産の頁岩である。時期は縄文時代中期末葉に比定される。

(2)土 坑

1号土坑(第3図、写真図版5)

〈位置・検出状況〉西側調査区のI A14g～15gグリッドにわたって位置し、東側8mに5号土坑が並列し、北東側50cmに2号土坑が近接している。V層上面の黄褐色土で検出されている。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉ほぼ南-北に長軸がある不整楕円形を呈しており、開口部2.56×1.54m、底部1.88×0.46mである。深さは2.07mを測り、横断面形状はY字形である。底面は多少の凹凸が見られる。

〈堆積土〉黒褐色土とにぶい黄褐色土を主体とする10層に大別される。上位はしまりのある黒色土と明黄褐色土と褐色土の互層で、下位は黒褐色土を混入するにぶい黄褐色土で構成されている。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明であるが、平面形状の特徴と調査事例から縄文時代の陥し穴状土坑に分類される。

2号土坑(第3図、写真図版5)

〈位置・検出状況〉西側調査区のI A14hグリッド位置し、北西側6mに3号土坑が並列している。検出面はV層上面である。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南西-北東に長軸がある溝状を呈しており、開口部3.82×0.49m、底部3.86×0.22mである。深さは0.74mを測り、横断面形状はY字形である。底面は中央部が平坦であるほかは凹凸があり、両端部の壁はオーバーハングしている。

〈堆積土〉しまりのある黒褐色土を主体とする4層に大別され、中位は壁崩落土の明黄褐色土がブロックで混入している。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明であるが、1号土坑と同様に縄文時代の陥し穴状土坑に分類される。

3号土坑(第4図、写真図版5)

〈位置・検出状況〉西側調査区の I A12 g～13 g グリッドにわたって位置し、南東側 6 m に 2 号土坑が並列している。検出面は V 層上面である。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南西－北東に長軸がある溝状を呈しており、開口部 2.87×0.74m、底部 3.35×0.12m である。深さは 1.48m を測り、横断面形状は Y 字形である。底面は中央部が凹んでおり、両端部の壁はオーバーハングして立ち上がっている。

〈堆積土〉6 層に大別される。上位は粘性のある灰黄褐色土とにぶい黄橙色土、下位はにぶい黄褐色土と灰黄褐色土の互層で構成されている。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明であるが、平面形状の特徴と調査事例から縄文時代の陥し穴状土坑に分類される。

4号土坑(第4図、写真図版5)

〈位置・検出状況〉西側調査区の I A13 i グリッドに位置し、V 層上面で検出されている。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉開口部は不整形であるが、底部は隅丸長方形を呈している。長軸は南南東－北北西にあり、開口部 1.36×1.35m、底部 1.16×0.92m、深さ 0.85m である。底面はほぼ平坦である。

〈堆積土〉にぶい黄褐色土と黒褐色土を主体とする 10 層に大別される。上位は灰黄褐色土と黒色土とにぶい黄褐色土がレンズ状に堆積しており、下位はにぶい黄褐色土と明黄褐色土の互層で構成されている。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明である。

5号土坑(第4図、写真図版6)

〈位置・検出状況〉東側調査区 I A15 j グリッドに位置し、西側 8 m に 1 号土坑が並列している。II 層上面の黒色土で検出されている。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉ほぼ南－北に長軸がある楕円形を呈しており、開口部 2.00×1.05m、底部 1.59×0.54m である。深さは 1.62m を測り、横断面形状は Y 字形である。底面はほぼ平坦である。

〈堆積土〉粘性のある黒色土を主体とする 15 層に大別される。上位は黒色土と黒褐色土とにぶい黄褐色土で構成され、中位～下位は黒色土と黒褐色土の互層である。自然堆積と考えられる。

〈遺物〉出土しない。時期は不明であるが、3号土坑と同様に縄文時代の陥し穴状土坑に分類される。

6号土坑(第5図、写真図版6)

〈位置・検出状況〉西側調査区の I A12・13 e～12・13 f グリッドにわたって位置し、北西側 2.4m に 58号土坑が並列し、西側 1.30m に 29号土坑が近接している。V 層上面で検出されている。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉東北東－西南西に長軸がある不整楕円形を呈しており、開口部 2.94×1.22m、底部 2.30×0.21m である。深さは 1.50m を測り、横断面形状は Y 字形である。底面は細かい凹凸があり、東北東端部の壁はオーバーハングしている。

〈堆積土〉12層に大別される。上位はしまりのある黒色土とにぶい黄褐色土がレンズ状に堆積し、中

位は粘性のある灰黄褐色土で構成されている。下位はにぶい黄橙色土と浅黄橙色土とにぶい黄橙色土の互層である。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明であるが、5号土坑と同様に縄文時代の陥し穴状土坑に分類される。

7号土坑(第3図、写真図版6)

〈位置・検出状況〉東側調査区のI A12jグリッドに位置し、IV層中で検出されている。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉東北東-西南西に長軸がある楕円形を呈しており、開口部2.02×1.73m、底部1.48×1.18m、深さ1.16mである。底面は凹凸が見られる。

〈堆積土〉にぶい黄褐色土としまりのある灰黄褐色土を主体とする7層に大別される。上位は黒色土とにぶい黄褐色土と灰黄褐色土の互層で、下位は壁崩落土の明黄褐色土が堆積している。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明である。

8号土坑(第5・23図、写真図版6・7・25・26)

〈位置・検出状況〉東側調査区のI A12j~12kグリッドにわたって位置している。検出面はV層上面である。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉東北東-西南西に長軸がある楕円形を呈しており、開口部1.66×1.35m、底部1.08×0.95m、深さ0.85mである。底面は中央部がやや盛り上がっている。

〈堆積土〉人為堆積で、しまりのあるにぶい黄褐色土を主体とする6層に大別される。上位と下位には灰黄褐色土の堆積が見られる。人骨は3層の黒褐色土と5層の黒色土から検出しており、頭骨の他に上腕骨・橈骨・大腿骨・腓骨の一部が確認された。

〈遺物・時期〉28~45の副葬銭と縁辺が弧状に削られた棺桶の底板と思われる破片が出土している。銭種と枚数は、治平通寶(2枚)、元祐通寶(3枚)、紹聖元寶(1枚)、洪武通寶(2枚)、永樂通寶(5枚)、宣徳通寶(1枚)、不明(3枚)の計18枚である。時期は中世後期~近世初頭に比定される。

9号土坑(第5図、写真図版7)

〈位置・検出状況〉東側調査区のI A11kグリッドに位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南西-北東長軸がある不整楕円形を呈しており、開口部1.39×1.04m、底部1.23×1.17mである。深さは0.66mを測り、横断面形状はフラスコ状である。底面は中央部が凹凸である。

〈堆積土〉黒褐色土ブロックを含むにぶい黄褐色土を主体とする3層に大別され、しまりのある褐色土との互層である。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明であるが、横断面の形状や調査事例から食料貯蔵を目的とした縄文時代のフラスコ状土坑に分類される。

10号土坑(第6図、写真図版7)

〈位置・検出状況〉東側調査区のI A12lグリッドに位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉円形を呈しており、開口部1.55×1.50m、底部1.20×1.15m、深さ1.12mである。底面はほぼ平坦である。

〈堆積土〉9層に大別される。上位～中位にかけては灰黄褐色土と暗褐色土とにぶい黄橙色土がレンズ状に堆積し、下位は明黄褐色土と壁崩落土の灰白色土の互層である。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明である。

11号土坑(第5・23図、写真図版7・21)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A111・m～121・m グリッドにわたって位置している。検出面はV層上面である。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南西－北東に長軸がある楕円形を呈しており、開口部1.38×1.26m、底部1.22×1.08m、深さ0.60mである。底面は多少凹凸が見られる。

〈堆積土〉しまりのある黒褐色土を主体とする9層に大別される。上位は黒褐色土と暗褐色土とにぶい黄褐色土の互層で、下位は灰白色砂土を含んだ黒褐色土が堆積している。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉4の深鉢口縁部破片が1点出土している。平縁で口縁部直下は無文帯である。時期は縄文時代中期末葉に比定される。

12号土坑(第6図、写真図版8)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A111～11 m グリッドにわたって位置している。検出面はV層上面である。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉東南東－西北西に長軸がある楕円形を呈しており、開口部2.08×2.98m、底部1.34×1.30m、深さ2.14mである。底面はわずかなくぼみが見られるほかは、ほぼ平坦である。

〈堆積土〉にぶい黄橙色土を主体とする10層に大別される。上位はにぶい黄褐色土と灰黄褐色土と黒褐色土で構成されており、中位～下位は黒褐色土とにぶい黄橙色土の互層である。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明である。

13号土坑(第6図、写真図版8)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A101 グリッドに位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南東－北西に長軸がある楕円形を呈しており、開口部2.23×2.20m、底部1.13×0.93mである。深さは0.53mを測り、横断面形状はフラスコ状である。底面は多少凹凸が見られる。

〈堆積土〉褐灰色土を主体とする3層に大別される。上位はしまりのある灰黄褐色土がレンズ状に堆積しており、中位は炭化物粒を含む褐灰色土、下位は黒褐色土で構成されている。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明であるが、横断面の形状や調査事例から食料貯蔵を目的とした縄文時代のフラスコ状土坑に分類される。

14号土坑(第7図、写真図版8)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A101 グリッドに位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉北東側で15・16号土坑と重複している。新旧関係は、15号土坑に切られ、16号土坑を切っていることから(新)15号土坑→14号土坑→(旧)16号土坑である。

〈形状・規模〉円形を呈しており、開口部1.25×1.23m、底部1.13×1.07m、深さ1.04mである。底面は中央部がやや高まっている。

〈堆積土〉浅黄橙色土とにぶい黄橙色土を主体とする8層に大別される。上位は明黄褐色土と浅黄橙色土とにぶい黄橙色土で構成され、中位は灰黄褐色土が帯状に堆積している。下位は浅黄橙色土とにぶい黄橙色土と黒褐色土の互層である。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明である。

15号土坑(第7図、写真図版8)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A101～10 m グリッドにわたって位置している。検出面はV層上面である。

〈重複関係〉南西側で14号土坑、北東側で16号土坑と重複している。新旧関係は、両土坑を切っていることから(新)15号土坑→14号土坑→(旧)16号土坑である。

〈形状・規模〉南東－北西に長軸がある隅丸長方形を呈しており、開口部1.36×1.09m、底部1.02×0.85m、深さ0.62mである。底面はレンズ状に凹んでいる。

〈堆積土〉6層に大別される。人為堆積で、上位は灰黄褐色土とにぶい黄橙色土で構成され、下位はにぶい黄褐色土と灰黄褐色土と灰白色土の互層である。人骨は埋土下位から、頭骨と大腿骨・腓骨の一部を検出している。

〈遺物・時期〉副葬銭は出土していないが、時期は8号土坑と同時期と考えられる。

16号土坑(第7図、写真図版8)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A10 m グリッドに位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉北西側で14・15号土坑と重複し、15号土坑に切られている。新旧関係は(新)15号土坑→14号土坑→(旧)16号土坑である。

〈形状・規模〉南南西－北北東に長軸がある不整楕円形を呈しており、開口部1.94×1.40m、底部1.66×1.42m、深さは0.59mである。底面はほぼ平坦である。

〈堆積土〉しまりのある暗褐色土を主体とする5層に大別され、炭化物粒が混入する黒褐色土と暗褐色土とにぶい黄褐色土の互層である。壁際から下位にかけてにぶい黄褐色土が堆積している。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明である。

17号土坑(第6・23図、写真図版9・21)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A10 m～11 m グリッドにわたって位置している。検出面はV層上面である。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南－北に長軸がある楕円形を呈しており、開口部1.68×1.56m、底部1.98×0.91m、深さ1.16mである。底面はほぼ平坦である。

〈堆積土〉にぶい黄橙色土を主体とする11層に大別される。しまりのある黒褐色土とにぶい黄橙色土の互層で、中位～下位の壁側には灰黄褐色土とにぶい黄褐色土の堆積が見られる。自然堆積と考えられる。〈遺物・時期〉深鉢の胴部破片が1点出土している。5は縦位の文様構成に磨消縄文が施されている。時期は縄文時代中期末葉に比定される。

18号土坑(第7図、写真図版9)

〈位置・検出状況〉東側調査区のI A10m・10n～11m・11nグリッドにわたって位置している。検出面はV層上面である。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南-北に長軸がある楕円形を呈しており、開口部1.46×1.38m、底部1.09×1.06m、深さ0.86mである。底部は中央部でレンズ状に高まっている。

〈堆積土〉しまりのある灰白色土を主体とする10層に大別され、にぶい黄褐色土と灰黄褐色土と灰白色土互層である。下位に灰白色砂土を含む黒褐色土が堆積する。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明である。

19号土坑(第7・21図、写真図版9・23)

〈位置・検出状況〉東側調査区のI A11mグリッドに位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南-北に長軸がある不整楕円形を呈しており、開口部1.26×1.25m、底部1.22×1.13mである。深さは0.60mを測り、横断面形状はややフラスコ状である。底面はほぼ平坦である。

〈堆積土〉5層に大別される。上位は灰白色砂土を含む灰黄褐色土とにぶい黄橙色土、下位は粘性のある黒褐色土と灰白色土と灰黄褐色土で構成されている。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉深鉢の胴部下半の破片が出土している。6は単節斜縄文の地文で、表面にススの付着が見られる。時期は縄文時代中期に比定される。横断面の形状や調査事例から食料貯蔵を目的としたフラスコ状土坑に分類される。

20号土坑(第7図、写真図版9)

〈位置・検出状況〉東側調査区のI A11nグリッドに位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南南東-北北西に長軸がある不整楕円形を呈しており、開口部1.00×0.96m、底部1.02×1.00mである。深さは0.71mを測り、横断面形状はややフラスコ状である。底面はほぼ平坦である。

〈堆積土〉しまりのある灰白色土と灰黄褐色土とにぶい黄褐色土の互層で、4層に大別される。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明であるが、19号土坑と同様に縄文時代のフラスコ状土坑に分類される。

21号土坑(第8図、写真図版10)

〈位置・検出状況〉東側調査区のI A11nグリッドに位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉北側で37号土坑と重複している。新旧関係は、切られていることから(新)37号土坑→(旧)21号土坑である。

〈形状・規模〉東北東－西南西に長軸がある楕円形を呈しており、開口部1.12×(0.82)m、底部0.94×0.78m、深さ0.38mである。底面は多少凹凸が見られるものの、ほぼ平坦である。

〈堆積土〉灰白色土を主体とする4層に大別され、上位はしまりのある黒褐色土、下位は黒褐色土をブロックで含む灰白色土で構成されている。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明である。

22号土坑(第8図、写真図版10)

〈位置・検出状況〉東側調査区のI A 9mグリッドに位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉東側で23号土坑、南東側で33号土坑と重複している。新旧関係は、23・33号土坑を切っていることから(新)22号土坑→33号土坑→(旧)23号土坑である。

〈形状・規模〉南東－北西に長軸がある不整楕円形を呈しており、開口部1.60×0.96m、底部1.45×0.75m、深さ1.03mである。底面はほぼ平坦である。

〈堆積土〉しまりのある灰黄褐色土を主体とする6層に大別される。上位は黒褐色土と灰黄褐色土とにぶい黄橙色土で構成され、下位は褐灰色土と灰黄褐色土とにぶい黄橙色土の互層である。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明である。

23号土坑(第8図、写真図版10)

〈位置・検出状況〉東側調査区のI A 9m～10mグリッドにわたって位置している。検出面はV層上面である。

〈重複関係〉西側で22号土坑、南西側で33号土坑と重複している。新旧関係は、23・33号土坑に切られていることから(新)22号土坑→33号土坑→(旧)23号土坑である。

〈形状・規模〉東－西に長軸がある楕円形を呈しており、開口部1.84×1.32m、底部1.40×1.10m、深さ1.06mである。底面はほぼ平坦である。

〈堆積土〉遺構重複による削平を受けており、一部が残存している。6層に大別される。上位はにぶい黄褐色土と灰白色土で構成され、下位はにぶい黄橙色土と灰黄褐色土と黒褐色土の互層である。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明である。

24号土坑(第8図、写真図版10)

〈位置・検出状況〉東側調査区のI A 9m～9nグリッドにわたって位置している。検出面はV層上面である。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉東北東－西南西北西に長軸がある不整楕円形を呈しており、開口部1.98×1.66m、底部1.56×1.40mである。深さは0.98mを測り、横断面形状はややフラスコ状である。底面は中央部がレンズ状に凹んでいる。

〈堆積土〉灰黄褐色土と灰白色土を主体とする13層に大別される。上位は褐灰色土と灰黄褐色土と灰白色土の互層で構成され、下位に炭化物粒を含むしまりのある黒褐色土が堆積している。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明であるが、横断面の形状や調査事例から食料貯蔵を目的とし

た縄文時代のフラスコ状土坑に分類される。

25号土坑(第9図、写真図版11)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A10 m ~10 n グリッドにわたって位置している。検出面はV層上面である。

〈重複関係〉西側で67号土坑と重複している。新旧関係は、67号土坑を切っていることから(新)25号土坑→(旧)67号土坑である。

〈形状・規模〉南東-北西に長軸がある不整楕円形を呈しており、開口部1.46×1.45m、底部1.73×1.63mである。深さは0.66mを測り、横断面形状はフラスコ状である。底面はほぼ平坦である。北西側には付随する楕円形の小 Pit(開口部0.82×0.40m、底部0.68×0.42、深さ0.55m)が確認された。

〈堆積土〉風化花崗岩を起源とする灰白色土を主体とする5層に大別される。上位~中位にかけてしまりのある黒褐色土と暗褐色土と灰白色土で構成され、下位は灰黄褐色土が帯状に堆積している。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明であるが、横断面の形状や調査事例から食料貯蔵を目的とした縄文時代のフラスコ状土坑に分類される。

26号土坑(第9・21図、写真図版11・24)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A10 n グリッドに位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南西-北東に長軸がある不整楕円形を呈しており、開口部1.62×1.51m、底部1.38×1.20m、深さ2.00mである。底面は中央部がややレンズ状に凹んでいる。

〈堆積土〉しまりのある灰黄褐色土を主体とする17層に大別され、上位は黒色土とにぶい黄橙色土と灰黄褐色土の互層である。中位~下位の壁際にはにぶい黄橙色土や風化花崗岩ブロックを含む褐灰色土の堆積が見られる。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉21は埋土から出土した花崗岩を素材にした敲磨石である。三角錐状の三面には磨痕が、一側辺に敲打痕が認められる。石材は北上山地産である。時期は縄文時代に比定される。

27号土坑(第9図、写真図版10・11)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A10 n ~11 n グリッドにわたって位置している。検出面はV層上面である。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南南東-北北東に長軸がある楕円形を呈しており、開口部1.39×1.24m、底部1.18×0.97mである。深さは0.32mを測り、横断面形状はフラスコ状である。底面は中央で凹凸が見られる。

〈堆積土〉しまりのある灰黄褐色土を主体とする4層に大別され、上位の壁際には風化花崗岩を起源とする灰白色土が堆積している。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明であるが、25号土坑と同様に縄文時代のフラスコ状土坑に分類される。

28号土坑(第10図、写真図版12)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A12 m ~12 n グリッドにわたって位置している。検出面はV層上

面である。

〈重複関係〉南東側で30号土坑と重複している。新旧関係は、切られていることから(新)30号土坑→(旧)28号土坑である。

〈形状・規模〉東－西に長軸がある不整楕円形を呈しており、開口部1.40×1.14m、底部0.98×0.86m、深さ0.54mである。底面は中央が凹んでいる。

〈堆積土〉6層に大別される。上位は炭化物粒を混入する褐灰色土と灰黄褐色土がレンズ状に堆積し、下位はにぶい黄橙色土としまりのある灰白色土で構成されている。壁際には黒褐色土とにぶい黄褐色土の堆積が見られる。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明である。

29号土坑(第11図、写真図版12)

〈位置・検出状況〉西側調査区の I A13d～13e グリッドにわたって位置し、東側1.30mに6号土坑が近接している。検出面はV層上面である。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉ほぼ東－西に長軸がある楕円形を呈しており、開口部2.78×1.36m、底部1.76×0.37mである。深さは1.90mを測り、横断面形状はY字形である。底面は東端部で凹凸が見られる。

〈堆積土〉しまりのある黒褐色土を主体とする19層に大別される。上位はにぶい黄褐色土や黒褐色土等で構成されており、下位は灰黄褐色土と黒褐色土とにぶい黄橙色土の互層である。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明であるが、平面形状の特徴と調査事例から縄文時代の陥し穴状土坑に分類される。

30号土坑(第10図、写真図版11・12)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A12n グリッドに位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉北西側で28号土坑と重複している。新旧関係は、切っていることから(新)30号土坑→(旧)28号土坑である。

〈形状・規模〉南東－北東に長軸がある不整形を呈しており、開口部1.38×1.16m、底部1.14×1.13mである。深さは0.76mを測り、横断面形状はフラスコ状である。底面はレンズ状に凹んでいる。

〈堆積土〉10層に大別され、上位は主体となる黒褐色土と灰黄褐色土で構成されている。中位には帯状に褐灰色土が堆積し、下位は黒褐色土とにぶい黄褐色土と灰黄褐色土の互層である。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明であるが、横断面の形状や調査事例から食料貯蔵を目的とした縄文時代のフラスコ状土坑に分類される。

31号土坑(第9図、写真図版12)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A11o グリッドに位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南東－北西に長軸がある不整楕円形を呈しており、開口部0.96×0.92m、底部1.06×1.02mである。深さは0.96mを測り、横断面形状はフラスコ状である。底面はほぼ平坦である。

〈堆積土〉しまりのあるにぶい黄褐色土と白色砂土を含む黒褐色土の2層に大別される。自然堆積と

考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明であるが、30号土坑と同様に縄文時代のフラスコ状土坑に分類される。

32号土坑(第10図、写真図版12)

〈位置・検出状況〉東調査区西側の I A 10 o ~ 11 o グリッドにわたって位置している。V層上面で検出されている。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南東-北西に長軸がある楕円形を呈しており、開口部1.62×1.46m、底部1.32×1.04m、深さ1.07mである。底面は中央部がレンズ状に凹んでいる。

〈堆積土〉灰白色砂粒を混入する灰白色土を主体とする10層に大別される。上位~中位にかけてはしまりのある灰白色土と灰黄褐色土と褐色土の互層で構成され、下位にはにぶい黄橙色土が堆積している。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明である。

33号土坑(第8図、写真図版10)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A 10 m グリッドに位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉北西側で22号土坑、北東側で23号土坑と重複している。新旧関係は、22号土坑に切られ、23号土坑を切っていることから(新)22号土坑→33号土坑→(旧)23号土坑である。

〈形状・規模〉南東-北西に長軸がある楕円形を呈しており、開口部(1.12)×0.80m、底部(0.82)×0.44m、深さ1.05mである。底面はほぼ平坦である。

〈堆積土〉5層に大別される。上位は炭化物粒を混入する黒色土がレンズ状に堆積しており、下位はにぶい黄橙色土と黒褐色土と風化花崗岩を起源とする灰白色土の互層で構成されている。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明である。

34号土坑(第10・24図、写真図版13・24)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A 9 n ~ 9 o グリッドにわたって位置している。検出面はV層上面である。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南西-北東に長軸がある楕円形を呈しており、開口部1.93×1.78m、底部1.56×1.56m、深さ0.77mである。底面は凹凸が見られる。

〈堆積土〉上部は攪乱を受けて不明であるが、5層に大別される。壁際に壁崩落土の灰白色土と灰黄褐色土が堆積し、褐色土とにぶい黄褐色土とにぶい黄橙色土の互層で構成されている。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉17は人形を模した土製品と思われるもので、埋土から出土している。表裏に文様はなく、全体が赤褐色を呈し厚さが9mmである。時期は不明であるが、縄文時代の板状土偶の可能性も考えられる。

35号土坑(第10図、写真図版13)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A 9n グリッドに位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉ほぼ南-北に長軸がある楕円形を呈しており、開口部1.83×1.73m、底部1.56×1.52m、深さ0.53mである。底面はやや凹凸が見られる。

〈堆積土〉しまりのある褐灰色土を主体とする7層に大別され、褐灰色土と灰黄褐色土と灰白色土との互層で構成されている。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明である。

36号土坑(第11・20図、写真図版13・23)

〈位置・検出状況〉西側調査区の I A 12i グリッドに位置し、V層上面で検出している。

〈重複関係〉西側で50号土坑と重複している。新旧関係は、本遺構が切られていることから(新)50号土坑→(旧)36号土坑である。

〈形状・規模〉南南東-北北西に長軸がある隅丸長方形を呈しており、開口部1.26×1.06m、底部1.08×1.05mである。深さは0.78mを測り、横断面形状はフラスコ状である。底部は多少凹凸がある。

〈遺物・時期〉上位は灰白色砂土を含む灰黄褐色土、下位はしまりのあるにぶい黄褐色土の2層に大別される。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉深鉢の口縁部破片を1点出土している。7は単節斜縄文が施文され、表面にススの付着が見られる。時期は縄文時代中期に比定される。横断面の形状や調査事例から食料貯蔵を目的としたフラスコ状土坑に分類される。

37号土坑(第8図、写真図版10)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A 11n グリッドに位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉南側で21号土坑と重複している。新旧関係は、切っていることから(新)37号土坑→(旧)21号土坑である。

〈形状・規模〉東北東-西南西に長軸がある楕円形を呈しており、開口部1.32×1.12m、底部1.14×0.98m、深さ0.68mである。底面は多少の凹凸が見られる。

〈堆積土〉風化花崗岩起源の灰白色土を主体とする7層に大別される。上位は灰白色土と黒褐色土がレンズ状に堆積し、下位は灰白色土と灰黄褐色土と黒褐色土との互層である。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明である。

38号土坑(第12・20図、写真図版14・23)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A 11m グリッドに位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南西-北東に長軸がある不整円形を呈しており、開口部1.42×1.30m、底部1.14×1.30mである。深さは0.76mを測り、横断面形状はフラスコ状である。底面は中央部が高まっている。

〈堆積土〉上位は灰白色土としまりのあるにぶい黄褐色土、下位は灰黄褐色土と黒褐色土と灰白色土の互層で8層に大別される。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉深鉢の胴部破片を1点出土している。9は単節斜縄文を地文としており、ススの付着が見られる。時期は縄文時代中期と考えられる。横断面の形状や調査事例から、食料貯蔵を目的とし

た縄文時代のフラスコ状土坑に分類される。

39号土坑(第12・20図、写真図版14・23)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A 9m グリッドに位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南東-北西に長軸がある楕円形を呈しており、開口部1.34×1.30m、底部0.97×0.95m、深さ0.96mである。底面はほぼ平坦である。

〈堆積土〉しまりのある灰黄褐色土を主体とする10層に大別され、上位は褐灰色土と灰黄褐色土とにぶい黄褐色土、下位は残黄橙色土と灰黄褐色土で構成されている。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉小型鉢の口縁部破片が1点出土している。10は単節斜縄文が施文されている。時期は縄文時代中期中葉に比定される。

40号土坑(第12図、写真図版14)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A 81グリッドに位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南東-北西に長軸がある楕円形を呈しており、開口部1.06×1.10m、底部0.95×0.86m、深さ0.33mである。底面は凹凸がある。

〈堆積土〉しまりのある灰黄褐色土の単層で、灰白色砂土をブロックで混入する。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明である。

41号土坑(第13・23・24図、写真図版14・26)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A 91グリッドに位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南南東-北北西に長軸がある円形を呈しており、開口部2.06×2.02m、底部1.68×1.60m、深さ0.85mである。底面はほぼ平坦である。

〈堆積土〉人為堆積で、灰黄褐色土と灰黄褐色土を帯状に含む浅黄橙色土の2層に大別される。人骨は頭骨と鎖骨・上腕骨の一部を検出している。

〈遺物・時期〉埋土から副葬銭(46~56)の至和通寶(1枚)と永楽通寶(10枚)が出土している。時期は中世後期~近世初頭に比定される。

42号土坑(第12・23図、写真図版15)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A 8k~8l グリッドにわたって位置している。検出面はV層上面である。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南西-北東に長軸がある楕円形を呈しており、開口部1.95×1.60m、底部1.58×1.52mである。深さは1.30mを測り、横断面形状はフラスコ状である。底面は凹凸が見られる。

〈堆積土〉しまりのあるにぶい黄褐色土を主体とする11層に大別される。灰黄褐色土とにぶい黄橙色土とにぶい黄褐色土の互層で、上位の灰黄褐色土と中位のにぶい黄褐色土から炭化物粒の混入が確認されている。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉深鉢の口縁部～底部が出土している。8は口縁部に山形突起を有し、胴部上半部にS字状のアルファベット文を横位に展開し磨消縄文を施している。平底の底部には網代痕が見られる。時期は縄文時代中期末葉に比定される。横断面の形状や調査事例等から食料貯蔵を目的とした縄文時代のフラスコ状土坑に分類される。

43号土坑(第13・21図、写真図版15・24)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A 10 k ~10 l グリッドにわたって位置している。検出面はV層上面である。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南東-北西に長軸がある不整楕円形を呈しており、開口部1.92×1.48m、底部1.84×1.74mである。深さは1.25mを測り、横断面形状はフラスコ状である。底面はほぼ平坦で、中央部に円形の Pit(開口部35×34cm、深さ8cm)を検出している。

〈堆積土〉上位はしまりのある黒褐色土とにぶい黄橙色土とにぶい黄褐色土で構成され、下位はにぶい黄橙色土と風化花崗岩ブロックを混入する灰黄褐色土の互層である。6層に大別される。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉22は埋土から出土した敲磨石で、風化が著しいが表裏に磨痕が認められる。石材は北上山地産の花崗岩である。時期は縄文時代に比定される。42号土坑と同様のフラスコ状土坑に分類される。

44号土坑(第12図、写真図版15)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A 9 l グリッドに位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南南西-北北東に長軸がある楕円形を呈しており、開口部2.24×1.03m、底部0.96×0.66m、深さ0.26mである。底面は平坦である。

〈堆積土〉灰白色砂土をブロック状に含む黒色土の単層で、自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明である。

45号土坑(第13図、写真図版16)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A 8 l グリッドに位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南南東-北北西に長軸がある楕円形を呈しており、開口部0.87×0.70m、底部0.56×0.32m、深さ0.48mである。底面は中央部が凹んでいる。

〈堆積土〉しまりのある灰黄褐色土と灰白色砂土をブロック状に含む褐灰色土の2層で構成されている。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明である。

46号土坑(第13図、写真図版16)

〈位置・検出状況〉西側調査区の I A 14 f グリッドに位置し、北北西側20mに60号土坑が並列している。検出面はV層上面である。

〈重複関係〉北西側で56号土坑と重複している。新旧関係は、本遺構が切られていることから(新)

56号土坑→(旧)46号土坑である。

〈形状・規模〉南西－北東に長軸がある溝状を呈しており、開口部2.66×0.46m、底部2.63×0.15mである。深さは1.48mを測り、横断面形状はY字形である。底面は凹凸が見られる。

〈堆積土〉4層に大別され、上位はしまりのある暗褐色土、下位は褐色土とにぶい黄褐色土の互層で構成されている。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明であるが、平面形状の特徴と調査事例等から縄文時代の陥し穴状土坑に分類される。

47号土坑(第14図、写真図版16)

〈位置・検出状況〉西側調査区の I A13g～14g グリッドにわたって位置し、北側22.80mに71号土坑が並列している。遺構検出面はV層上面である。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南西－北西に長軸がある溝状を呈しており、開口部2.86×0.82m、底部3.00×0.19mである。深さは1.20mを測り、横断面形状はY字形である。底面は凹凸があり、両端部の壁はオーバーハングしている。

〈堆積土〉粘性のある明黄褐色土を主体とする6層に大別される。上位は褐灰色土と灰黄褐色土で構成され、下位は明黄褐色土と灰黄褐色土と黒色土の互層である。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明であるが、平面形状の特徴と調査事例から縄文時代の陥し穴状土坑に分類される。

48号土坑(第14図、写真図版16)

〈位置・検出状況〉西側調査区の I A12h～13h グリッドにわたって位置し、北西側5.60mに57号土坑が並列している。検出面はV層上面である。

〈重複関係〉北東側で49号土坑と重複している。新旧関係は、本遺構が切っていることから(新)48号土坑→(旧)49号土坑である。

〈形状・規模〉南西－北東に長軸がある溝状を呈しており、開口部3.64×0.79m、底部3.72×0.15mである。深さは1.54mを測り、横断面形状はY字形である。底面はわずかに凹凸が見られる。

〈堆積土〉灰黄褐色土を主体とする7層に大別される。上位の黒色土には炭化物粒の混入があり、下位はにぶい黄褐色土と灰黄褐色土と黒色土の互層である。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明であるが、47号土坑と同様に縄文時代の陥し穴状土坑に分類される。

49号土坑(第14図、写真図版17)

〈位置・検出状況〉西側調査区の I A12h～13h グリッドにわたって位置している。検出面はV層上面である。

〈重複関係〉南西側で48号土坑と重複している。新旧関係は、本遺構が切られていることから(新)48号土坑→(旧)49号土坑である。

〈形状・規模〉南東－北西に長軸がある楕円形を呈しており、開口部1.94×1.57m、底部1.52×1.10m、深さ0.51mである。底面はほぼ平坦である。

〈堆積土〉炭化物粒を混入する黒褐色土と灰白色砂土を含む灰黄褐色土の2層に大別される。自然堆

積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明である。

50号土坑(第11図、写真図版13)

〈位置・検出状況〉西側調査区の I A 12・13 h～11 i グリッドにわたって位置している。V層上面で検出されている。

〈重複関係〉東側で36土坑と重複している。新旧関係は、本遺構が36号土坑を切っていることから(新)50号土坑→(旧)36号土坑となる。

〈形状・規模〉南東－北西に長軸がある楕円形を呈しており、開口部2.90×2.32m、底部1.82×0.48mである。深さは1.72mで、横断面形状はY字形である。底面は凹凸が見られる。

〈堆積土〉しまりのある灰黄褐色土を主体とする23層に大別される。上位は黒色土と明黄褐色土と灰黄褐色土、中位はにぶい黄褐色土とにぶい黄橙色土と灰黄褐色土で構成されている。下位は壁崩落土の灰白色土と灰黄褐色土と暗褐色土の互層である。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明であるが、平面形状の特徴と調査事例から縄文時代の陥し穴状土坑に分類される。

51号土坑(第14図、写真図版17)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A 6 n～7 n グリッドにわたって位置している。V層上面で検出されている。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉東南東－西北西に長軸がある不整楕円形を呈しており、開口部2.56×2.22m、底部2.03×1.84m、深さ1.22mである。底面は中央部が高まっている。

〈堆積土〉にぶい黄褐色土を主体とする6層に大別される。上位はしまりのある黒褐色土と灰黄褐色土がレンズ状に堆積し、中位～下位はにぶい黄褐色土とにぶい黄橙色土と黒褐色土の互層で構成されている。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明である。

52号土坑(第15・24図、写真図版17・26)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A 12 i～12 j グリッドにわたって位置している。V層上面で検出されている。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南西－北東に長軸がある隅丸方形を呈しており、開口部1.56×1.42m、底部1.06×1.05m、深さ0.72mである。底面は中央部がレンズ状に凹んでいる。

〈堆積土〉にぶい黄橙色土とにぶい黄褐色土の互層で、7層に大別される。人為堆積である。人骨は2層と7層から、頭骨と上腕骨の一部を出土している。

〈遺物・時期〉埋土から副葬銭(57～61)の永楽通寶が5枚出土している。時期は中世後期～近世初頭に比定される。

53号土坑(第15・24・25図、写真図版17・18・26・27)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A 10 j～11 j グリッドにわたって位置している。検出はV層上面で

ある。

〈重複関係〉南側で54号土坑と重複している。新旧関係は、本遺構が切っていることから(新)53号土坑→(旧)54号土坑である。

〈形状・規模〉ほぼ円形を呈しており、開口部1.76×1.72m、底部1.32×1.30m、深さは0.80mである。底面は中央部がやや凹んでいる。

〈堆積土〉灰白色砂土を含むにぶい黄褐色土とにぶい黄橙色土で構成され、4層に大別される。人為堆積である。人骨は1・2層から、頭骨と大腿骨の一部が出土している。

〈遺物・時期〉埋土から副葬銭(62~81)の天禧通寶(1枚)、元豊通寶(2枚)、聖宋通寶(1枚)、洪武通寶(1枚)、永樂通寶(13枚)、宣徳通寶(1枚)、不明(1枚)が計20枚出土している。時期は中世後期～近世初頭に比定される。

54号土坑(第15図、写真図版17・18)

〈位置・検出状況〉東側調査区のI A 11 j グリッドに位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉北側で53号土坑と重複している。新旧関係は、本遺構が切られていることから(新)53号土坑→(旧)54号土坑である。

〈形状・規模〉ほぼ南-北に長軸がある楕円形を呈しており、開口部1.58×1.42m、底部1.45×1.36m、深さ0.31mである。底部は平坦である。

〈堆積土〉にぶい黄褐色土と残黄橙色土の互層で、4層に大別される。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明である。

55号土坑(第15図、写真図版18)

〈位置・検出状況〉西側調査区のI A 11 i グリッドに位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南南西-北北東に長軸がある隅丸長方形を呈しており、開口部1.86×1.50m、底部1.56×1.25m、深さ0.49mである。底面は中央部が凹んでいる。

〈堆積土〉4層に大別される。人為堆積で、上位はしまりのある褐灰色土とにぶい黄橙色土、下位は灰白色砂土を含む明黄褐色土で構成されている。人骨は4層から頭骨の一部が出土している。

〈遺物・時期〉副葬銭は出土していないが、時期は8号土坑と同時期と考えられる。

56号土坑(第13図、写真図版16)

〈位置・検出状況〉西側調査区のI A 14 f グリッドに位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉南東側で46号土坑と重複している。新旧関係は、本遺構が切っていることから(新)56号土坑→(旧)46号土坑である。

〈形状・規模〉東北東-西南西に長軸がある不整形を呈しており、開口部1.53×1.36m、底部1.10×1.05m、深さ0.52mである。底面は多少凹凸が見られる。

〈堆積土〉褐色砂土をブロック状に含む暗褐色土と黒褐色土の互層で、4層に大別される。上位の暗褐色土には微量の炭の混入が認められる。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明である。

57号土坑(第15図、写真図版18)

〈位置・検出状況〉西側調査区のA12f～12gグリッドにわたって位置し、南東側5.6mに48号土坑が並列している。V層上面で検出している。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南西－北東に長軸がある溝状を呈しており、開口部3.40×0.93m、底部3.65×0.19mである。深さは1.36mを測り、横断面形状はY字形である。底面は凹凸があり、両端部の壁はオーバーハンクしている。

〈堆積土〉8層に大別される。上位はしまりのある黒色土と黒褐色土がレンズ状に堆積し、下位は黄褐色土とにぶい黄褐色土の互層で構成されている。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明であるが、平面形状の特徴と調査事例から縄文時代の陥し穴状土坑に分類される。

58号土坑(第16図、写真図版19)

〈位置・検出状況〉西側調査区のI A12eグリッドに位置し、南東側2.4mに6号土坑が並列している。検出面はV層上面である。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉溝状を呈しており、開口部2.76×0.75m、底部2.65×0.16mである。深さは1.02mを測り、横断面形状はY字形である。底面はほぼ平坦で、西南西端部の壁はオーバーハンクしている。

〈堆積土〉しまりのある灰黄褐色土とにぶい黄橙色土と褐灰色土の互層で、5層に大別される。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明であるが、57号土坑と同様に縄文時代の陥し穴状土坑に分類される。

59号土坑(第16図、写真図版19)

〈位置・検出状況〉東側調査区のI A111グリッドに位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉南側で62号土坑と重複している。新旧関係は、本遺跡が切っていることから(新)59号土坑→(旧)62号土坑である。

〈形状・規模〉南西－北東に長軸がある楕円形を呈しており、開口部1.64×1.48m、底部1.18×1.14m、深さ1.34mである。底面は細かな凹凸が見られる。

〈堆積土〉7層に大別される。上位は褐灰色土と黒褐色土と明黄褐色土がレンズ状に堆積し、下位は褐灰色土と灰白色土と黒褐色土の互層で構成されている。自然堆積と考えられる。出土した炭化物の放射性炭素年代測定を実施しており、試料(2点)の測定結果は、4020±30yrBPと3730±30yrBPである。

〈遺物・時期〉出土しない。炭化物の暦年較正年代は、縄文時代中期末葉と後期前葉頃に比定される。

60号土坑(第17図、写真図版19)

〈位置・検出状況〉西側調査区東端のI A9eグリッドに位置し、南南東側20mに46号土坑が並列している。検出面はV層上面である。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南西－北東に長軸がある溝状を呈しており、開口部3.85×0.92m、底部3.82×0.36mであ

3 検出された遺構と遺物

る。深さは1.36mを測り、横断面形状はY字形である。底面は細かい凹凸があり、両端部の壁はオーバーハングしている。

〈堆積土〉しまりのある灰黄褐色土とにぶい黄褐色土を主体とする7層に大別される。上位は褐灰色土と灰黄褐色土で構成され、下位はにぶい黄褐色土と灰黄褐色土と黄褐色土の互層である。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明であるが、平面形状の特徴と調査事例から縄文時代の陥し穴状土坑に分類される。

61号土坑(第17図、写真図版19)

〈位置・検出状況〉西側調査区の I A 11 e グリッドに位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉東北東－西南西に長軸がある楕円形を呈しており、開口部2.38×1.23m、底部1.72×0.42mである。深さは1.74mを測り、横断面形状はY字形である。底面は凹凸が見られる。

〈堆積土〉しまりのある黒褐色土と明黄褐色土を主体とする20層に大別される。上位は黒色土と灰黄褐色土と黒褐色土がレンズ状に堆積しており、下位は明黄褐色土とにぶい黄橙色土と明黄褐色土で構成されている。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明であるが、60号土坑と同様に縄文時代の陥し穴状土坑に分類される。

62号土坑(第16図、写真図版20)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A 11 l ～121 グリッドに位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉北側で59号土坑と重複している。新旧関係は、本遺跡が切られていることから(新)59号土坑→(旧)62号土坑である。

〈形状・規模〉南西－北東に長軸がある楕円形を呈しており、開口部1.18×1.10m、底部1.00×0.78m、深さ0.54mである。底面は平坦である。

〈堆積土〉にぶい黄褐色土としまりのある黒褐色土の2層に大別される。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明である。

63号土坑(第16図、写真図版20)

〈位置・検出状況〉西側調査区の I A 7 i グリッドに位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉北東側で攪乱土坑と重複している。新旧関係は、切られていることから(新)攪乱土坑→(旧)63号土坑である。

〈形状・規模〉南西－北東に長軸がある楕円形を呈しており、開口部1.84×1.42m、底部1.62×1.34mである。深さは0.75mを測り、横断面形状はフラスコ状である。底面はほぼ平坦である。

〈堆積土〉にぶい黄橙色土を主体とする11層に大別される。にぶい黄橙色土としまりのある灰黄褐色土とにぶい黄褐色土の互層で構成されている。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明であるが、横断面の形状や調査事例から食料貯蔵を目的とした縄文時代のフラスコ状土坑に分類される。

64号土坑(第16図、写真図版20)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A 5j～6j グリッドにわたって位置している。検出面はV層上面である。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南西－北東に長軸がある楕円形を呈しており、開口部1.44×1.15m、底部0.92×0.85m、深さ0.59mである。底面は多少凹凸が見られる。

〈堆積土〉10層に大別される。上位は黒褐色土と灰黄褐色土とにぶい黄橙色土で構成され、下位は風化花崗岩を起源とする灰白色土が堆積している。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明である。

65号土坑(第18図、写真図版20)

〈位置・検出状況〉西側調査区の I A 9a～9b グリッドにわたって位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉東南東－西北西に長軸がある溝状を呈しており、開口部2.72×0.33m、底部2.80×0.11mである。深さは0.82mを測り、横断面形状はY字形である。底面は多少凹凸が見られ、北北東端部の壁はオーバーハングしている。

〈堆積土〉4層に大別される。上位は黒色土と黒褐色土で、下位はしまりのある灰黄褐色土と黒色土の互層である。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明であるが、平面形状の特徴と調査事例から縄文時代の陥し穴状土坑に分類される。

66号土坑(第18図、写真図版21)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A 4m～5m グリッドにわたって位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南東－北西に長軸がある不整楕円形を呈しており、開口部2.64×1.58m、底部1.82×0.60mである。深さは1.86mを測り、横断面形状はY字形である。底面は中央部が凹んでいる。

〈堆積土〉灰黄褐色土と灰白色砂土を主体とする21層に大別され、上位は灰黄褐色土と黒褐色土がレンズ状に堆積している。中位は風化花崗岩ブロックや灰白色砂土が混入する灰黄褐色土で構成され、下位はしまりのある灰白色砂土と灰黄褐色砂土の互層である。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明であるが、65号土坑と同様に縄文時代の陥し穴状土坑に分類される。

67号土坑(第9図、写真図版21)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A 10m グリッドに位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉東側で25号土坑と重複している。新旧関係は、25号土坑に切られていることから(新)25号土坑→(旧)67号土坑である。

〈形状・規模〉東南東－西北西に長軸がある不整楕円形を呈しており、開口部0.98×0.74m、底部1.08×0.64m、深さ0.36mである。底面は凹凸が見られる。

〈堆積土〉2層に大別され、上位は風化花崗岩ブロックを混入する褐灰色土、下位は灰黄褐色土が堆積する。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明である。

68号土坑(第18・25図、写真図版21・27)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A 10 k グリッドに位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉東南東－西北西に長軸がある円形を呈しており、開口部1.35×1.32m、底部0.80×0.76m、深さ0.78mである。底面は多少凹凸が見られる。

〈堆積土〉人為堆積で、灰黄褐色土を主体とする4層に大別される。上位は灰黄褐色土と浅黄橙色土、下位は灰黄褐色土と風化花崗岩を起源とする灰白色土で構成されている。人骨は3層から頭骨の一部を検出している。

〈遺物・時期〉埋土下位から副葬銭(82～88)の永楽通寶が7枚出土している。時期は中世後期～近世初頭に比定される。

69号土坑(第18図、写真図版21)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A 10 j ～10 k グリッドにわたって位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南南西－北北東に長軸がある隅丸長方形を呈しており、開口部1.28×1.16m、底部0.80×0.72m、深さ0.40mである。底面は中央部で凹凸が見られる。

〈堆積土〉3層に大別される。壁際には風化花崗岩を起源とするにぶい黄橙色土の堆積が見られ、上位は黒褐色土、下位は灰白色砂土と風化花崗岩を含む灰黄褐色土で構成されている。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明である。

70号土坑(第18図、写真図版22)

〈位置・検出状況〉東側調査区の I A 9 k グリッドに位置し、V層上面で検出されている。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南東－北西に長軸がある楕円形を呈しており、開口部1.10×1.02m、底部0.87×0.86m、深さ0.30mである。底面は凹凸が見られる。

〈堆積土〉にぶい黄橙色土を主体とする4層に大別される。上位は黄褐色土粒を含む灰黄褐色土、下位はにぶい黄橙色土で構成されている。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明である。

71号土坑(第19図、写真図版22)

〈位置・検出状況〉西側調査区の I A 7 g ～8 g グリッドにわたって位置し、南側22.80mに47号土坑が並列している。検出面はV層上面である。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南南西－北北東に長軸がある溝状を呈しており、開口部3.78×1.09m、底部3.89×0.12m

である。深さは1.60mを測り、横断面形状はY字形である。底面は凹凸があり、北東端部の壁はオーバーハングしている。

〈堆積土〉にぶい黄褐色土を主体とする7層に大別される。上位は黒色土がレンズ状に堆積し、下位は白色砂土と風化花崗岩ブロックが混入するにぶい黄褐色土とにぶい黄橙色土の互層で構成されている。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉出土しない。時期は不明であるが、平面形状の特徴と調査事例から縄文時代の陥し穴状土坑に分類される。

72号土坑(第19・21図、写真図版22・24)

〈位置・検出状況〉西側調査区のI A 5i～東側調査区の5jグリッドにわたって位置している。検出面はV層上面である。

〈重複関係〉他遺構との重複はない。

〈形状・規模〉南西－北東に長軸がある不整楕円形を呈しており、開口部1.93×1.72m、底部1.74×1.47m、深さ1.40mである。底部は中央部が高まるほかは平坦である。

〈堆積土〉。上位は炭化物粒を含む灰黄褐色、中位～下位はにぶい黄褐色土とにぶい黄橙色土の互層で構成されている。7層に大別される。自然堆積と考えられる。

〈遺物・時期〉小型深鉢と深鉢の口縁部～胴部破片が出土している。11は口縁部がやや外反し、撚糸文を地文としている。12はアルファベット文が横位に展開し、磨消縄文が施されている。時期はいずれも縄文時代中期末葉に比定される。

(3) 遺構外出土遺物

遺構外出土遺物は、縄文土器4点、石器5点、銭貨3枚を掲載している。

土器(第21図、写真図版24)

13は小型深鉢の破片で、底部がやや上げ底気味である。14は浅鉢の口縁部、15は深鉢の口縁部破片で刺突文が施されている。16は深鉢の胴部下～底部片で、縦走る撚糸文を地文とし表面にススの付着が見られる。時期は13が縄文時代中期、14～16が中期末葉に比定される。

石器(第22図、写真図版24・25)

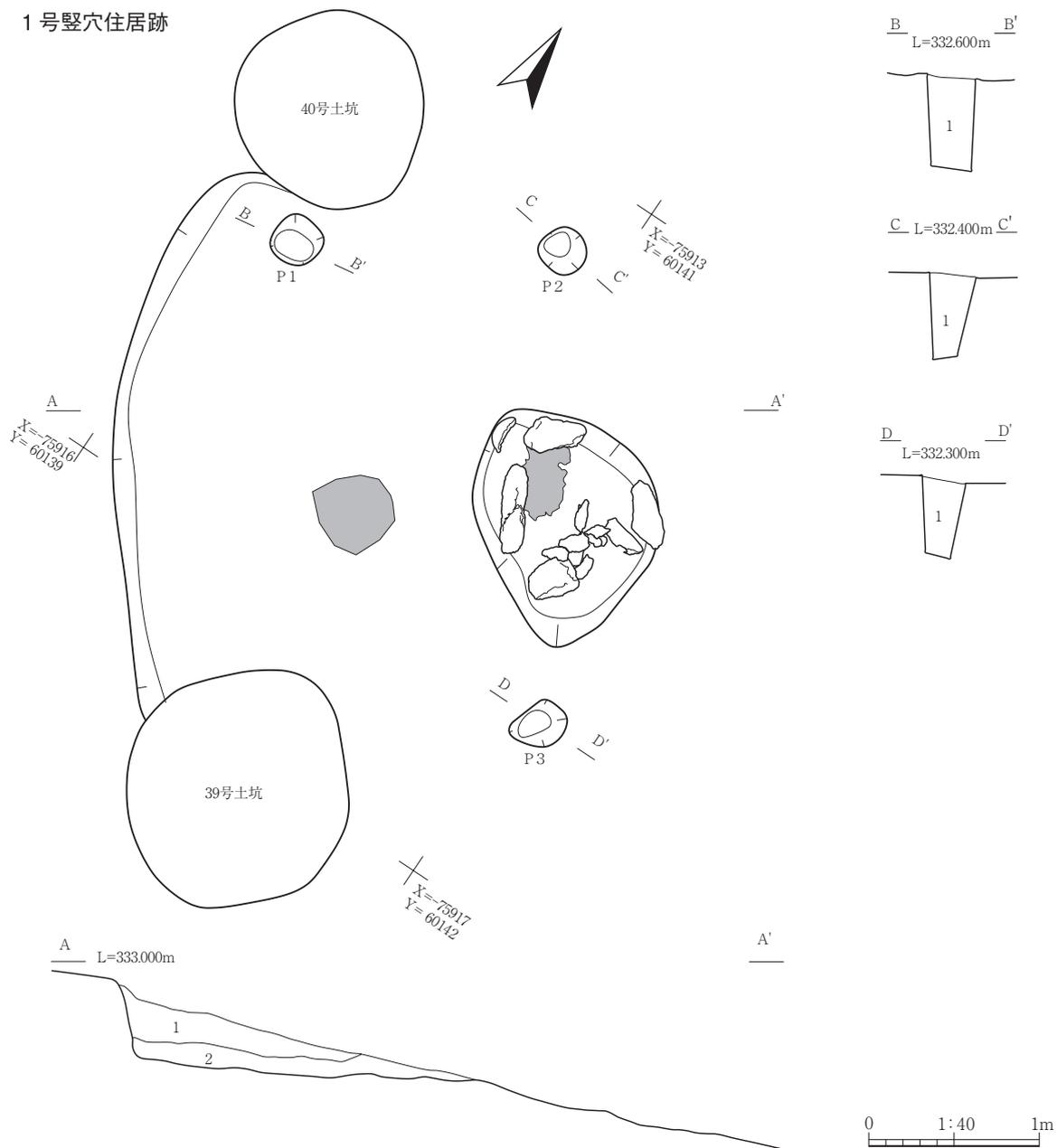
23・24・27は磨痕や敲打痕が観察される敲磨石である。23は長方形状を呈しており、表裏に敲打痕の凹みがある。24は欠損しているが全面に、27は両側面に磨痕が見られる。石材はいずれも北上山地産で、23が花崗岩、24が半花崗岩(アプライト)、27がホルンフェルスである。25は作業台的な使用が想定される台石で、扁平な花崗岩を素材としている。表面には磨痕、裏面に敲打痕が見られる。石材は北上山地産である。26は打製石斧で、器面全体または一部を敲打、剥離のみで整形した刃部を有している。端部が欠損しているために、全体形は不明である。石材は北上山地産のヒン岩である。

銭貨(第26図、写真図版27)

尾根の平坦部から3枚出土している。89は明銭の宣徳通寶(初鑄年1433)、90は明銭の洪武通寶(初鑄年1368)、91は摩滅が著しいことから銭種が不明である。出土した地域から墓壙に共伴する遺物と考えられる。

3 検出された遺構と遺物

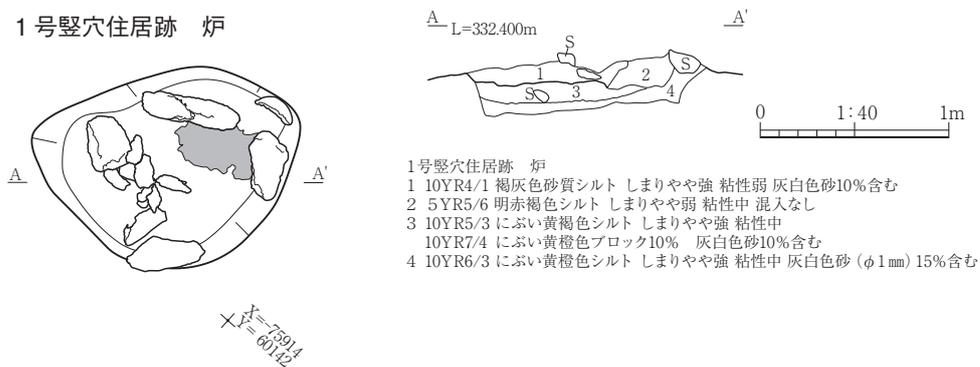
1号竪穴住居跡



1号竪穴住居跡

- 1 10YR4/2 灰黄褐色シルト しまりやや強 粘性やや弱 灰白色砂(φ1mm)10% 炭化物粒(φ5mm)1%含む
- 2 10YR4/3 におい黄褐色砂質シルト しまり中 粘性中 灰白色砂10%含む

1号竪穴住居跡 炉

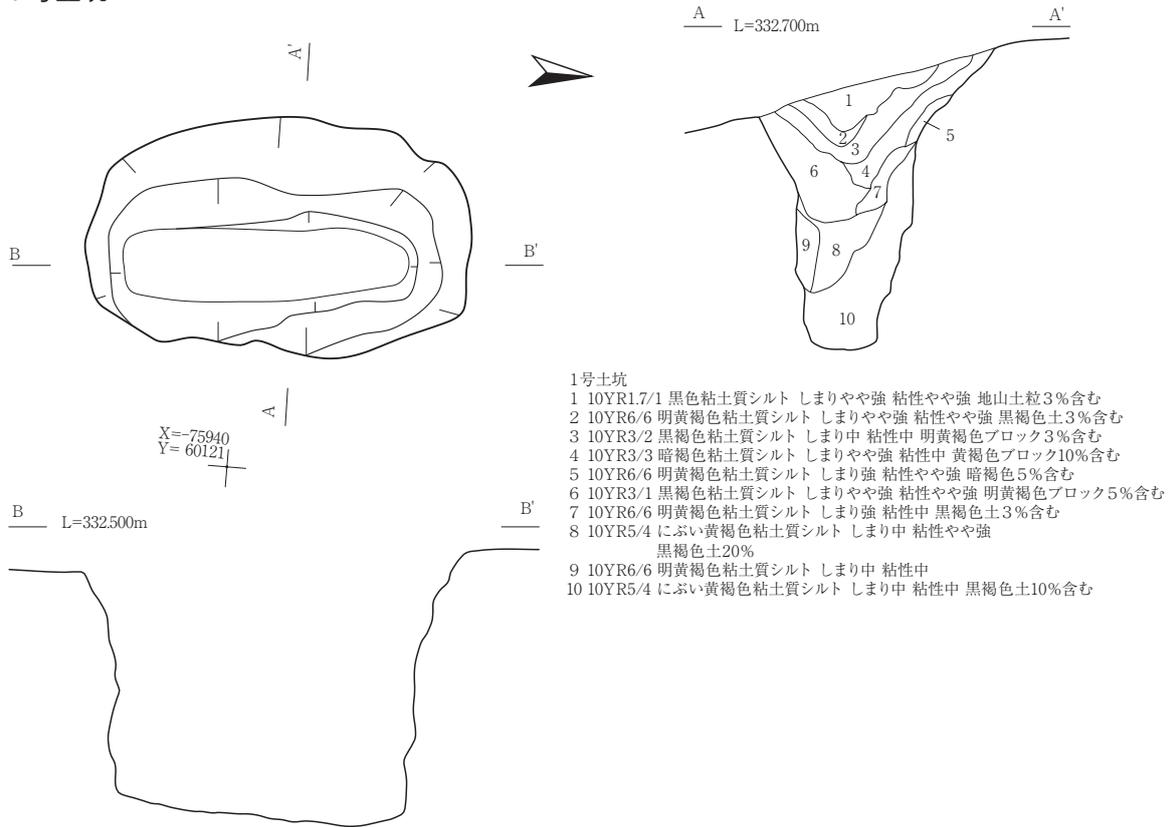


1号竪穴住居跡 炉

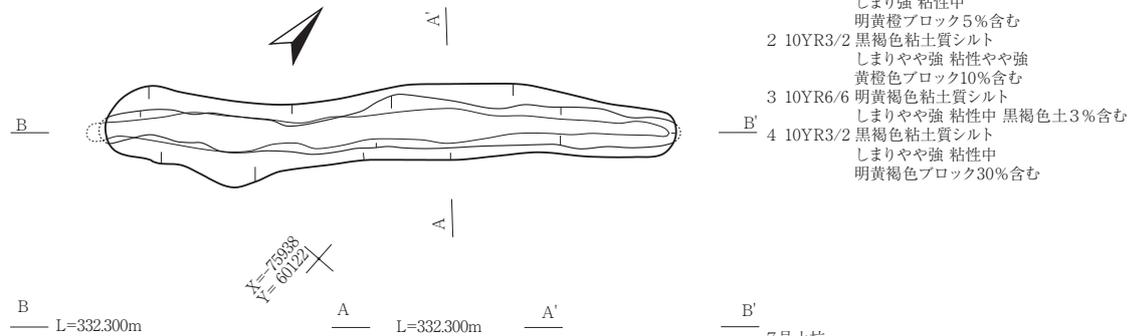
- 1 10YR4/1 褐灰色砂質シルト しまりやや強 粘性弱 灰白色砂10%含む
- 2 5YR5/6 明赤褐色シルト しまりやや弱 粘性中 混入なし
- 3 10YR5/3 におい黄褐色シルト しまりやや強 粘性中
10YR7/4 におい黄褐色ブロック10% 灰白色砂10%含む
- 4 10YR6/3 におい黄褐色シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂(φ1mm)15%含む

第2図 1号竪穴住居跡

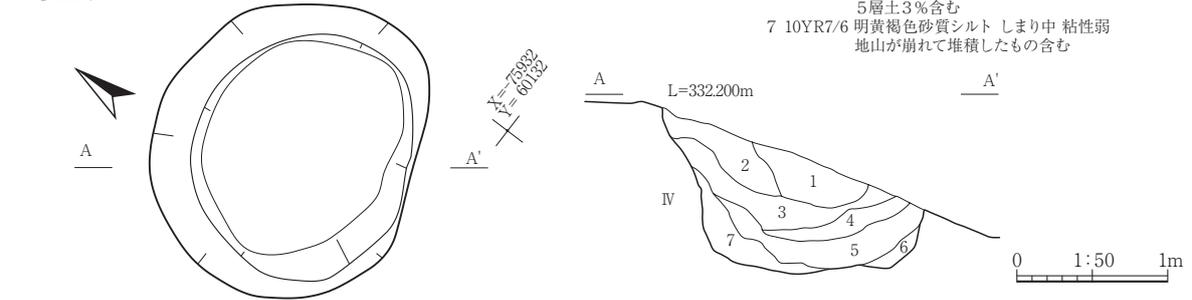
1号土坑



2号土坑



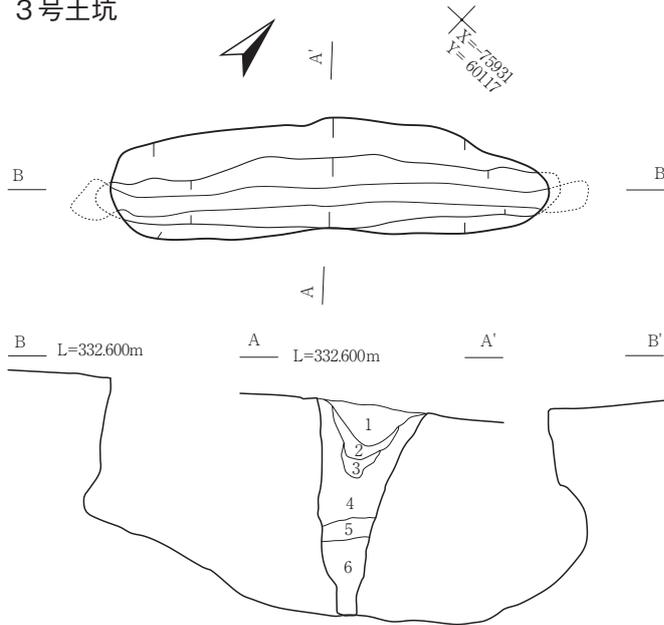
7号土坑



第3図 1・2・7号土坑

3 検出された遺構と遺物

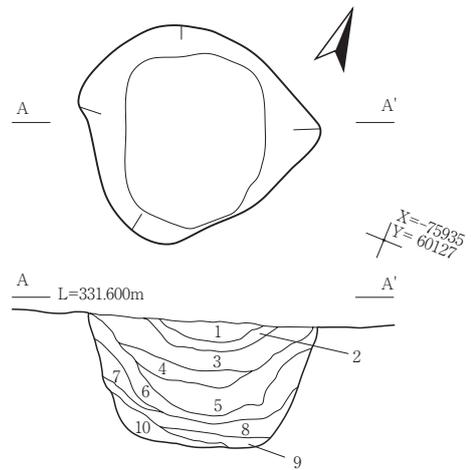
3号土坑



3号土坑

- 1 10YR5/2 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 黄褐色土ブロック5%含む
- 2 10YR6/2 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 黄褐色土粒10%含む
- 3 10YR6/3 にぶい黄褐色粘土質シルト しまり中 粘性中 黄褐色土粒10%含む
- 4 10YR6/6 明黄褐色粘土質シルト しまり強 粘性中 3層土3%含む
- 5 10YR5/4 にぶい黄褐色粘土質シルト しまり強 粘性やや強 黄褐色土ブロック10%含む
- 6 10YR6/2 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 黄褐色土ブロック3%含む

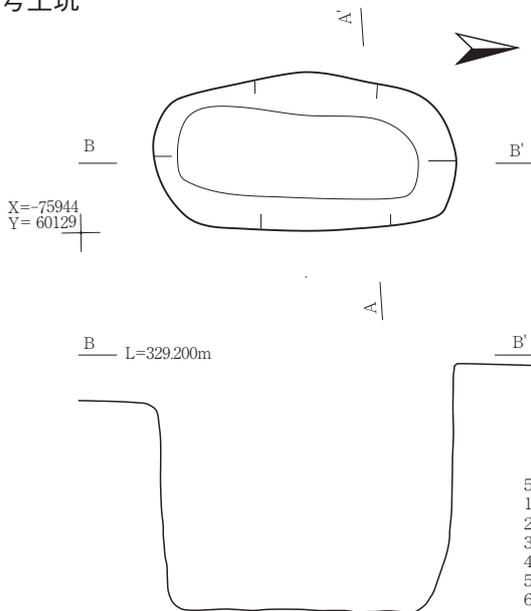
4号土坑



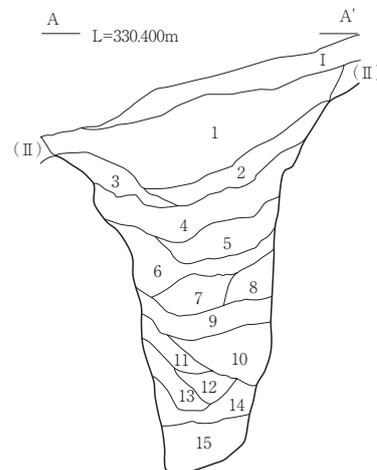
4号土坑

- 1 10YR4/2 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや弱 粘性中 明黄褐色ブロック(φ10cm)10%含む
- 2 10YR2/1 黒色粘土質シルト しまり中 粘性強 明黄褐色ブロック(φ5cm)5%含む
- 3 10YR4/3 にぶい黄褐色粘土質シルト しまり中 粘性やや強 明黄褐色ブロック(φ5cm)10%含む
- 4 10YR4/3 にぶい黄褐色粘土質シルト しまり中 粘性やや強 明黄褐色ブロック(φ5cm)20%含む
- 5 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 明黄褐色ブロック(φ5cm)10%含む
- 6 10YR4/3 にぶい黄褐色粘土質シルト しまりやや弱 粘性やや強 明黄褐色ブロック(φ15cm)15%含む
- 7 10YR4/3 にぶい黄褐色粘土質シルト しまり中 粘性中 明黄褐色ブロック(φ5cm)10%含む
- 8 10YR7/6 明黄褐色粘土質シルト しまりやや弱 粘性やや強 黄褐色土5% 5層由来含む
- 9 10YR7/6 明黄褐色粘土質シルト しまり中 粘性中 灰黄褐色土10%含む
- 10 10YR7/6 明黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 灰黄褐色土5% にぶい黄褐色土10%含む

5号土坑

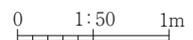


- 9 10YR2/1 黒色粘土質シルト しまり中 粘性強 黄褐色ブロック30%含む
- 10 10YR2/1 黒色粘土質シルト しまり中 粘性強 黄褐色ブロック40%含む
- 11 10YR2/1 黒色粘土質シルト しまりやや弱 粘性やや強 黄褐色土粒1%含む
- 12 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 黄褐色ブロック10%含む
- 13 10YR4/5 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや弱 粘性中 灰白色砂5%含む
- 14 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 黄褐色土ブロック1%含む
- 15 10YR2/1 黒粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 黄褐色ブロック1%含む



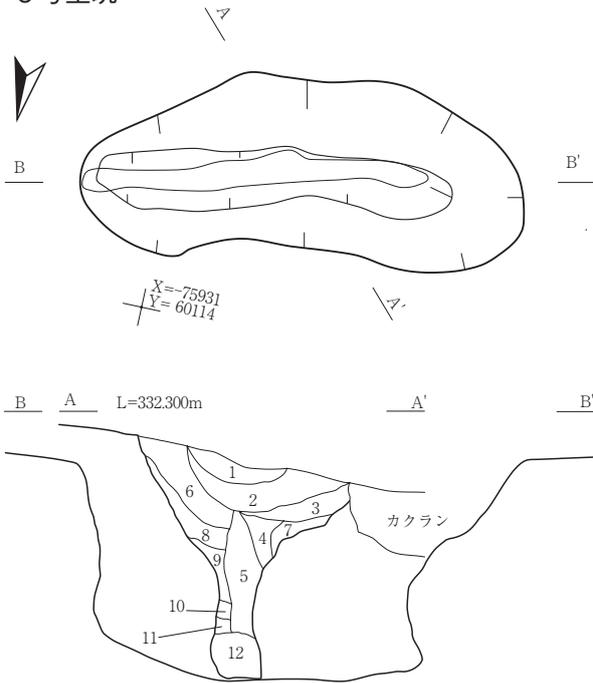
5号土坑

- 1 10YR2/1 黒色粘土質シルト しまり中 粘性やや強 灰白砂粒1%含む
- 2 10YR3/2 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 灰黄褐色土ブロック5%含む
- 3 10YR5/3 にぶい黄褐色粘土質シルト しまり中 粘性中 黒色土ブロック5%含む
- 4 10YR4/2 灰黄褐色砂質シルト しまり中 粘性中 灰白色砂粒5% ブロック1%含む
- 5 10YR2/1 黒色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂粒1%含む
- 6 10YR1.7/1 黒色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 灰白色砂ブロック1% 灰黄褐色ブロック1%含む
- 7 10YR1.7/1 黒色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 灰黄褐色ブロック1%含む
- 8 10YR2/1 黒色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 黄褐色ブロック20%含む



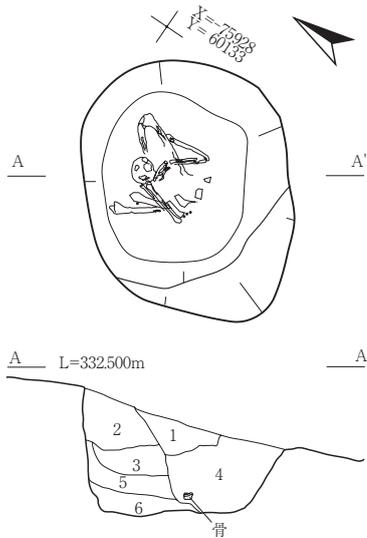
第4図 3～5号土坑

6号土坑



- 6号土坑
- 1 10YR3/2 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 におい黄褐色ブロック10%含む
 - 2 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまり中 粘性やや強 におい黄褐色ブロック20%含む
 - 3 10YR5/3 におい黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性強 黒褐色土10%含む
 - 4 10YR5/2 灰黄褐色粘土質シルト しまり中 粘性中 におい黄褐色ブロック1%含む
 - 5 10YR4/2 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 灰白色砂粒(φ1mm)1%含む
 - 6 10YR5/3 におい黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 におい黄褐色粒(φ1mm)5% 黒褐色土1%含む
 - 7 10YR7/4 におい黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 灰黄褐色土5%含む
 - 8 10YR5/4 におい黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや弱 灰白色土5%含む
 - 9 10YR8/3 浅黄褐色砂 しまりやや強 粘性弱 におい黄褐色ブロック5%含む
 - 10 10YR4/3 におい黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 におい黄褐色ブロック3%含む
 - 11 10YR8/3 浅黄褐色砂 しまりやや強 粘性弱 におい黄褐色ブロック5%含む
 - 12 10YR7/3 におい黄褐色砂質シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂粒20%含む

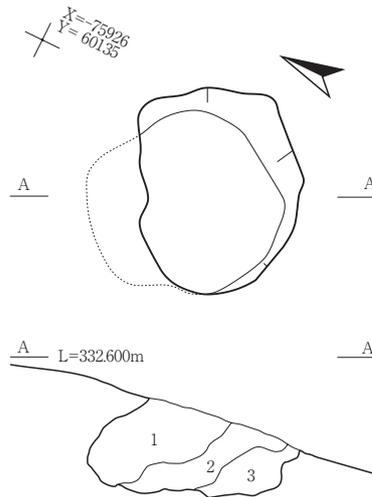
8号土坑



- 8号土坑
- 1 10YR4/2 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 地山ブロック3%含む
 - 2 10YR4/3 におい黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 地山ブロック5%含む
 - 3 10YR3/2 黒褐色粘土質シルト しまり中 粘性中 灰白色ブロック5%含む
 - 4 10YR6/4 におい黄褐色シルト質砂シルト質砂 しまりやや強 粘性弱 黒褐色土5% 骨含む(骨は背骨)含む
 - 5 10YR2/1 黒色粘土質シルト しまりやや強 粘性強 灰白色ブロック3%含む
 - 6 10YR5/2 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 地山ブロック10%含む

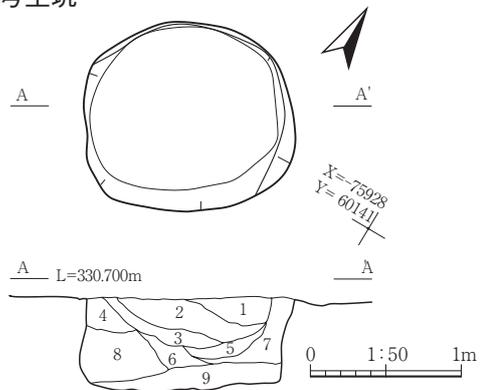
- 11号土坑
- 1 10YR5/4 におい黄褐色シルト質砂 しまりやや強 粘性弱 灰白色砂粒5%含む
 - 2 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂ブロック30%含む
 - 3 10YR3/3 暗褐色粘土質シルト しまり中 粘性中 灰白色砂粒5%含む
 - 4 10YR4/3 におい黄褐色シルト しまりやや強 粘性中 におい黄褐色ブロック3%含む
 - 5 10YR4/3 におい黄褐色シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂粒5%含む
 - 6 10YR5/3 におい黄褐色粘土質シルト しまり中 粘性やや強 黒褐色土3%(9層土)含む
 - 7 10YR6/6 明黄褐色シルト質砂 しまりやや強 粘性弱 におい黄褐色ブロック10%含む
 - 8 10YR8/4 浅黄褐色シルト質砂 しまりやや強 粘性弱 風化花崗岩ブロック1% 黒褐色土10%含む
 - 9 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂粒5% ブロック1%含む

9号土坑



- 9号土坑
- 1 10YR4/3 におい黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 黒褐色土ブロック5%含む
 - 2 10YR4/3 におい黄褐色粘土質シルト しまり強 粘性中 黒褐色ブロック3%含む
 - 3 10YR4/4 褐色粘土質シルト しまり強 粘性やや強 黒褐色ブロック3%含む

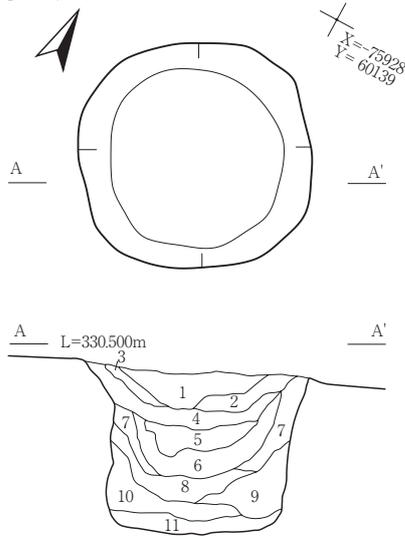
11号土坑



第5図 6・8・9・11号土坑

3 検出された遺構と遺物

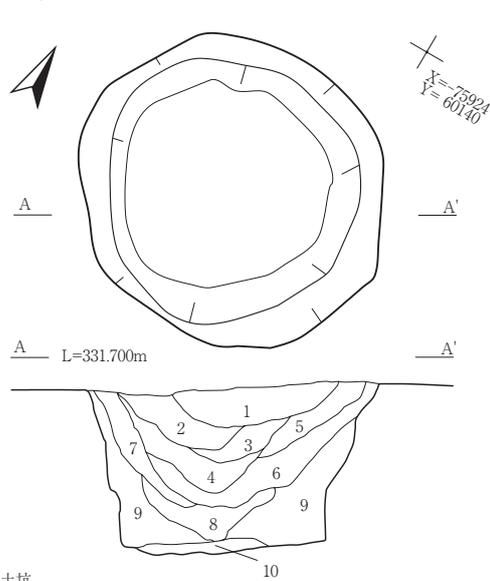
10号土坑



10号土坑

- 1 10YR5/2 灰黄褐色シルト質砂 しまり中 粘性弱 浅黄橙砂ブロック5%含む
- 2 10YR4/2 灰黄褐色シルト質砂 しまり中 粘性弱 浅黄橙砂ブロック3%含む
- 3 10YR5/3 におい黄褐色シルト質砂 しまりやや強 粘性弱 浅黄橙砂粒10%含む
- 4 10YR3/3 暗褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 炭化物粒5% 黄褐色土ブロック10%含む
- 5 10YR7/3 におい黄橙色シルト質砂 しまり中 粘性弱 4層土3%含む
- 6 10YR3/3 暗褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 黒褐色土3%含む
- 7 10YR7/6 明黄褐色砂 しまりやや弱 粘性弱 6層土5%含む
- 8 10YR7/6 明黄褐色砂 しまりやや弱 粘性中 暗褐色土ブロック20%含む
- 9 10YR8/2 灰白色砂 しまり中 粘性弱 風化花崗岩層崩落土含む
- 10 10YR8/2 灰白色砂 しまり中 粘性弱 風化花崗岩層崩落土含む
- 11 10YR8/2 灰白色砂 しまり中 粘性弱 風化花崗岩層崩落土含む

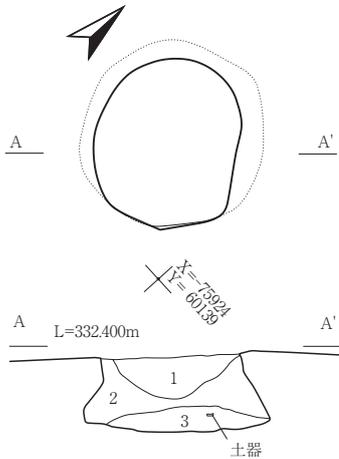
12号土坑



12号土坑

- 1 10YR5/3 におい黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 10YR8/2灰白色粒5% 黒褐色ブロック10%含む
- 2 10YR3/2 黒褐色粘土質シルト しまり中 粘性やや強 灰白色ブロック3% 灰白色粒5%含む
- 3 10YR6/3 におい黄褐色シルト質砂 しまり強 粘性やや弱 黒褐色ブロック1%含む
- 4 10YR6/3 におい黄橙色シルト質砂 しまりやや強 粘性弱 黒褐色ブロック5%含む
- 5 10YR4/2 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 におい黄橙色ブロック3%含む
- 6 10YR3/2 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性弱 におい黄橙色砂帯状に20%含む
- 7 10YR6/4 におい黄橙色シルト質砂 しまり中 粘性やや強 6層土5%含む
- 8 10YR6/4 におい黄橙色シルト質砂 しまりやや強 粘性弱 灰白色砂ブロック10%含む
- 9 10YR7/3 におい黄橙色シルト質砂 しまりやや強 粘性やや弱 風化花崗岩層 帯状に40%含む
- 10 10YR3/2 黒褐色粘土質シルト しまりやや弱 粘性やや強 炭化物粒1%含む

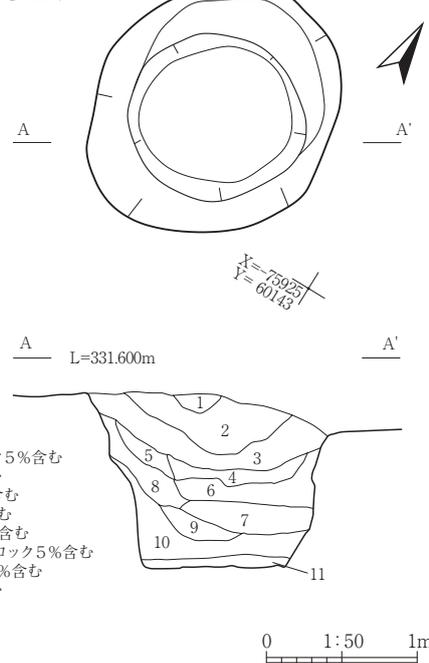
13号土坑



13号土坑

- 1 10YR4/2 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 風化花崗岩粒1%含む
- 2 10YR4/1 褐灰色シルト しまりやや強 粘性やや弱 風化花崗岩ブロック5% 炭化物粒5%含む
- 3 10YR3/2 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 風化花崗岩砂5%含む

17号土坑

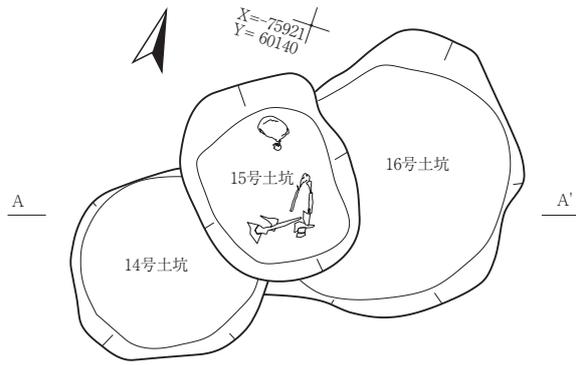


17号土坑

- 1 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 におい黄橙色土ブロック5%含む
- 2 10YR6/3 におい黄橙色シルト質砂 しまりやや強 粘性弱 灰白色砂粒5%含む
- 3 10YR6/3 におい黄橙色シルト質砂 しまりやや強 粘性やや弱 灰白色砂10%含む
- 4 10YR7/3 におい黄橙色シルト質砂 しまり中 粘性弱 灰黄褐色ブロック3%含む
- 5 10YR4/2 灰黄褐色シルト質砂 しまり中 粘性中 におい黄橙色土ブロック3%含む
- 6 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 におい黄橙色砂ブロック5%含む
- 7 10YR7/3 におい黄橙色シルト質砂 しまりやや強 粘性弱 黒褐色土ブロック1%含む
- 8 10YR5/3 におい黄褐色シルト質砂 しまりやや強 粘性弱 灰白色砂粒5%含む
- 9 10YR4/2 灰黄褐色シルト質砂 しまり中 粘性弱 におい黄褐色砂3%含む
- 10 10YR7/3 におい黄橙色シルト質砂 しまりやや弱 粘性弱 風化花崗岩層
- 11 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまり中 粘性やや強 炭化物粒1%含む

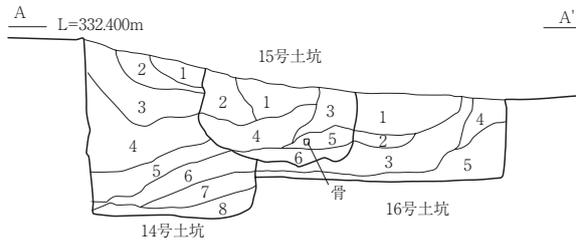
第6図 10・12・13・17号土坑

14~16号土坑



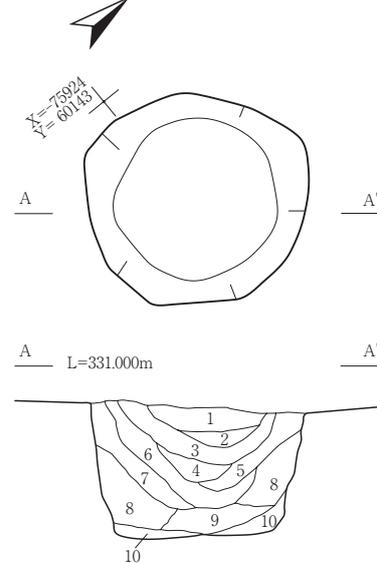
- 14号土坑
- 2.5Y7/6 明黄褐色シルト質砂 しまりやや弱 粘性弱
黒褐色土ブロック5%含む
 - 10YR7/6 明黄褐色シルト質砂 しまり中 粘性弱 灰白色砂ブロック3%含む
 - 10YR8/3 浅黄橙色シルト質砂 しまりやや強 粘性弱
風化花崗岩ブロック40%含む
 - 10YR6/3 におい黄橙色シルト質砂 しまりやや強 粘性弱
風化花崗岩ブロック20%含む
 - 10YR4/2 灰黄褐色シルト しまり中 粘性やや強 灰白色ブロック20%含む
 - 10YR8/3 浅黄橙色シルト質砂 しまりやや強 粘性弱
風化花崗岩ブロック40% 炭化物粒3%含む
 - 10YR6/3 におい黄橙色シルト質砂 しまりやや弱 粘性弱
風化花崗岩ブロック1%
 - 10YR3/1 黒褐色シルト しまりやや強 粘性やや強 灰白色砂粒30%含む

- 15号土坑 (近世墓)
- 10YR4/2 灰黄褐色シルト質砂 しまりやや弱 粘性弱 灰白色砂粒1%含む
 - 10YR7/2 におい黄橙色シルト質砂 しまりやや弱 粘性弱 灰白色砂粒5%含む
 - 10YR6/3 におい黄橙色シルト質砂 しまりやや弱 粘性中 灰白色砂粒10%含む
 - 10YR4/3 におい黄褐色シルト質砂 しまり中 粘性弱 灰白色砂粒10%
黒褐色土ブロック1%含む
 - 10YR5/2 灰黄褐色砂 しまりやや強 粘性弱 灰白色砂粒5% 人骨含む
 - 10YR8/2 灰白色砂 しまりやや弱 粘性弱 におい黄橙色ブロック5%含む



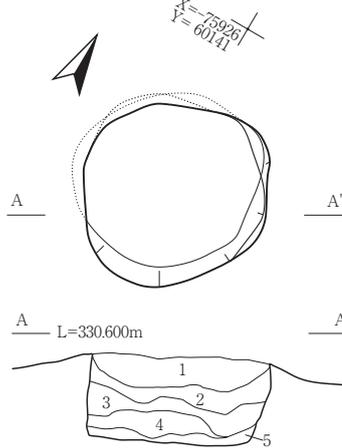
- 16号土坑
- 10YR3/2 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強
炭化物粒15% 灰黄褐色土3含む
 - 10YR3/3 暗褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中
炭化物粒5% 灰黄褐色土20%含む
 - 10YR3/4 暗褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中
炭化物粒1% 灰黄褐色土30%含む
 - 10YR5/4 におい黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強
炭化物粒1%含む
 - 10YR4/3 におい黄褐色粘土質シルト しまり中 粘性中
風化花崗岩20% (帯状) 灰白色砂粒3%含む

18号土坑



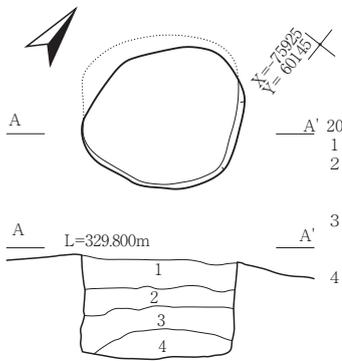
- 18号土坑
- 10YR5/4 におい黄褐色シルト質砂 しまり強 粘性弱
明黄褐色ブロック1% 灰白色粒5%含む
 - 10YR5/3 におい黄褐色シルト質砂 しまり中 粘性弱
風化花崗岩ブロック10%含む
 - 10YR5/2 灰黄褐色シルト質砂 しまりやや強 粘性弱
風化花崗岩40% (帯状) 含む
 - 10YR8/2 灰白色砂 しまり強 粘性弱
風化花崗岩層含む
 - 10YR8/2 灰白色砂 しまりやや強 粘性弱
灰黄褐色土帯状20%含む
 - 10YR8/2 灰白色砂 しまり中 粘性弱
灰黄褐色5% W側のみ含む
 - 10YR8/2 灰白色砂 しまりやや強 粘性弱
灰黄褐色土40%含む
 - 10YR8/2 灰白色砂 しまり強 粘性中
花崗岩層 灰黄褐色ブロック帯状30%含む
 - 10YR5/2 灰黄褐色砂 しまりやや弱 粘性弱
黒褐色土3%含む
 - 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまり中 粘性やや強
灰白色砂粒3%含む

19号土坑

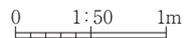


- 19号土坑
- 10YR4/2 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中
灰白色砂粒10%含む
 - 10YR6/4 におい黄橙色シルト質砂 しまり中 粘性弱
風化花崗岩ブロック1%
灰白色砂粒10%含む
 - 10YR3/2 黒褐色粘土質シルト しまり中 粘性やや強
灰白色砂ブロック1%含む
 - 10YR8/2 灰白色シルト質砂 しまりやや強 粘性弱
黒褐色土3%含む
 - 10YR4/4 褐色土 しまり中 粘性中
風化花崗岩ブロック含む

20号土坑



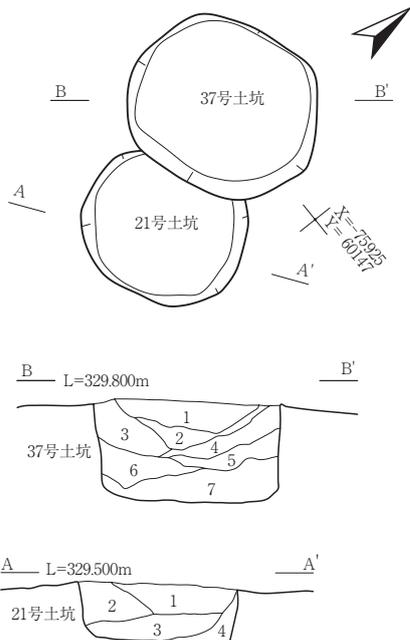
- 20号土坑
- 10YR8/2 灰白色砂 しまりやや強 粘性弱 混入なし
 - 10YR4/2 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中
黒褐色土10%含む
 - 10YR4/3 におい黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強
黒褐色土30%含む
 - 10YR5/3 におい黄褐色シルト質砂 しまり中 粘性中
灰白色砂粒10%含む



第7図 14~16・18~20号土坑

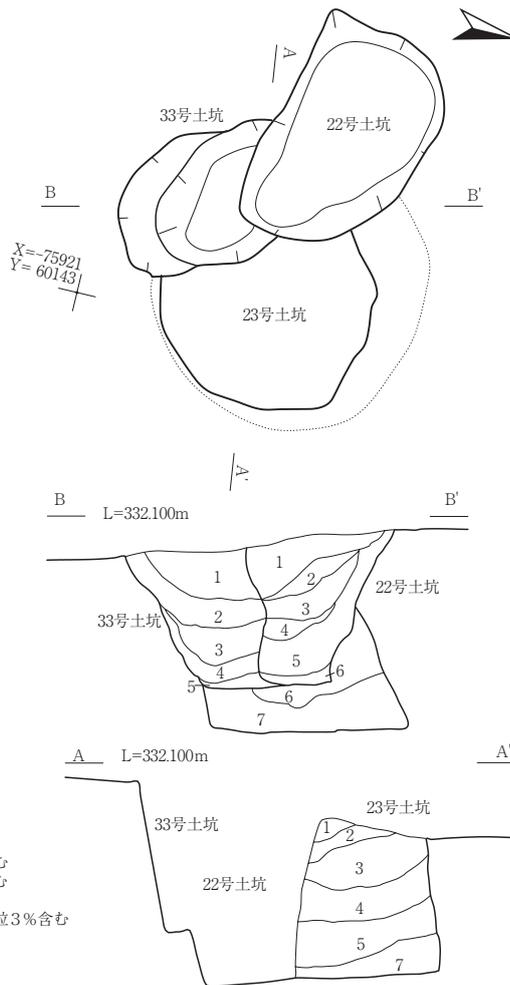
3 検出された遺構と遺物

21・37号土坑



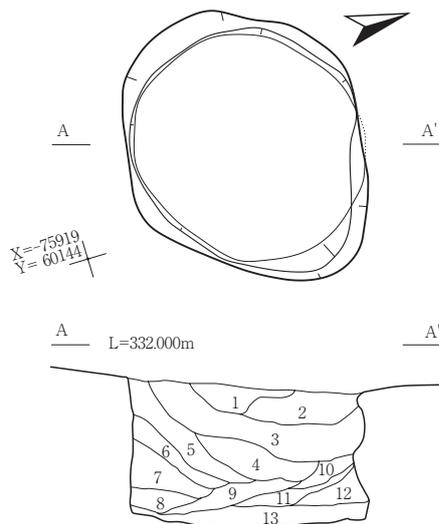
- 21号土坑
- 10YR3/1 黒褐色シルト質砂 しまりやや強 粘性中 灰白色粒15%含む
 - 10YR8/2 灰白色砂 しまりやや強 粘性中 黒褐色ブロック10%含む
 - 10YR8/2 灰白色砂 しまりやや強 粘性中 黒褐色土20%含む
 - 10YR8/2 灰白色砂 しまりやや強 粘性中 黒褐色土10%含む
- 37号土坑
- 10YR8/2 灰白色砂 しまりやや強 粘性弱 風化花崗岩含む
 - 10YR3/2 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂10%含む
 - 10YR8/2 灰白色砂 しまり中 粘性中 風化花崗岩層含む
 - 10YR4/2 灰黄褐色粘土質シルト しまり中 粘性中 風化花崗岩ブロック3%含む
 - 10YR4/2 灰黄褐色粘土質シルト しまり中 粘性中 風化花崗岩ブロック5%含む
 - 10YR8/2 灰白色砂 しまり中 粘性中 風化花崗岩層含む
 - 10YR3/2 黒褐色粘土質シルト しまり中 粘性中 灰白色ブロック5% 灰白色粒3%含む

22・23・33号土坑



- 22号土坑
- 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 灰白色粒10%含む
 - 10YR5/2 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 灰白色砂10%含む
 - 10YR6/3 灰黄褐色粘土質シルト しまり強 粘性やや強 褐灰ブロック含む
 - 10YR5/1 褐灰粘土質シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂20%含む
 - 10YR5/2 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 風化花崗岩ブロック3% 褐灰色土ブロック10%含む
 - 10YR7/2 灰黄褐色砂質シルト しまり強 粘性強 風化花崗岩層含む
- 23号土坑
- 10YR7/3 灰黄褐色シルト質砂 しまりやや強 粘性弱 灰白色砂粒10% 炭化物粒5%含む
 - 10YR7/3 灰黄褐色シルト質砂 しまり中 粘性弱 灰白色砂粒5%含む
 - 10YR8/2 灰白色砂 しまりやや強 粘性弱 風化花崗岩ブロック10%含む
 - 10YR7/3 灰黄褐色シルト しまりやや強 粘性弱 灰白色砂粒10%含む
 - 10YR6/3 灰黄褐色シルト しまりやや強 粘性弱 風化花崗岩ブロック1%含む
 - 10YR4/3 灰黄褐色砂質シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂5%含む
 - 10YR3/2 黒褐色シルト質砂 しまり中 粘性やや弱 灰白色砂粒1%含む
- 33号土坑
- 10YR2/1 黒色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂粒3% 灰黄褐ブロック3%含む
 - 10YR2/1 黒色粘土質シルト しまり中 粘性中 灰白色砂粒5% 炭化物粒3%含む
 - 10YR6/3 灰黄褐色シルト質砂 しまりやや強 粘性弱 黒色土5% 風化花崗岩ブロック1%含む
 - 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまり中 粘性中 灰白色砂5%含む
 - 10YR8/2 灰白色砂 しまりやや強 粘性弱 風化花崗岩ブロック層含む

24号土坑

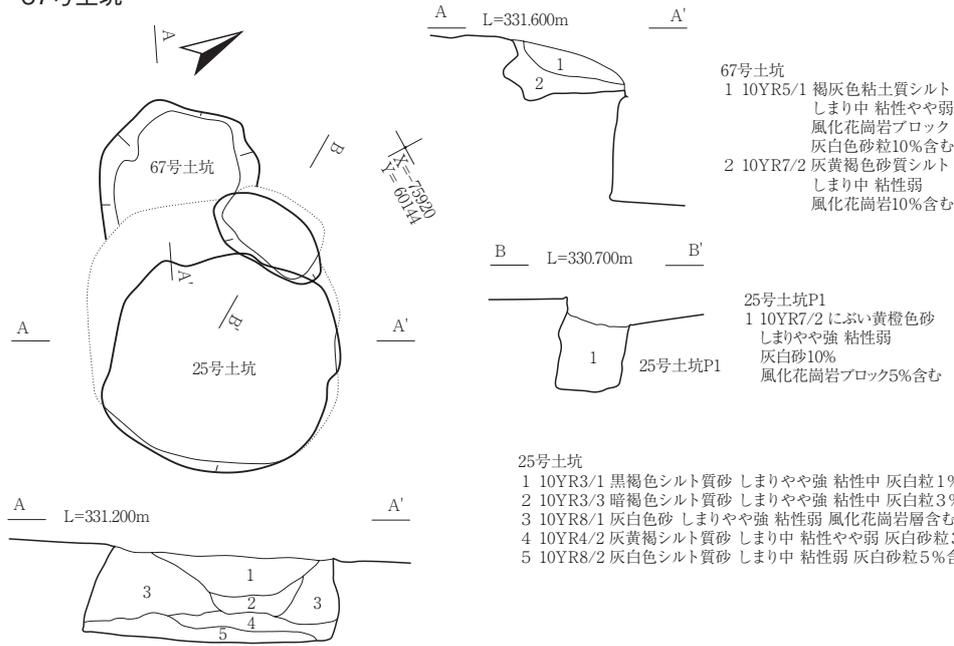


- 24号土坑
- 10YR4/1 褐灰色シルト質砂 しまり中 粘性やや弱 灰白色砂粒20%含む
 - 10YR5/2 灰黄褐色砂質シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂粒15%含む
 - 10YR5/2 灰黄褐色砂質シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂ブロック5% 灰白色砂粒5%含む
 - 10YR4/2 灰黄褐色シルト しまりやや強 粘性弱 灰白色砂粒10%含む
 - 10YR8/2 灰白色砂 しまりやや強 粘性弱 灰白色砂粒10%含む
 - 10YR8/2 灰白色砂 しまりやや強 粘性弱 風化花崗岩ブロック(帯状)20%含む
 - 10YR8/2 灰白色砂 しまりやや強 粘性弱 風化花崗岩ブロック(帯状)40%含む
 - 10YR8/2 灰白色砂 しまりやや強 粘性弱 風化花崗岩ブロック(帯状)50%含む

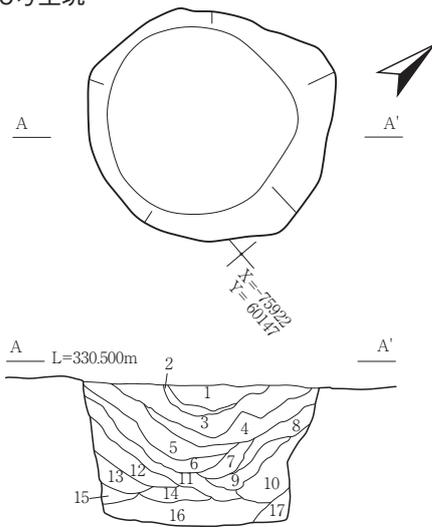


第8図 21～24・33・37号土坑

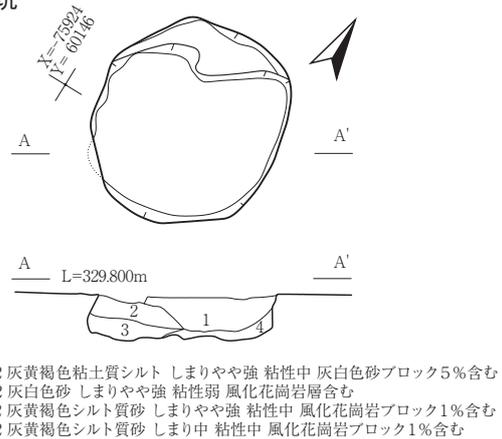
25・67号土坑



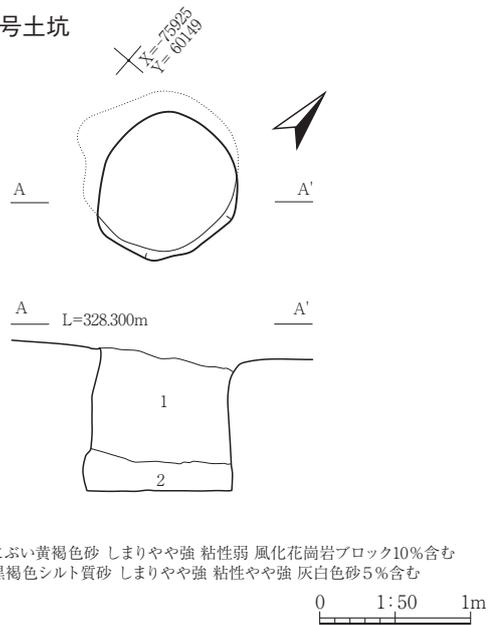
26号土坑



27号土坑



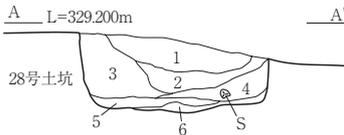
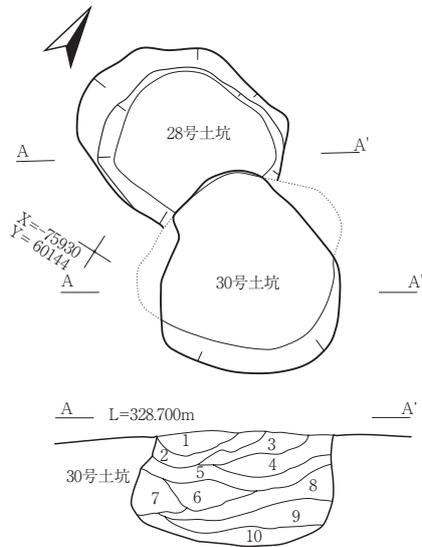
31号土坑



第9図 25~27・31・67号土坑

3 検出された遺構と遺物

28・30号土坑



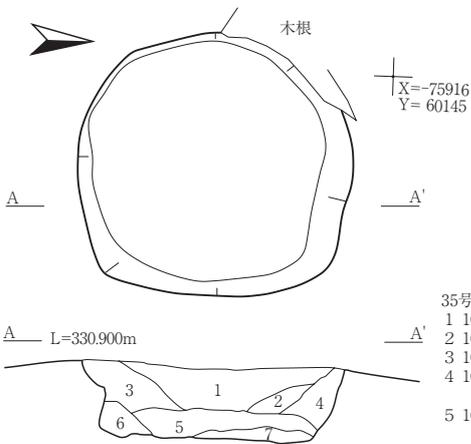
30号土坑

- 1 10YR4/1 褐灰色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや弱 黄褐色ブロック5%含む
- 2 10YR5/2 灰黄褐色シルト質砂 しまりやや強 粘性弱 黒褐色土5%含む
- 3 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 黄褐色土ブロック5%含む
- 4 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 黄褐色土ブロック10%含む
- 5 10YR4/1 褐灰色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 黄褐色土ブロック10%含む
- 6 10YR5/3 におい黄褐色シルト質砂 しまりやや強 粘性弱 灰白色砂5%含む
- 7 10YR5/2 灰黄褐色シルト質砂 しまり弱 粘性弱 風化花崗岩ブロック5%含む
- 8 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂粒10% 黄褐色ブロック1%含む
- 9 10YR5/3 におい黄褐色砂質シルト しまりやや強 粘性やや強 灰黄褐色土(帯状)20%含む
- 10 10YR6/2 灰黄褐色シルト質砂 しまりやや強 粘性弱 黒褐色土(帯状)5%含む

28号土坑

- 1 10YR4/1 褐灰色砂質シルト しまりやや強 粘性中 炭化物粒1%含む
- 2 10YR4/2 灰黄褐色砂質シルト しまり中 粘性弱 黄褐ブロック3%含む
- 3 10YR5/4 におい黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 黄褐ブロック5%含む
- 4 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 黄褐ブロック3%含む
- 5 10YR7/2 におい黄褐色シルト質砂 しまりやや強 粘性弱 灰白砂粒5%含む
- 6 10YR8/2 灰白色砂 しまりやや強 粘性弱

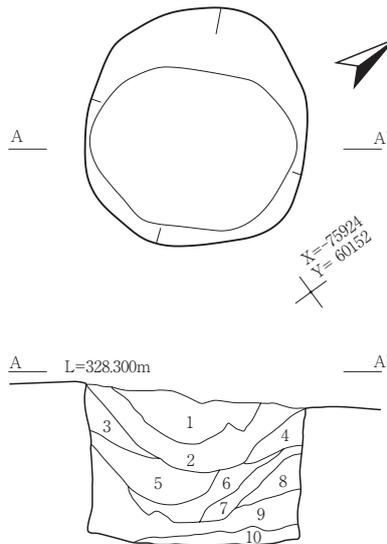
35号土坑



35号土坑

- 1 10YR4/1 褐灰色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂粒3%含む
- 2 10YR4/3 におい黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂粒5%含む
- 3 10YR4/2 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂粒10%含む
- 4 10YR7/2 におい黄褐色シルト質砂 しまりやや強 粘性やや弱 灰白色砂粒10% 風化花崗岩ブロック1%含む
- 5 10YR4/2 灰黄褐色砂質シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂粒10% 灰白色ブロック10%含む
- 6 10YR6/1 褐灰色シルト質砂 しまりやや強 粘性弱 灰白色砂粒5%含む
- 7 10YR8/1 灰白色シルト質砂 しまりやや強 粘性弱 風化花崗岩ブロック1%含む

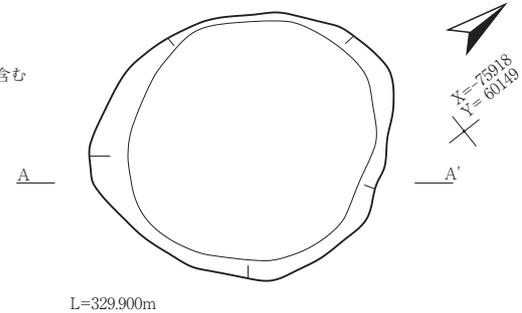
32号土坑



32号土坑

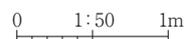
- 1 10YR8/2 灰白色砂 しまりやや強 粘性やや弱 灰白色砂粒30%含む
- 2 10YR6/2 灰黄褐色シルト質砂 しまりやや強 粘性やや弱 灰白色砂粒15%含む
- 3 10YR8/2 灰白色砂 しまりやや強 粘性弱 灰白色砂粒30%含む
- 4 10YR5/3 におい黄褐色砂質シルト しまりやや強 粘性やや強 灰白色砂粒5%含む
- 5 10YR8/2 灰白色砂 しまりやや弱 粘性弱 風化花崗岩ブロック30%含む
- 6 10YR5/2 灰黄褐色砂質シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂粒10%含む
- 7 10YR4/1 褐灰色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 灰白色砂粒3%含む
- 8 10YR5/2 灰黄褐色砂質シルト しまりやや強 粘性弱 風化花崗岩ブロック20%含む
- 9 10YR8/2 灰白色砂 しまりやや強 粘性弱 風化花崗岩ブロック40%含む
- 10 10YR7/2 におい黄褐色砂質シルト しまりやや強 粘性弱 灰白色砂粒3%含む

34号土坑



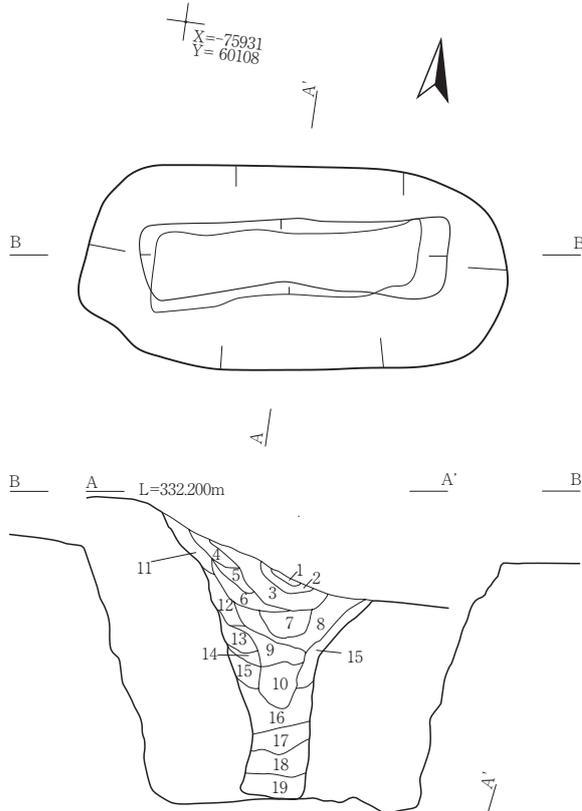
34号土坑

- 1 10YR4/4 褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂粒10%含む
- 2 10YR4/3 におい黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂粒5%含む
- 3 10YR7/2 におい黄褐色シルト質砂 しまりやや強 粘性弱 灰白色砂粒5% 風化花崗岩ブロック3%含む
- 4 10YR8/2 灰白色砂 しまりやや強 粘性中 灰白砂ブロック3%含む
- 5 10YR5/2 灰黄褐色砂質シルト しまりやや強 粘性中 灰白粒3%含む



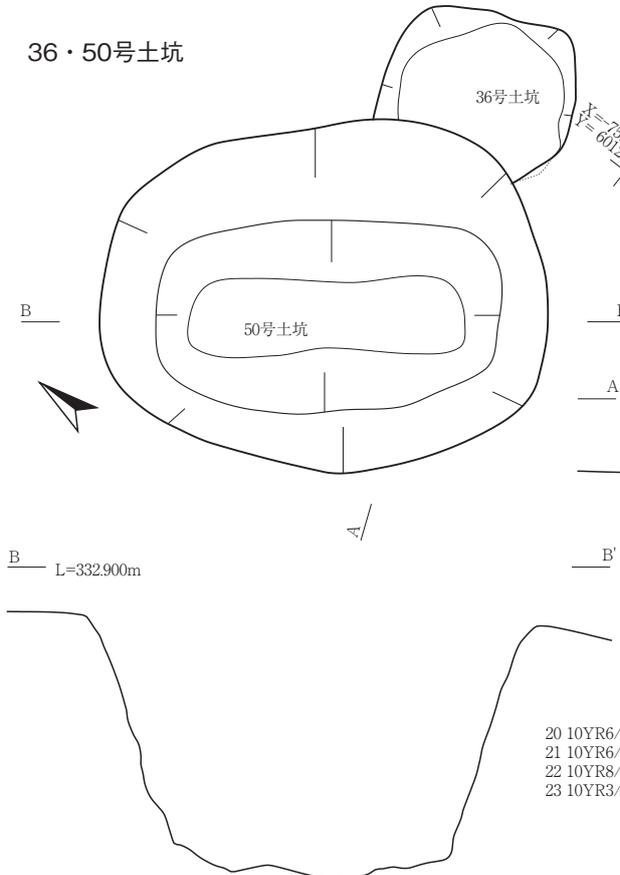
第10図 28・30・32・34・35号土坑

29号土坑



- 29号土坑
- 1 10YR2/1 黒色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 灰黄褐色ブロック (φ 1mm) 5% 含む
 - 2 10YR6/4 におい黄褐色シルト しまりやや強 粘性中 におい黄褐色土 3% 含む
 - 3 10YR4/3 におい黄褐色シルト しまり中 粘性やや強 におい黄褐色土 1% 含む
 - 4 10YR3/2 黒褐色粘土 質シルト しまり中 粘性中 におい黄褐色土 1% 含む
 - 5 10YR3/2 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 におい黄褐色土 5% 含む
 - 6 10YR3/3 暗褐色粘土質シルト しまり中 粘性中 におい黄褐色土 10% 含む
 - 7 10YR5/3 におい黄褐色粘土質シルト しまり中 粘性やや強 暗褐色土 10% 含む
 - 8 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 におい黄褐色土 10% 含む
 - 9 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 におい黄褐色土 20% 含む
 - 10 10YR4/2 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや弱 粘性中 におい黄褐色土 40% 含む
 - 11 10YR5/4 におい黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 黒褐色土 5% 含む
 - 12 10YR5/4 におい黄褐色粘土質シルト しまり中 粘性中 黒褐色土 10% 含む
 - 13 10YR6/4 におい黄褐色粘土質シルト しまり強 粘性やや強 混入なし
 - 14 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまりやや弱 粘性強 におい黄褐色土 15% 含む
 - 15 10YR7/4 におい黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 混入なし
 - 16 10YR5/2 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや弱 粘性やや強 におい黄褐色ブロック 30% 含む
 - 17 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 におい黄褐色ブロック 10% 含む
 - 18 10YR7/4 におい黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 黒褐色土 10% 含む
 - 19 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 におい黄褐色ブロック 30% 含む

36・50号土坑



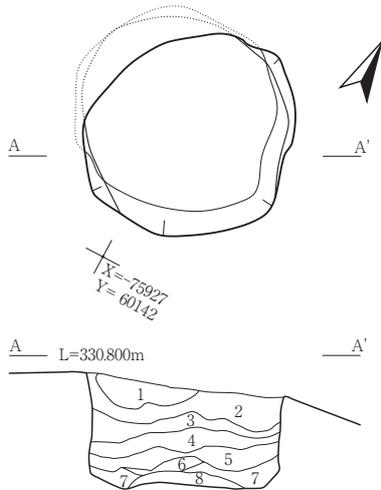
- 50号土坑
- 1 10YR2/1 黒色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 黄褐色粘土ブロック 5% 含む
 - 2 10YR6/6 明黄褐色粘土質シルト しまり中 粘性やや強 1層土 5% 含む
 - 3 10YR5/2 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 1層土 5% 含む
 - 4 10YR4/2 灰黄褐色シルト しまり中 粘性やや弱 明黄褐色砂 1% 含む
 - 5 10YR5/4 におい黄褐色砂質シルト しまりやや強 粘性弱 灰白砂 1% 含む
 - 6 10YR4/2 灰黄褐色シルト しまり中 粘性中 明黄褐色 3% 含む
 - 7 10YR7/4 におい黄褐色粘土質シルト しまり中 粘性中 灰黄褐色土 10% 含む
 - 8 10YR6/6 明黄褐色シルト しまりやや強 粘性やや強 灰黄褐色 10% 含む
 - 9 10YR6/6 明黄褐色粘土質シルト しまり中 粘性中 灰黄褐色 20% 含む
 - 10 10YR5/1 褐色シルト しまり中 粘性中 黄褐色土 5% 含む
 - 11 10YR5/4 におい黄褐色砂質シルト しまりやや強 粘性やや弱 灰白色砂 5% 含む
 - 12 10YR7/3 におい黄褐色砂質シルト しまりやや強 粘性弱 黄褐色砂 3% 含む
 - 13 10YR5/2 灰黄褐色砂質シルト しまり中 粘性中 黄褐色砂 5% 含む
 - 14 10YR6/4 におい黄褐色シルト しまり中 粘性やや強 灰白色砂 3% 含む
 - 15 10YR4/2 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂 3% 黄褐色土 3% 含む
 - 16 10YR7/3 におい黄褐色砂 しまり中 粘性弱 1層土 3% 含む
 - 17 10YR3/3 暗褐色シルト しまり中 粘性やや強 黄褐色ブロック 10% 含む
 - 18 10YR6/6 明黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性弱 灰白色砂 10% 含む
 - 19 10YR8/2 灰白色砂 しまりやや強 粘性弱 崩落花崗岩含む
- 36号土坑
- 1 10YR5/2 灰黄褐色シルト しまり中 粘性やや強 灰白色砂 5% 含む
 - 2 10YR5/4 におい黄褐色シルト しまり中 粘性中 黄褐色ブロック 5% 含む
- 50号土坑
- 20 10YR6/6 明黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性弱 灰白色砂 10% 含む
 - 21 10YR6/2 灰黄褐色砂 しまり中 粘性弱 灰白色砂 10% 含む
 - 22 10YR8/2 灰白色砂 しまりやや強 粘性弱 崩落花崗岩含む
 - 23 10YR3/3 暗褐色シルト しまり中 粘性やや強 黄褐色ブロック 10% 含む

0 1:50 1m

第11図 29・36・50号土坑

3 検出された遺構と遺物

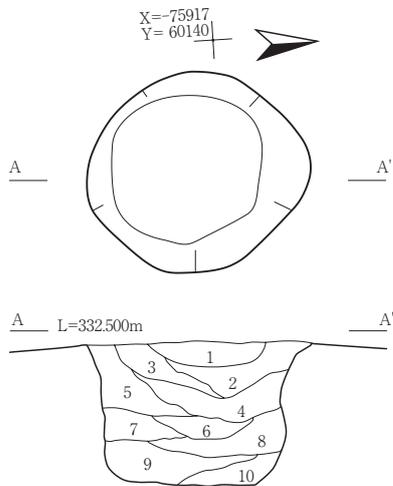
38号土坑



38号土坑

- 1 10YR8/2 灰白色砂 しまり弱 粘性弱 風化花崗岩ブロック 5% 含む
- 2 10YR4/3 におい黄褐色砂質シルト しまりやや強 粘性弱 灰白色粒 5% 黒褐色土帯状10% 含む
- 3 10YR4/2 灰黄褐色シルト質砂 しまりやや弱 粘性中 灰白色粒 5% 風化花崗岩ブロック 1% 含む
- 4 10YR5/2 灰黄褐色シルト質砂 しまりやや強 粘性弱 灰白色粒10% 含む
- 5 10YR6/2 灰黄褐色砂 しまりやや強 粘性弱 灰白色粒 5% 含む
- 6 10YR3/2 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 炭化物粒 1% 黒色土 3% 含む
- 7 10YR4/2 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 灰白色粒 5% 含む
- 8 10YR8/1 灰白色砂 しまりやや強 粘性弱 風化花崗岩ブロック層含む

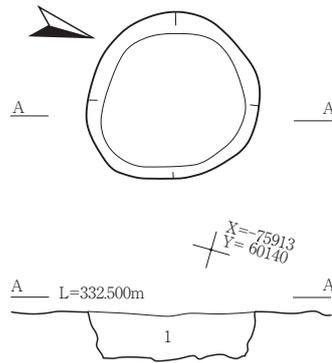
39号土坑



39号土坑

- 1 10YR4/1 褐色シルト質砂 しまり中 粘性やや弱 灰白色砂15% 含む
- 2 10YR4/2 灰黄褐色シルト質砂 しまりやや強 粘性中 灰白色砂10% 含む
- 3 10YR6/2 灰黄褐色砂 しまり中 粘性弱 灰白色砂40% 含む
- 4 10YR5/3 におい黄褐色シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂10% 炭化物10% 黄褐色土粒 3% 含む 灰黄褐色土ブロック 30% 含む
- 5 10YR8/3 浅黄褐色砂 しまりやや強 粘性弱 灰白色砂40% 灰黄褐色土ブロック 30% 含む
- 6 10YR5/3 におい黄褐色シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂10% 含む
- 7 10YR8/3 浅黄褐色砂 しまりやや強 粘性弱 灰白色砂40% 灰黄褐色土ブロック 30% 含む
- 8 10YR5/2 灰黄褐色シルト しまり中 粘性中 灰白色砂30% 炭化物粒 3% 黄褐色土粒 5% 含む
- 9 10YR8/3 浅黄褐色砂 しまりやや強 粘性弱 灰白色砂40% 灰黄褐色土ブロック 30% 含む
- 10 10YR5/3 灰黄褐色粘土質シルト しまり中 粘性中 灰白色砂10% 風化花崗岩ブロック 30% 含む

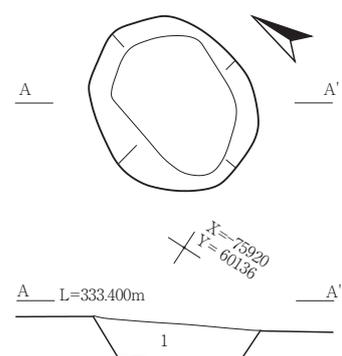
40号土坑



40号土坑

- 1 10YR2/1 黒色シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂 5% 含む

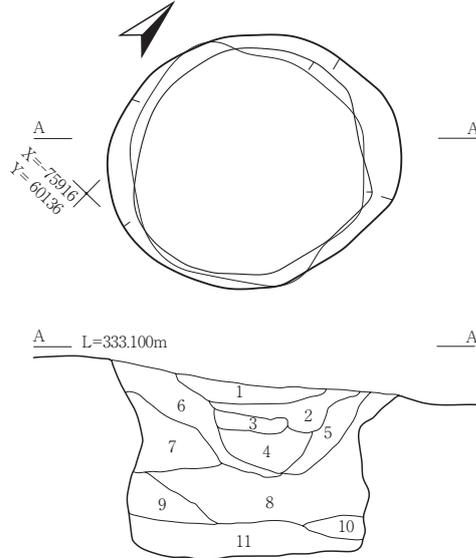
44号土坑



44号土坑

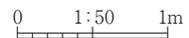
- 1 10YR2/1 黒色シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂 5% 含む

42号土坑



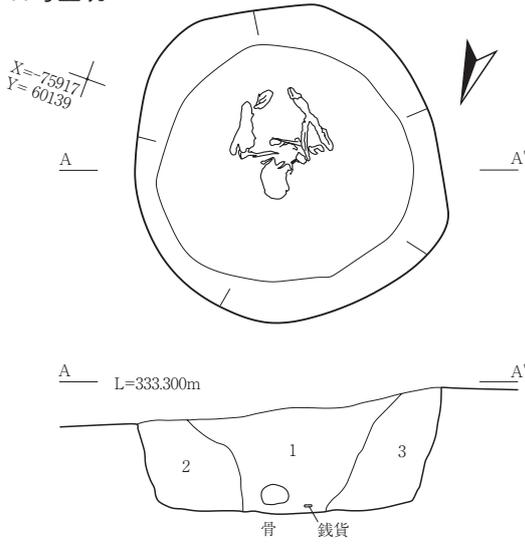
42号土坑

- 1 10YR3/1 灰黄褐色シルト しまり中 粘性やや強 灰白色砂粒15% 炭化物粒 5% 含む
- 2 10YR4/2 灰黄褐色シルト しまり中 粘性やや強 灰白色砂粒15% 炭化物粒 5% 含む
- 3 10YR7/4 におい黄褐色シルト質砂 しまりやや強 粘性中 2層土ブロック15% 灰白色砂10% 黄褐色土粒10% 含む
- 4 10YR7/2 におい黄褐色砂 しまりやや強 粘性弱 灰白色砂20% 3層土10% 含む
- 5 10YR5/3 におい黄褐色シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂15% 含む
- 6 10YR5/3 におい黄褐色シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂15% 含む
- 7 10YR5/3 におい黄褐色シルト しまりやや強 粘性やや弱 風化花崗岩ブロック 20%
- 8 10YR5/3 におい黄褐色シルト しまりやや強 粘性中 炭化物10% 含む
- 9 10YR8/2 灰白色砂 しまりやや強 粘性弱 風化花崗岩ブロック 40% 含む
- 10 10YR5/3 におい黄褐色シルト しまり中 粘性中 風化花崗岩ブロック 10% 含む
- 11 10YR4/2 灰黄褐色シルト しまり中 粘性中 灰白色砂10% ブロック10% 黄褐色土ブロック 5% 含む



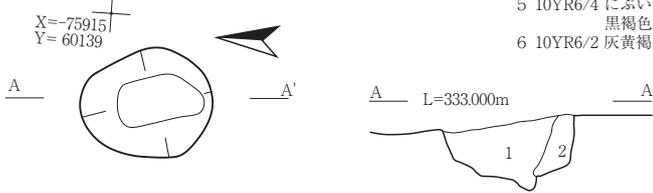
第12図 38・39・40・42・44号土坑

41号土坑



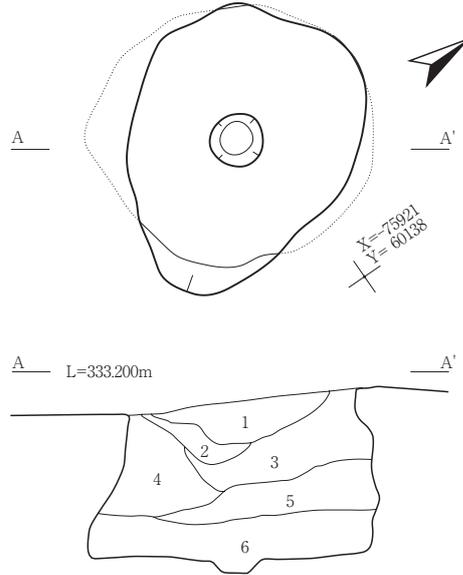
- 41号土坑
 1 10YR5/2 灰黄褐色シルト質砂 しまりやや弱 粘性やや弱
 灰白色砂粒20% 灰白色ブロック10% 人骨、銭貨含む
 2 10YR8/3 浅黄橙色シルト質砂 しまりやや弱 粘性弱
 灰黄褐色土帯状交互に堆積20%含む
 3 10YR4/2 灰黄褐色シルト質砂 しまりやや弱 粘性中
 灰白色砂ブロック帯状交互40% 炭化物粒10%含む

45号土坑



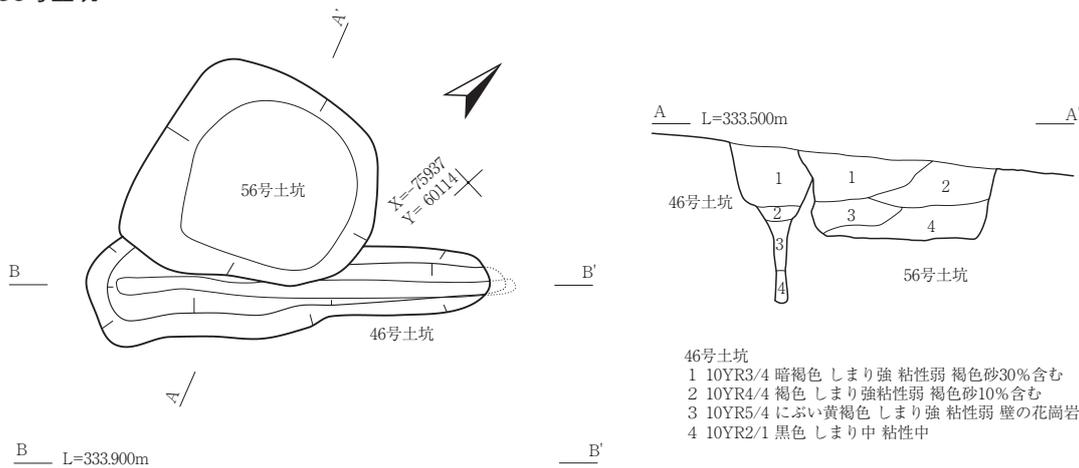
- 45号土坑
 1 10YR6/2 灰黄褐色砂質シルト しまりやや強 粘性やや弱
 灰白色砂粒10% 灰白色砂ブロック20%含む
 2 10YR4/1 褐灰色シルト しまりやや強 粘性中
 灰白色砂ブロック20%含む

43号土坑



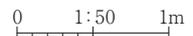
- 43号土坑
 1 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや弱
 灰白色砂40% 炭化物粒15%含む
 2 10YR7/2 におい黄橙色シルト質砂 しまりやや強 粘性弱 灰白色砂50%含む
 3 10YR5/4 におい黄褐色砂質シルト しまりやや強 粘性やや弱
 黒褐色土帯状10% 風化花崗岩ブロック5%含む
 4 10YR5/2 灰黄褐色砂 しまりやや強 粘性弱
 風化花崗岩ブロック(帯状)40%
 5 10YR6/4 におい黄橙色砂 しまりやや強 粘性弱
 黒褐色土5% 風化花崗岩ブロック5%含む
 6 10YR6/2 灰黄褐色シルト質砂 しまりやや強 粘性弱 風化花崗岩ブロック20%含む

46・56号土坑



- 46号土坑
 1 10YR3/4 暗褐色 しまり強 粘性弱 褐色砂30%含む
 2 10YR4/4 褐色 しまり強 粘性弱 褐色砂10%含む
 3 10YR5/4 におい黄褐色 しまり強 粘性弱 壁の花崗岩を含む
 4 10YR2/1 黒色 しまり中 粘性中

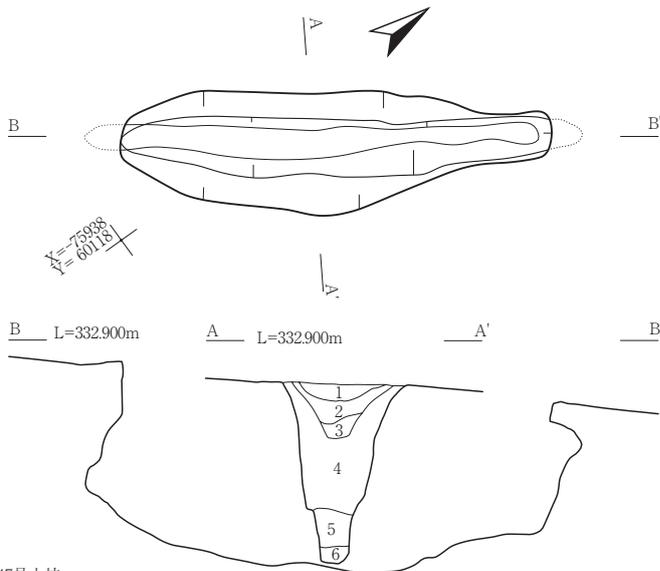
- 56号土坑
 1 10YR3/3 暗褐色 しまり強 粘性弱
 褐色砂をブロック状に20%含む 微量の炭を含む
 2 10YR2/3 黒褐色 しまり弱 粘性強 褐色砂を15%含む
 3 10YR2/2 黒褐色 しまり弱 粘性強 褐色砂を10%含む
 4 10YR3/3 暗褐色 しまり弱 粘性強 褐色砂を10%含む



第13図 41・43・45・46・56号土坑

3 検出された遺構と遺物

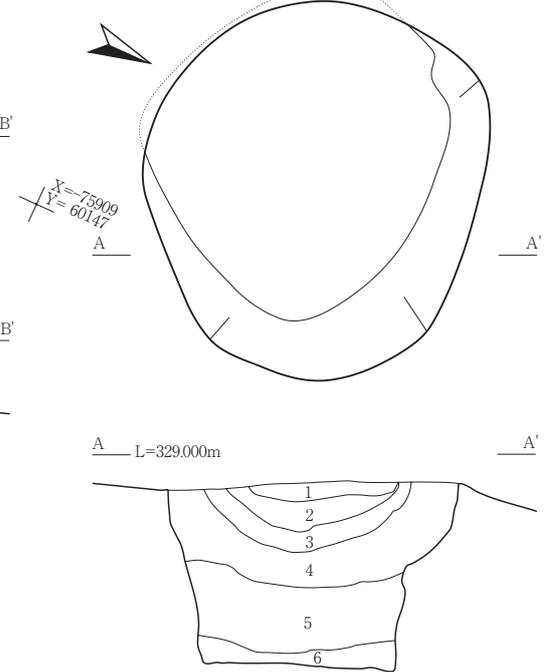
47号土坑



47号土坑

- 1 10YR4/1 褐灰色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 黄褐色ブロック5%含む
- 2 10YR4/2 灰黄褐色粘土質シルト しまり中 粘性中 黄褐色ブロック5% 灰白色砂5%含む
- 3 10YR6/2 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 におい黄橙色土5%含む
- 4 10YR6/6 明黄褐色粘土質シルト しまり強 粘性強 灰白色砂10%含む
- 5 10YR5/2 灰黄褐色粘土質シルト しまり中 粘性やや強 4層10%含む
- 6 10YR2/1 黒色粘土質シルト しまり中 粘性中 混入なし

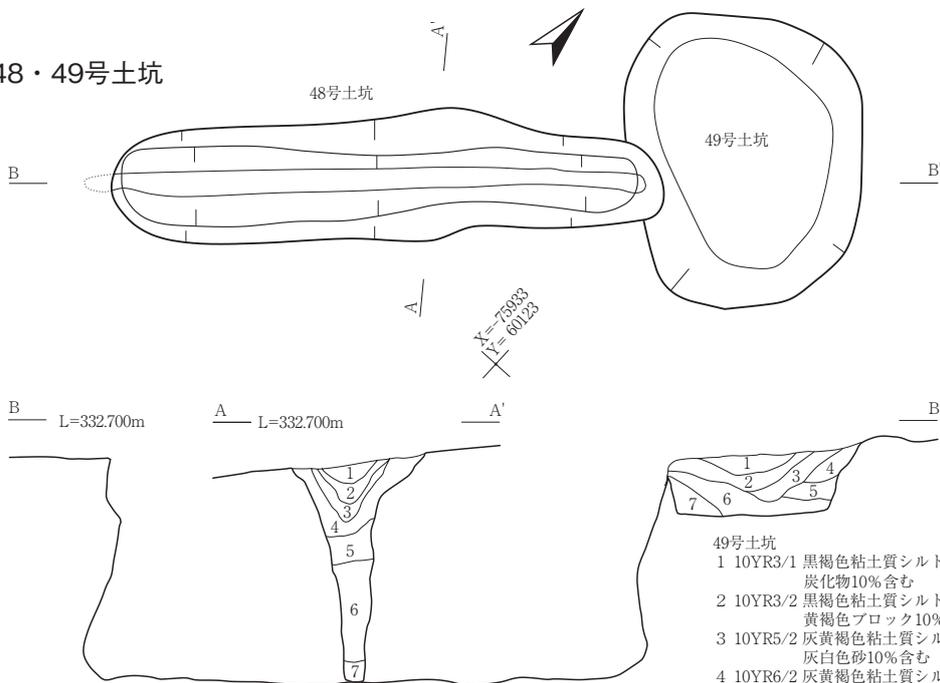
51号土坑



51号土坑

- 1 10YR3/2 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 灰黄褐色土10%含む
- 2 10YR5/2 灰黄褐色シルト しまり中 粘性やや弱 灰白色砂10%含む
- 3 10YR6/2 灰黄褐色砂質シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂(φ1mm)15%含む
- 4 10YR5/4 におい黄褐色シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂15%含む
- 5 10YR7/4 におい黄褐色シルト しまりやや強 粘性やや弱 風化花崗岩ブロック20%含む
- 6 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまりやや弱 粘性中

48・49号土坑

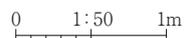


48号土坑

- 1 10YR2/1 黒色粘土質シルト しまりやや弱 粘性中 黄褐色ブロック3% 炭化物粒3%含む
- 2 10YR4/1 褐灰色粘土質シルト しまり中 粘性やや強 灰黄褐色土15%含む
- 3 10YR6/2 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 褐灰色土15%含む
- 4 10YR6/4 におい黄褐色シルト しまり強 粘性強 灰黄褐色土10%含む
- 5 10YR5/4 におい黄褐色粘土質シルト しまり強 粘性やや強 灰黄褐色土20%含む
- 6 10YR6/3 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 風化花崗岩ブロック20%含む
- 7 10YR2/1 黒色粘土質シルト しまり中 粘性強 混入なし

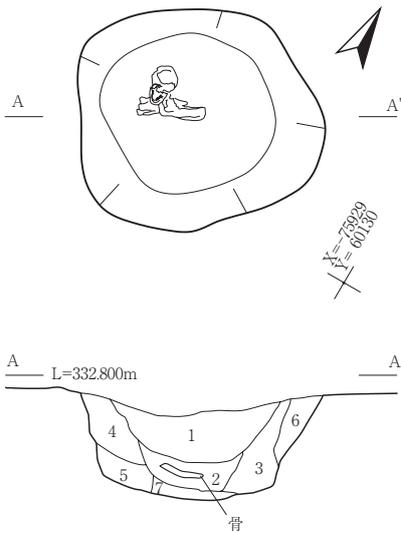
49号土坑

- 1 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 炭化物10%含む
- 2 10YR3/2 黒褐色粘土質シルト しまり中 粘性やや強 黄褐色ブロック10%含む
- 3 10YR5/2 灰黄褐色粘土質シルト しまり中 粘性やや強 灰白色砂10%含む
- 4 10YR6/2 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 灰白色砂5%含む
- 5 10YR5/2 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 灰白色砂20%含む
- 6 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂5% 炭化物粒5%含む
- 7 10YR3/2 黒褐色粘土質シルト しまり中 粘性やや強 黄褐色土ブロック5%含む



第14図 47～49・51号土坑

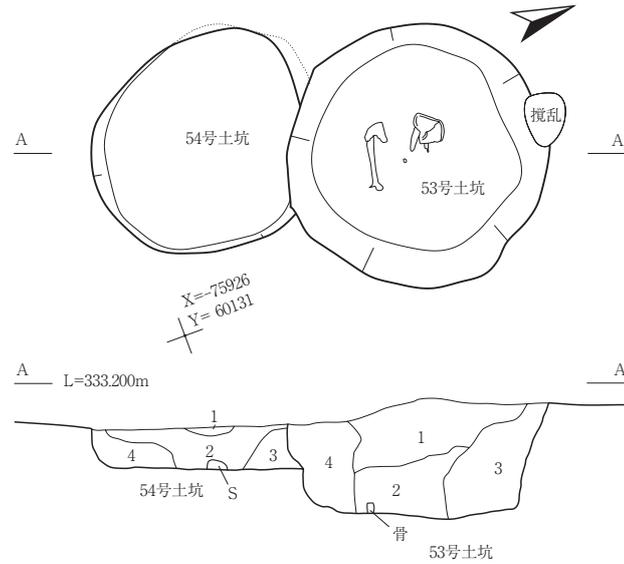
52号土坑



52号土坑

- 1 10YR6/3 にぶい黄橙色砂質シルト しまり中 粘性中 黄褐色土ブロック10%含む
- 2 10YR5/4 にぶい黄褐色砂質シルト しまり中 粘性やや弱 黄褐色ブロック5% 人骨含む含む
- 3 10YR7/4 にぶい黄橙色砂 しまり中 粘性弱 白色10% 黄褐色ブロック3%含む
- 4 10YR7/4 にぶい黄橙色砂 しまり中 粘性弱 灰白色砂30%含む
- 5 10YR8/4 浅黄橙色シルト しまり中 粘性中 灰白色砂30%含む
- 6 10YR7/4 にぶい黄橙色砂 しまり中 粘性中 風化花崗岩5%含む
- 7 10YR6/3 にぶい黄橙色砂 しまり中 粘性中 灰白色砂5%含む

53・54号土坑



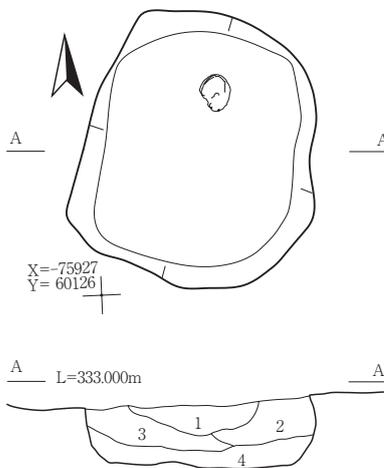
54号土坑

- 1 10YR8/4 浅黄橙色シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂 (φ1mm) 3%含む
- 2 10YR5/3 にぶい黄褐色シルト しまり中 粘性中 灰白色砂5% 灰黄褐色土10%含む
- 3 10YR8/4 浅黄橙色砂質シルト しまり強 粘性弱 灰白色砂10% 風化花崗岩ブロック5%含む
- 4 10YR8/4 浅黄橙色砂質シルト しまりやや弱 粘性中 灰白色砂5%含む

53号土坑 (近世墓)

- 1 10YR4/3 にぶい黄褐色シルト質砂 しまり中 粘性やや弱 灰白色砂40% 黒色土5%含む
- 2 10YR7/3 にぶい黄褐色シルト質砂 しまり中 粘性やや弱 灰白色砂30% 人骨、銭貨含む
- 3 10YR6/3 にぶい黄橙色砂 しまりやや弱 粘性弱 風化花崗岩ブロック10% 1層土3%含む
- 4 10YR6/3 にぶい黄橙色砂 しまり中 粘性弱 灰白色10% 黒色土15%含む

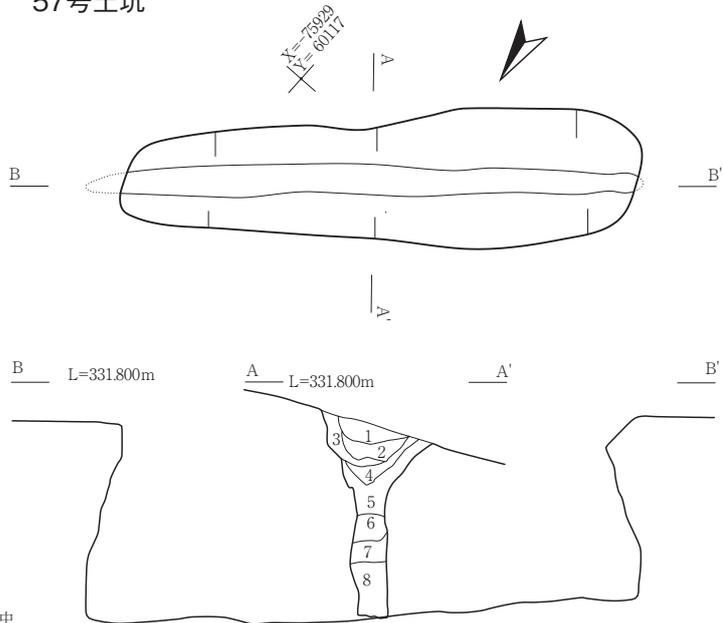
55号土坑



55号土坑

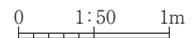
- 1 10YR4/1 褐灰色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 黄褐色土粒15%含む
- 2 10YR7/4 にぶい黄橙色シルト しまり中 粘性中 灰黄褐色土5% 灰白色砂10%含む
- 3 10YR7/4 にぶい黄橙色粘土質シルト しまりやや弱 粘性中 褐灰1層土50% 灰白色砂5%含む
- 4 10YR7/6 明黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂15%含む

57号土坑



57号土坑

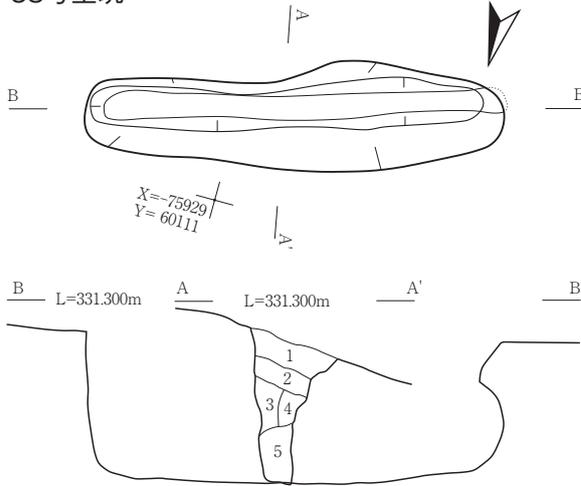
- 1 10YR2/1 黒色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 灰黄褐色土ブロック10%含む
- 2 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまり中 粘性やや強 灰黄褐色土ブロック5%含む
- 3 10YR5/2 灰黄褐色粘土質シルト しまり中 粘性やや強 明黄褐色土5%含む
- 4 10YR4/2 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 明黄褐色ブロック15%含む
- 5 10YR5/6 黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性強 灰黄褐色ブロック5%含む
- 6 10YR5/4 にぶい黄褐色粘土質シルト しまり強 粘性強 灰黄褐色土10%含む
- 7 10YR5/6 黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性強 灰黄褐色ブロック5%含む
- 8 10YR5/4 にぶい黄褐色粘土質シルト しまり強 粘性強 灰黄褐色土10%含む



第15図 52～55・57号土坑

3 検出された遺構と遺物

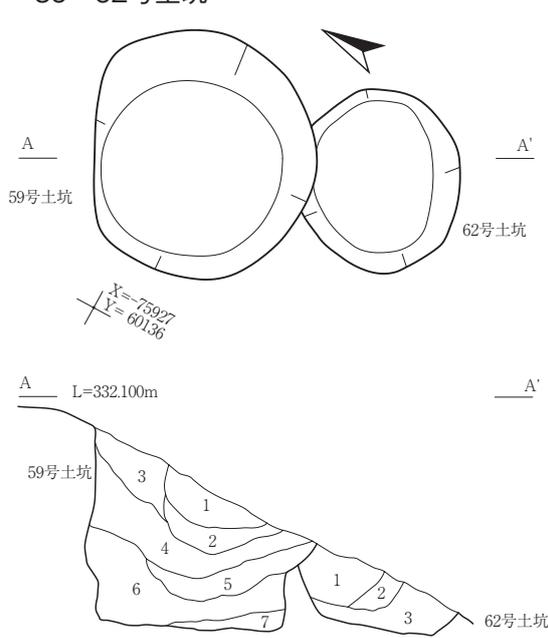
58号土坑



58号土坑

- 1 10YR5/2 灰黄褐色粘土質シルト しまり中 粘性やや強 灰白色砂10%含む
- 2 10YR6/4 におい黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 1層土20%含む
- 3 10YR5/1 褐灰色粘土質シルト しまりやや強 粘性強 2層土5%含む
- 4 10YR6/4 におい黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂10%含む

59・62号土坑



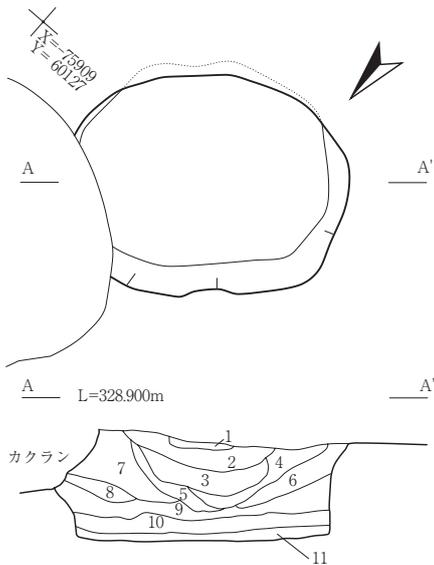
59号土坑

- 1 10YR4/1 褐灰色シルト しまりやや強 粘性中 木根10% 灰白砂20%含む
- 2 10YR3/2 黒褐色シルト しまりやや強 粘性中 灰白砂10%含む
- 3 10YR6/4 におい黄褐色シルト しまり中 粘性やや弱 灰白砂10%含む
- 4 10YR6/6 明黄褐色シルト しまり中 粘性中 灰白砂ブロック15%含む
- 5 10YR4/1 褐灰色シルト しまり中 粘性中 灰白砂20%含む
- 6 10YR8/3 灰白色砂質シルト しまりやや弱 粘性弱 風化花崗岩ブロック(带状) 40%含む
- 7 10YR3/1 黒褐色シルト しまり中 粘性中 6層土10%含む

62号土坑

- 1 10YR5/3 におい黄褐色シルト しまり中 粘性中 灰白砂15%含む
- 2 10YR4/3 におい黄褐色シルト しまり中 粘性やや強 黄褐色土10%含む
- 3 10YR3/2 黒褐色シルト しまりやや強 粘性やや強 灰白砂10%含む

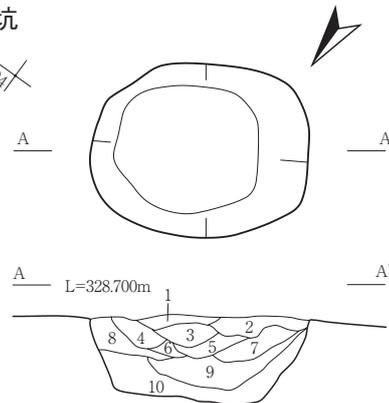
63号土坑



63号土坑

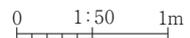
- 1 10YR6/3 におい黄褐色砂 しまり弱 粘性弱 浅黄褐色砂5%含む
- 2 10YR4/2 灰黄褐色シルト しまり中 粘性やや強 灰白色砂5% 明黄褐色ブロック5%含む
- 3 10YR5/2 灰黄褐色シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂5% 明黄褐色ブロック5%含む
- 4 10YR6/3 におい黄褐色砂質シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂粒3%含む
- 5 10YR5/3 におい黄褐色粘土質シルト しまり中 粘性中 明黄褐色土粒5%含む
- 6 10YR7/4 におい黄褐色砂質シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂ブロック5%含む
- 7 10YR5/4 におい黄褐色砂質シルト しまり中 粘性やや弱 灰白色砂粒10%含む
- 8 10YR7/2 におい黄褐色砂質シルト しまりやや弱 粘性弱 風化花崗岩ブロック5%含む
- 9 10YR7/2 におい黄褐色砂質シルト しまり中 粘性弱 風化花崗岩ブロック10%含む
- 10 10YR5/3 におい黄褐色砂質シルト しまりやや強 粘性中 明黄褐色土粒5%含む
- 11 10YR7/2 におい黄褐色砂 しまり中 粘性弱 混入なし

64号土坑



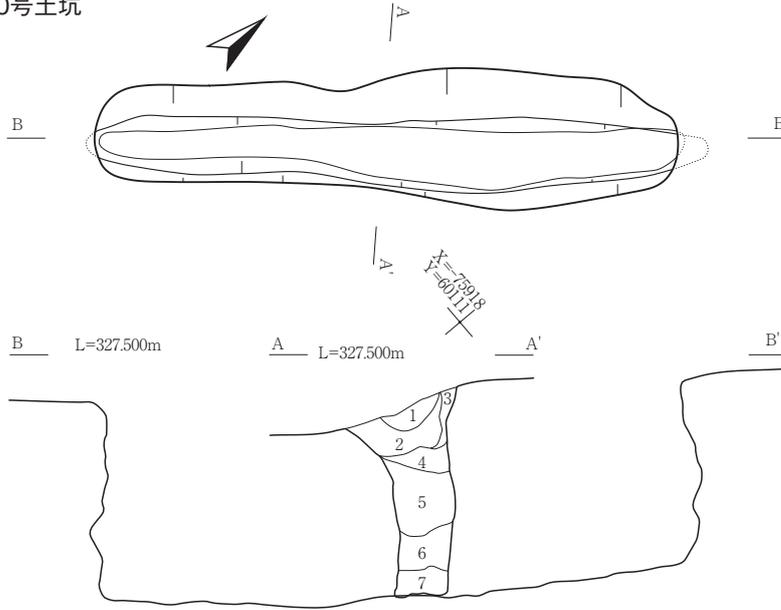
64号土坑

- 1 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまり中 粘性中 灰黄褐色5%含む
- 2 10YR4/2 灰黄褐色砂質シルト しまりやや強 粘性中 灰白色ブロック5%含む
- 3 10YR5/2 灰黄褐色砂質シルト しまりやや強 粘性中 灰白色ブロック10%含む
- 4 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性弱 灰白色粒10%含む
- 5 10YR7/2 におい黄褐色砂質シルト しまり中 粘性やや弱 黄褐色土10%含む
- 6 10YR7/2 におい黄褐色砂質シルト しまりやや強 粘性やや弱 黄褐色土30%含む
- 7 10YR3/2 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 におい黄褐色ブロック5%含む
- 8 10YR5/3 におい黄褐色砂質シルト しまりやや強 粘性中 灰黄褐色土ブロック5%含む
- 9 10YR8/1 灰白色砂 しまりやや弱 粘性弱 風化花崗岩ブロック含む
- 10 10YR6/1 褐灰砂 しまりやや弱 粘性弱 風化花崗岩ブロック含む



第16図 58・59・62～64号土坑

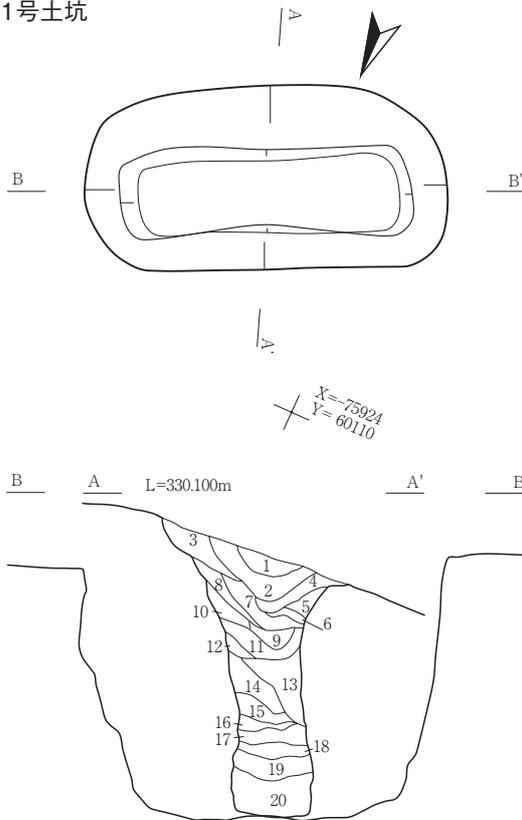
60号土坑



60号土坑

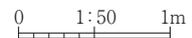
- 1 10YR4/1 褐灰色粘土質シルト しまりやや弱 粘性中 灰白砂10%含む
- 2 10YR4/2 灰黄褐色シルト しまり中 粘性やや強 黄褐色ブロック20% 灰白色砂10%含む
- 3 10YR6/4 におい黄橙色粘土質シルト しまりやや強 粘性強 灰黄褐色土ブロック10%含む
- 4 10YR6/3 におい黄橙色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 灰黄褐色土ブロック20% 灰白色砂15%含む
- 5 10YR5/4 におい黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性強 灰黄褐色土ブロック20% 黄褐色ブロック20%含む
- 6 10YR6/2 灰黄褐色シルト質砂 しまりやや強 粘性やや弱 黄褐色ブロック10%含む
- 7 10YR5/6 黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 黒褐色土15% (帯状) 含む

61号土坑



61号土坑

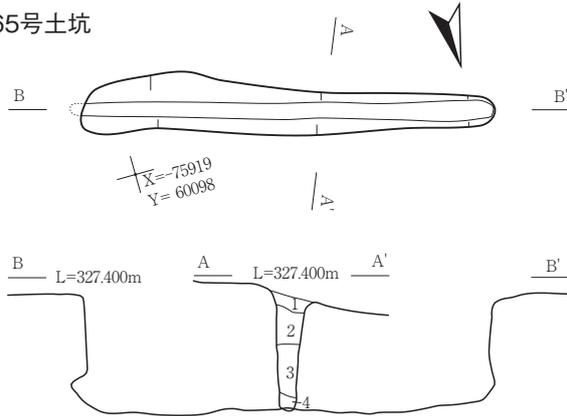
- 1 10YR2/1 黒色粘土質シルト しまり中 粘性やや強 灰黄褐色土5%含む
- 2 10YR5/2 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 におい黄橙色ブロック5%含む
- 3 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 におい黄橙色ブロック10% (帯状) 含む
- 4 10YR4/1 褐灰色粘土質シルト しまり中 粘性やや強 灰黄褐色土ブロック5%含む
- 5 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 明黄褐色ブロック10%含む
- 6 10YR4/1 褐灰色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 混入なし 含む
- 7 10YR3/1 黒褐色シルト しまりやや強 粘性中 灰白色粒1%含む
- 8 10YR3/1 黒褐色シルト しまりやや強 粘性やや強 明黄褐色土ブロック5%含む
- 9 10YR4/1 褐灰色シルト しまり中 粘性やや強 灰黄褐色土ブロック5%含む
- 10 10YR4/2 灰黄褐色粘土質シルト しまり中 粘性やや強 褐灰色土ブロック10%含む
- 11 10YR4/1 褐灰色シルト しまりやや強 粘性中 明黄褐色ブロック15%含む
- 12 10YR6/6 明黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性強 混入なし
- 13 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 灰黄褐色ブロック10%含む
- 14 10YR6/6 明黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 褐 灰ブロック15%含む
- 15 10YR6/6 明黄褐色粘土質シルト しまり強 粘性やや強 混入なし
- 16 10YR6/4 におい黄橙色シルト しまりやや強 粘性強 灰黄褐色土40%含む
- 17 10YR4/2 灰黄褐色粘土質シルト しまり強 粘性強 におい黄橙ブロック (帯状) 40%含む
- 18 10YR4/2 灰黄褐色粘土質シルト しまり強 粘性強 におい黄橙ブロック (帯状) 40%含む
- 19 10YR6/4 におい黄橙色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 黒褐色土10%含む
- 20 10YR6/6 明黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 黒褐色土5%含む



第17図 60・61号土坑

3 検出された遺構と遺物

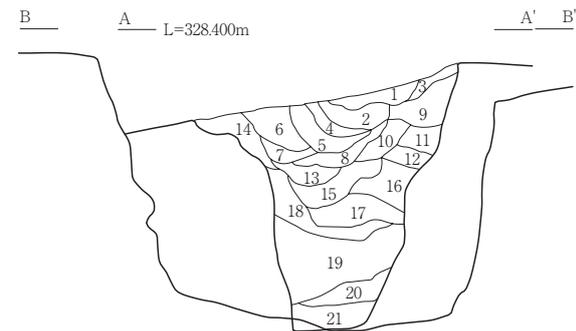
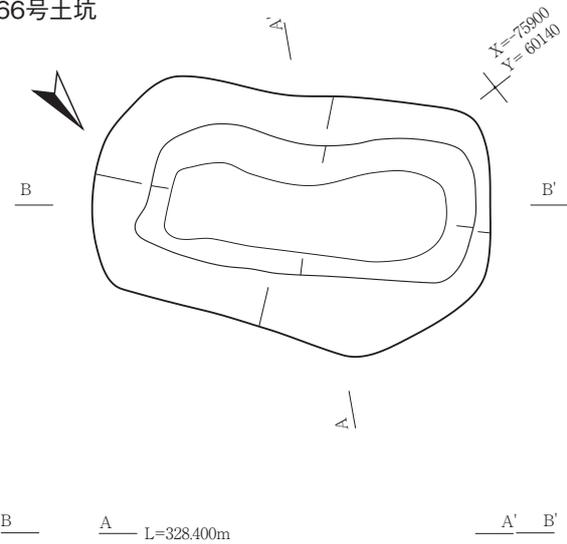
65号土坑



65号土坑

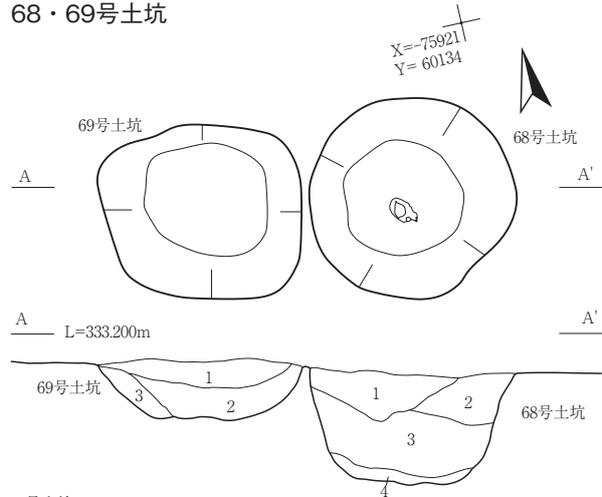
- 1 10YR2/1 黒色粘土質シルト しまりやや弱 粘性強 黄褐色ブロック10%含む
- 2 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂30% 灰黄褐色土20%含む
- 3 10YR4/2 灰黄褐色砂質シルト しまり強 粘性中 灰白色砂10%含む
- 4 10YR2/1 黒粘土質シルト しまり中 粘性やや強 混入なし

66号土坑



- 1 10YR3/1 黒褐色シルト しまり中 粘性中
- 2 10YR5/3 におい黄褐色シルト しまりやや強 粘性中
- 3 10YR7/1 灰白色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強
- 4 10YR3/1 黒褐色シルト しまり中 粘性中 (灰白色砂ブロック含む)
- 5 10YR3/1 黒褐色シルト しまり中 粘性中
- 6 10YR2/1 黒色シルト しまり中 粘性中
- 7 10YR5/3 におい黄褐色砂 しまりやや強 粘性やや弱
- 8 10YR3/1 黒褐色シルト しまりやや強 粘性中
- 9 10YR5/3 におい黄褐色砂 しまりやや強 粘性やや弱
- 10 10YR4/2 灰黄褐色砂 しまりやや強 粘性やや弱
- 11 10YR7/1 灰白色砂 粘性やや強 しまりやや弱 (9層土10%)
- 12 10YR7/1 灰白色砂 しまりやや強 粘性中
- 13 10YR4/2 灰黄褐色シルト しまり中 粘性中

68・69号土坑



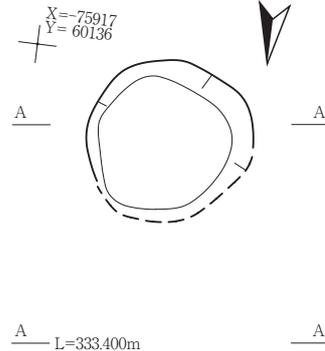
68号土坑

- 1 10YR5/2 灰黄褐色シルト しまり弱 粘性中 灰白色砂10% 木根含む
- 2 10YR8/3 浅黄褐色砂 しまり中 粘性弱 灰白色砂5%含む
- 3 10YR4/2 灰黄褐色シルト しまりやや弱 粘性中 黄褐色ブロック5% 骨10% 灰白色砂10%含む
- 4 10YR8/2 灰白色砂 しまりやや強 粘性弱 風化花崗岩層 灰黄褐色砂40%含む

69号土坑

- 1 10YR3/1 黒褐色粘土質シルト しまり中 粘性やや強 灰白色砂10% におい黄褐色ブロック10%含む
- 2 10YR5/2 灰黄褐色シルト質砂 しまりやや強 粘性やや弱 灰白色砂20% におい黄褐色ブロック5%含む
- 3 10YR7/2 におい黄褐色砂 しまり中 粘性やや弱 灰白色砂10% 風化花崗岩含む

70号土坑

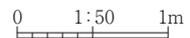


70号土坑

- 1 10YR4/2 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや弱 粘性中 黄褐色土粒10% 灰白色砂5%含む
- 2 10YR6/3 におい黄褐色砂 しまりやや弱 粘性弱 灰白色砂10%含む
- 3 10YR7/3 におい黄褐色砂 しまりやや弱 粘性中 灰黄褐色土10%含む
- 4 10YR6/3 におい黄褐色砂 しまり中 粘性中 灰黄褐色土20%含む

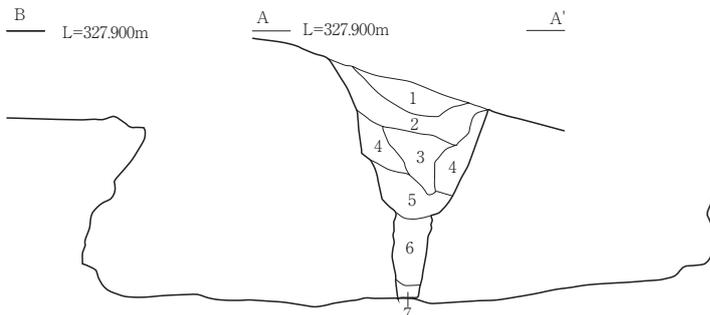
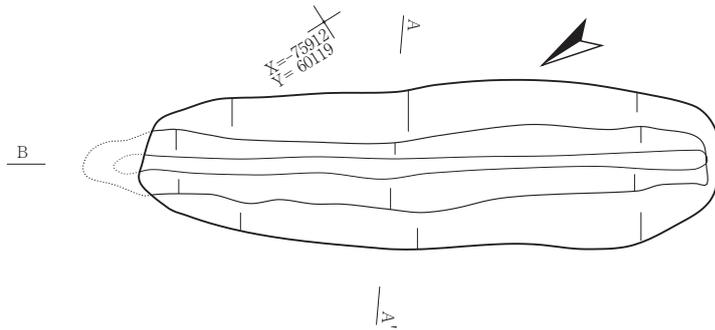
13

- 14 10YR5/3 におい黄褐色砂質シルト しまり中 粘性弱 灰白色砂ブロック20%含む
- 15 10YR4/2 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂ブロック5%含む
- 16 10YR6/2 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 風化花崗岩ブロック40%含む
- 17 10YR5/2 灰黄褐色粘土質シルト しまり中 粘性中 風化花崗岩ブロック10%含む
- 18 10YR6/2 灰黄褐色粘土質シルト しまり中 粘性中 風化花崗岩ブロック20% 明黄褐色土粒10%含む
- 19 10YR7/1 灰白色砂 しまりやや強 粘性弱 明黄褐色土粒5%含む
- 20 10YR7/1 灰白色砂 しまり強 粘性弱 灰白色砂粒10% 明黄褐色土粒5%含む
- 21 10YR6/2 灰黄褐色砂 しまりやや強 粘性やや弱 灰白色砂粒5% 明黄褐色土粒3%含む



第18図 65・66・68～70号土坑

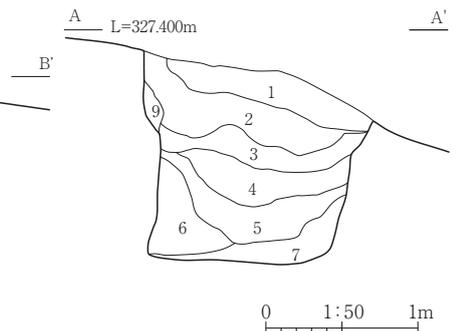
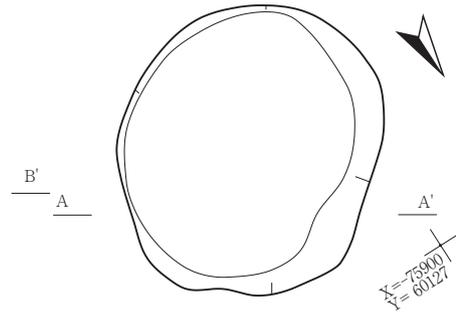
71号土坑



71号土坑

- 1 10YR2/1 黒色粘土質シルト しまりやや弱 粘性中 黄褐色土粒5%含む
- 2 10YR5/3 におい黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 灰黄褐色土ブロック10% 灰白色砂1%含む
- 3 10YR5/4 におい黄褐色粘土質シルト しまり強 粘性やや強 灰白色砂5% 灰黄褐色土5%含む
- 4 10YR6/6 明黄褐色粘土質シルト しまり強 粘性やや強 灰白色砂5%含む
- 5 10YR6/4 におい黄褐色シルト質砂 しまりやや強 粘性やや弱 灰白色砂3% 明黄褐色土10%含む
- 6 10YR5/3 におい黄褐色砂質シルト しまり中 粘性中 灰白色砂20% 風化花崗岩ブロック10%含む
- 7 10YR2/1 黒色粘土質シルト しまりやや弱 粘性やや強 混入なし

72号土坑



72号土坑

- 1 10YR4/2 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性やや強 炭化物10% 灰白色砂10%含む
- 2 10YR5/2 灰黄褐色粘土質シルト しまりやや強 粘性中 灰白色砂5% 黄橙ブロック5%含む
- 3 10YR5/3 におい黄褐色粘土質シルト しまり中 粘性やや強 灰白色砂5% 黒褐色土ブロック3%含む
- 4 10YR7/4 におい黄褐色砂質シルト しまりやや強 粘性やや弱 におい黄褐色ブロック5% 灰白色砂1%含む
- 5 10YR7/2 におい黄褐色シルト質砂 しまりやや強 粘性弱 におい黄橙ブロック20% (帯状) 含む
- 6 10YR6/4 におい黄橙砂 しまり強 粘性弱 風化花崗岩ブロック30%含む
- 7 10YR5/3 におい黄褐色シルト質砂 しまりやや強 粘性弱 におい黄橙砂ブロック20% 灰白色砂5%含む
- 8 10YR7/1 灰白色 しまりやや強 粘性弱

第19図 71・72号土坑

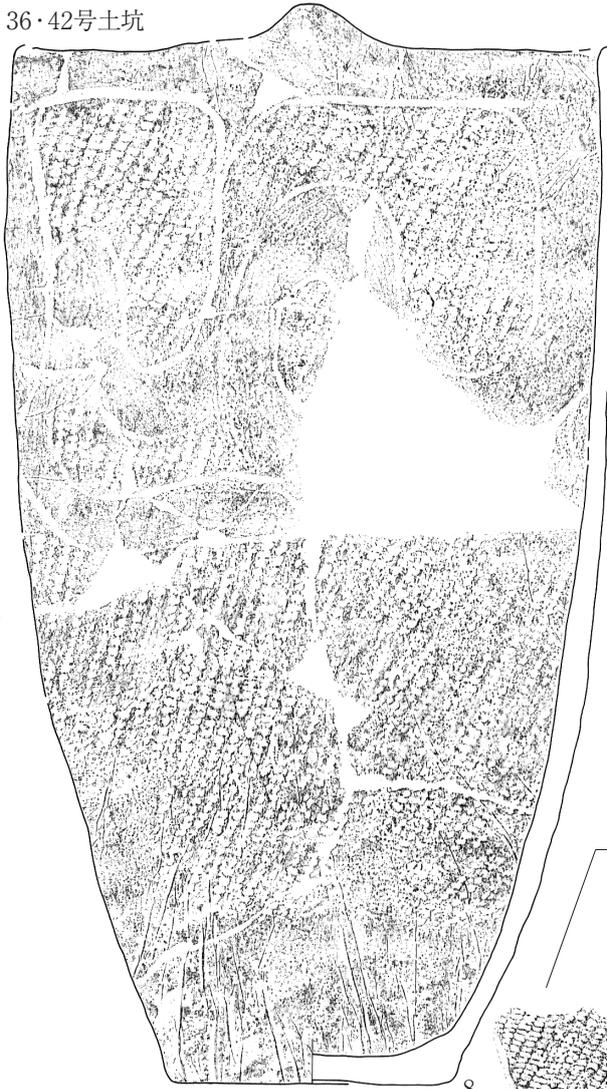
4 まとめ

検出した遺構は前述の通り、縄文時代中期の竪穴住居跡1棟と土坑72基である。土坑類に関しては、時代別に縄文時代の土坑・陥し穴状土坑と中世～近世墓壇に分類される。以下に明らかになった事を補足してまとめとする。

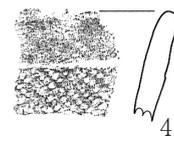
(1) 竪穴住居跡

1棟検出しているが、遺構の半分以上が流失や削平を受けていることから形状・規模の詳細は不明であった。時期は、ヒレ状の貼付文様や磨消縄文を主体とする土器で縄文時代中期末葉(大木10式)に比定される。同時期の集落は、遠野市の大畑Ⅲ遺跡から竪穴住居跡が3棟検出されている。平面形状は円形ないし楕円形で、規模は4～6m、中央部に石囲炉を設置している。本遺跡の竪穴住居跡はこれと同様な形状・規模を呈するものと考えられる。

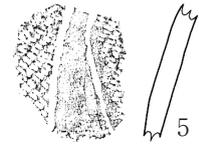
36・42号土坑



11号土坑



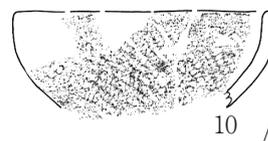
17号土坑



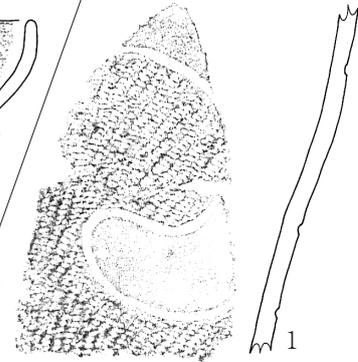
36号土坑



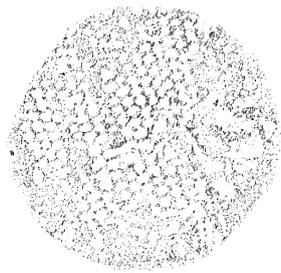
39号土坑



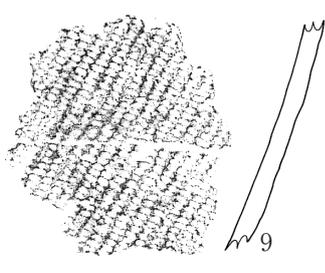
1号竖穴住居跡



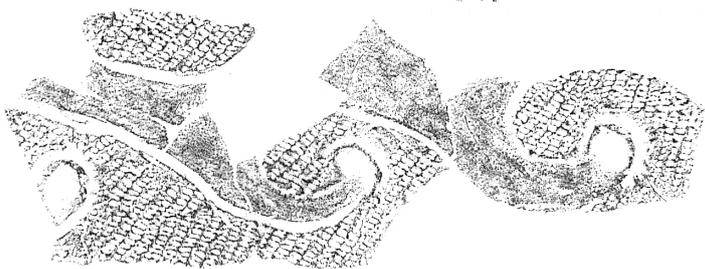
8



38号土坑

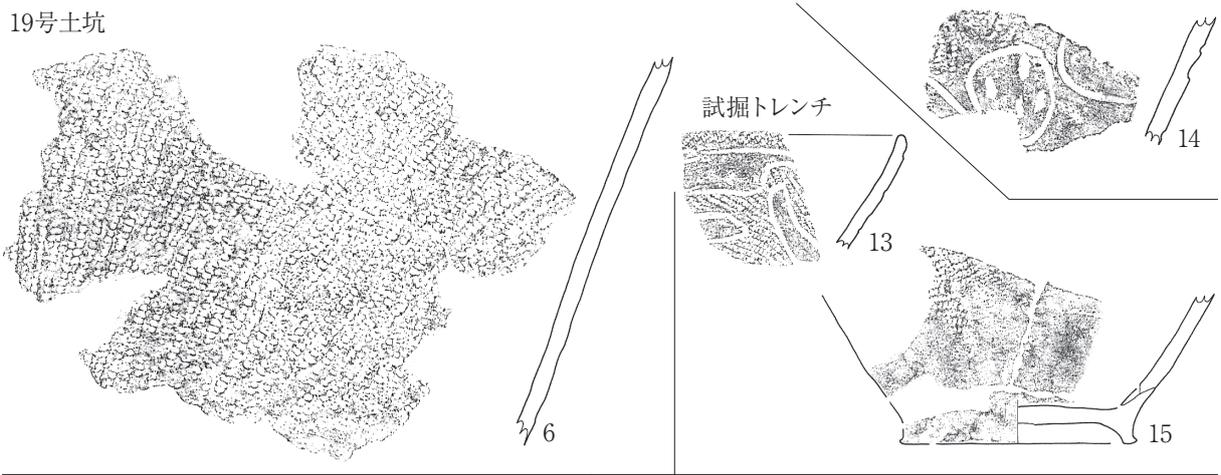


0 1:3 10cm

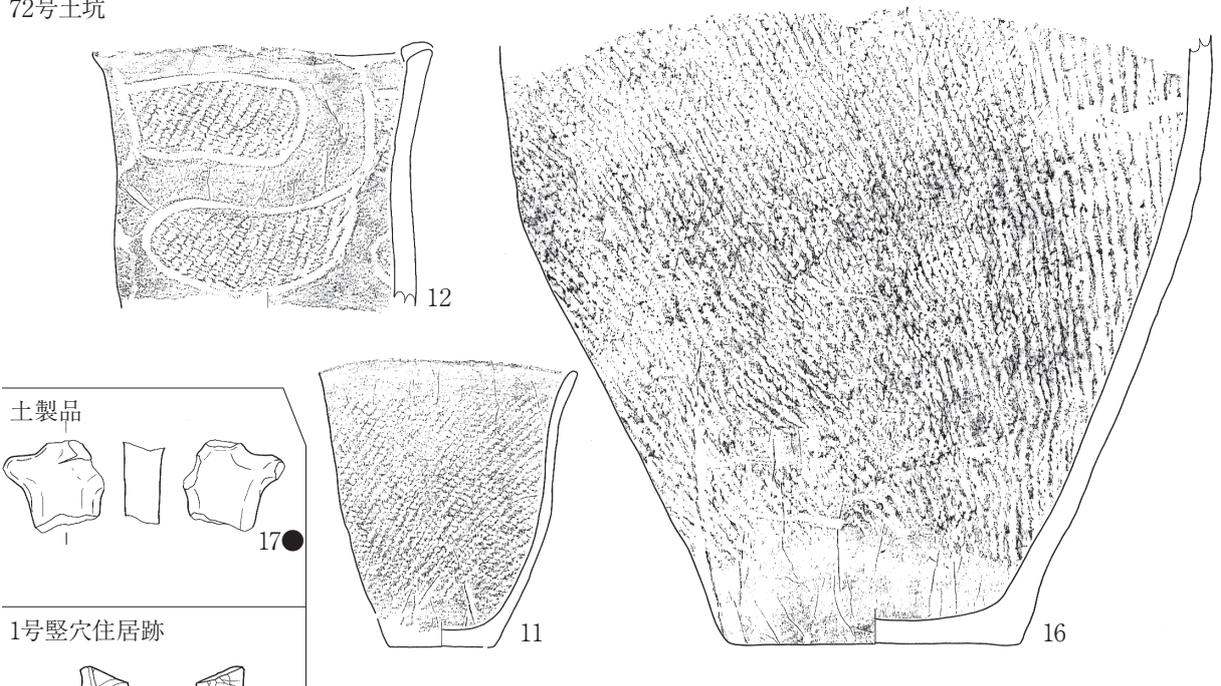


第20図 遺構内出土遺物(1)

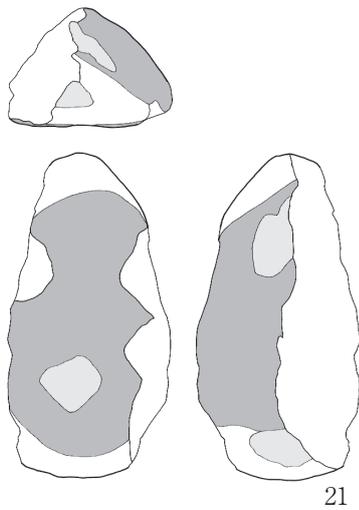
19号土坑



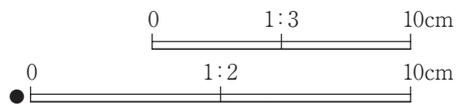
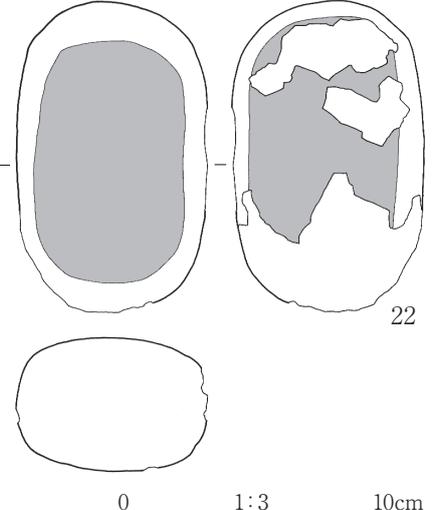
72号土坑



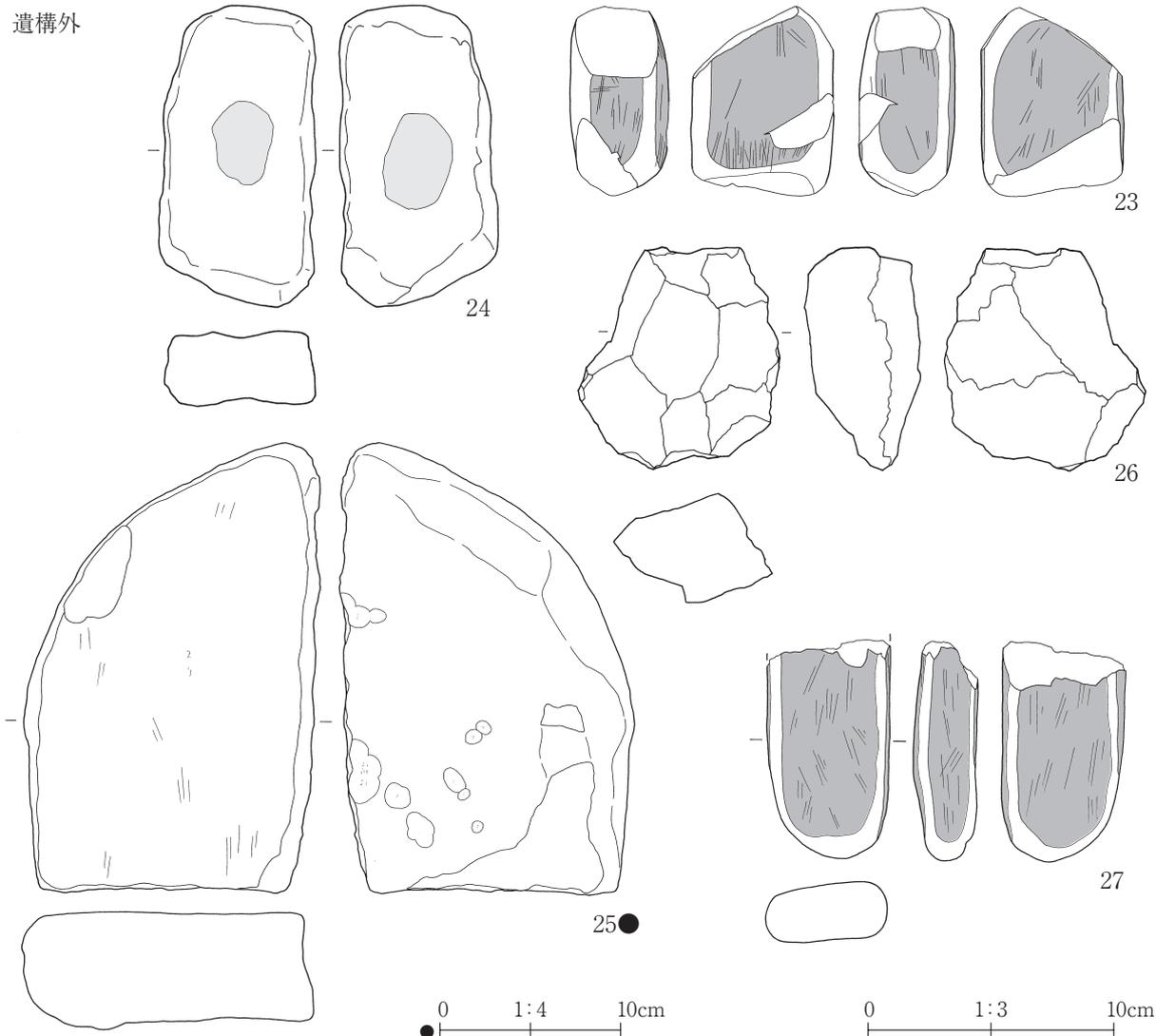
26号土坑



43号土坑



第21図 遺構内出土遺物(2)



第22図 遺構外出土遺物(1)

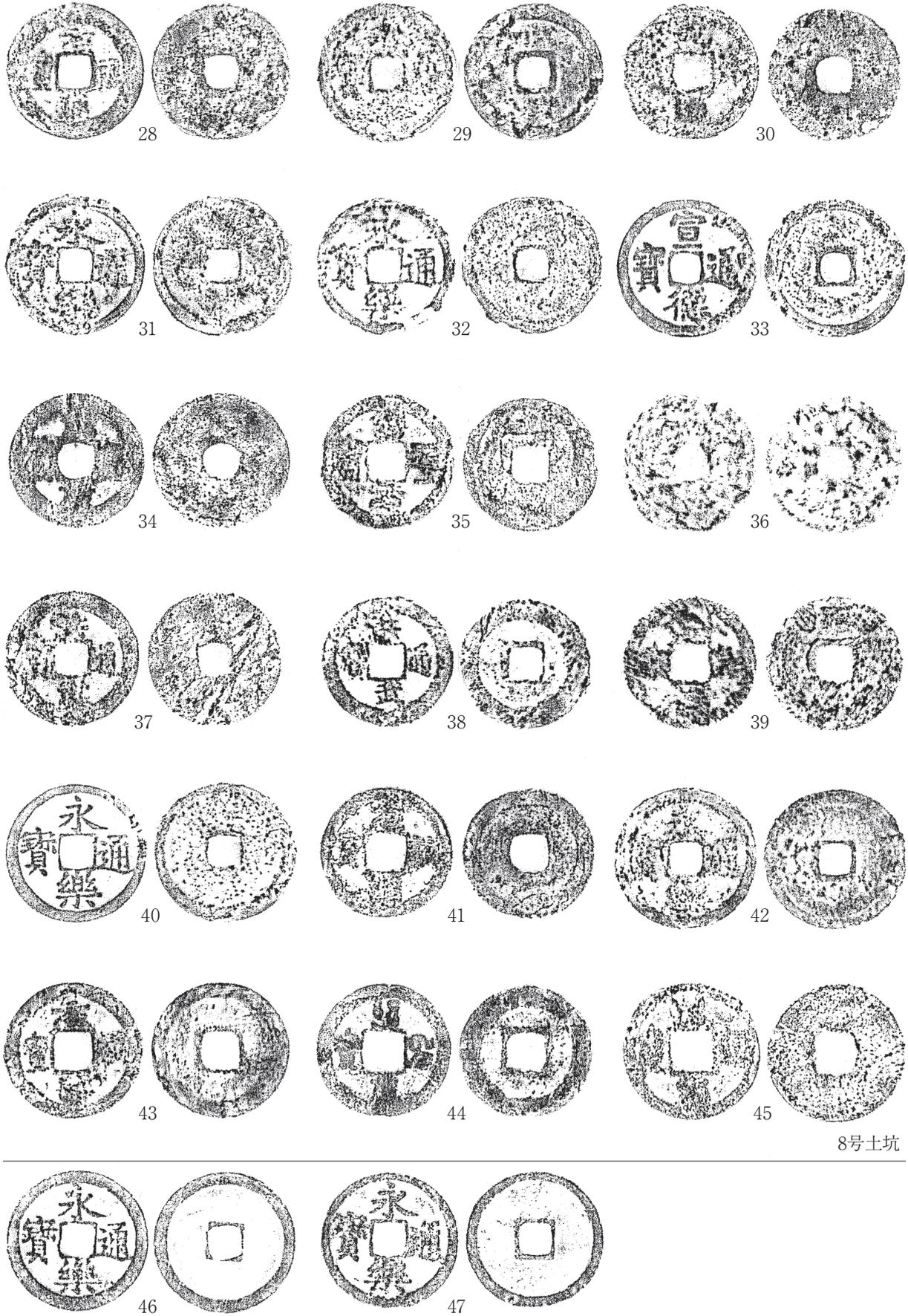
(2) 土 坑

検出された72基の土坑の内、陥し穴状土坑と墓壇に分類された以外の48基について記載をする。平面形状は、Ⅰ型：円形(2基)、Ⅱ型：隅丸長方形(2基)、Ⅲ型：不整形(3基)、Ⅳ型：不整楕円形(15基)、Ⅴ型：楕円形(26基)に分類され、本遺跡ではⅣ・Ⅴ型の楕円形を基調とするものが大部分(85%)を占めている。規模は、開口部が①0.85~1.20mのもの(9基)、②1.25~1.70mのもの(24基)、③1.80~2.00mのもの(10基)、④2m以上のもの(5基)に大別される。

横断面形状は皿状、ピーカー状、逆台形状、フラスコ状等が見られる。フラスコ状を呈するものが17基(24%)占めており、形状の特徴や調査事例から縄文時代のフラスコ状土坑に分類した。

分布状況(第27図)は、尾根の平坦部と東側調査区の南東斜面側に集中して等高線に沿うように分布が見られる一方、北西斜面側(3基)と北東斜面側(1基)にも散見している。

遺物を出土した土坑は10基を数え、内5基のフラスコ状土坑(19・36・38・42・43号土坑)から石器や縄文時代中期中葉~末葉に比定される土器が出土している。遠野市の新里愛宕裏遺跡で16

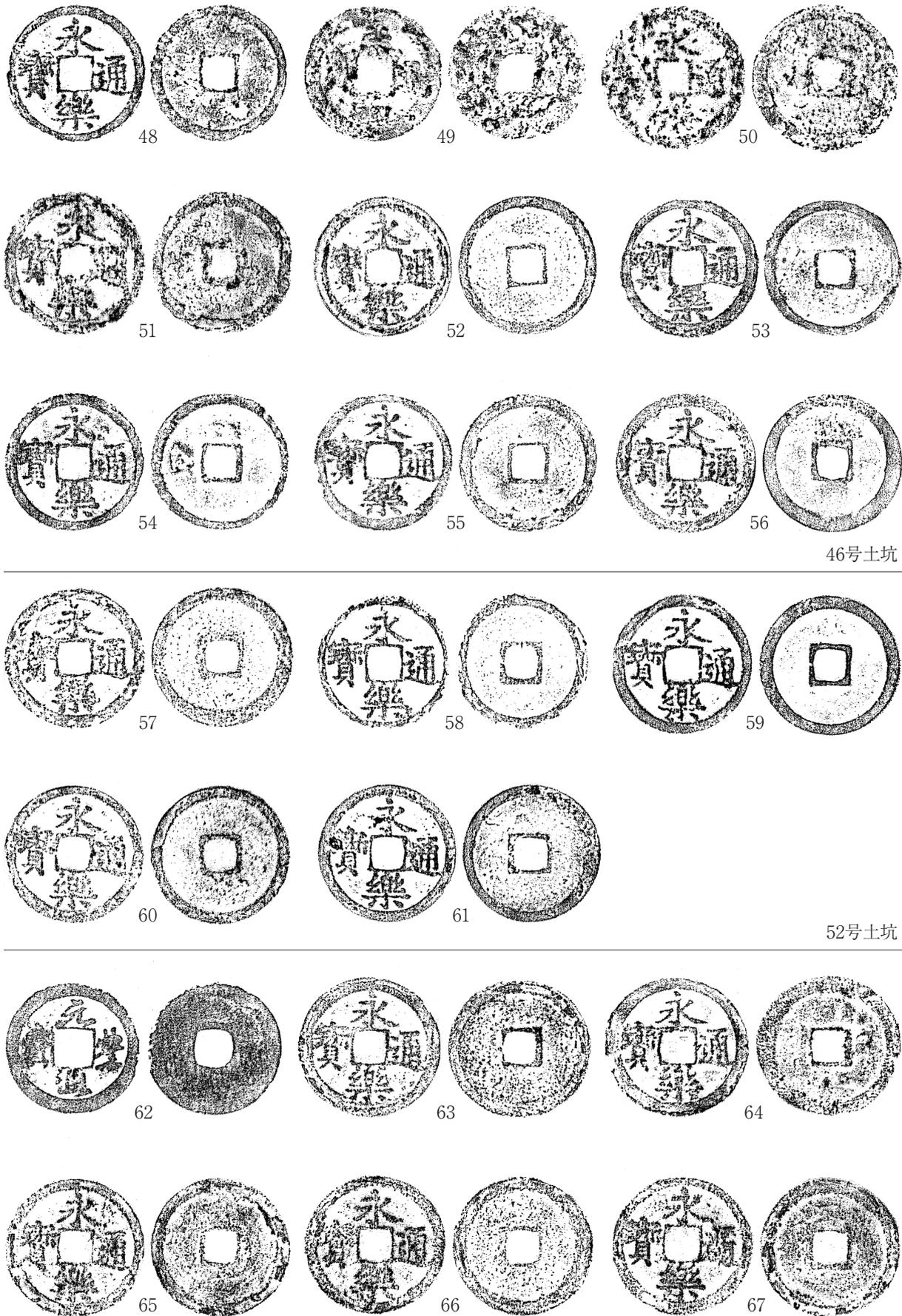


8号土坑

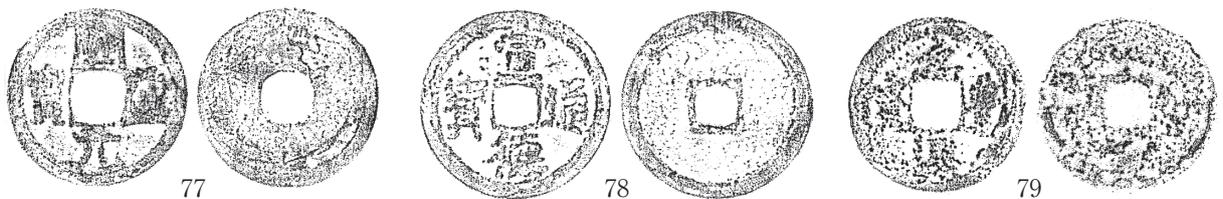
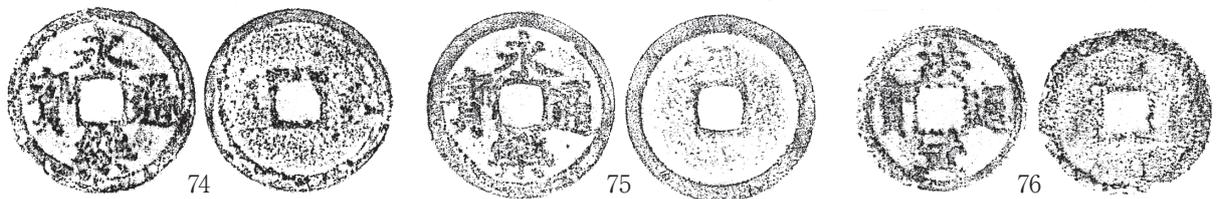
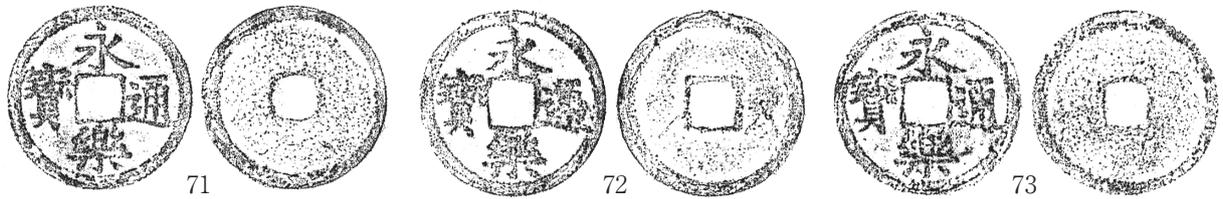
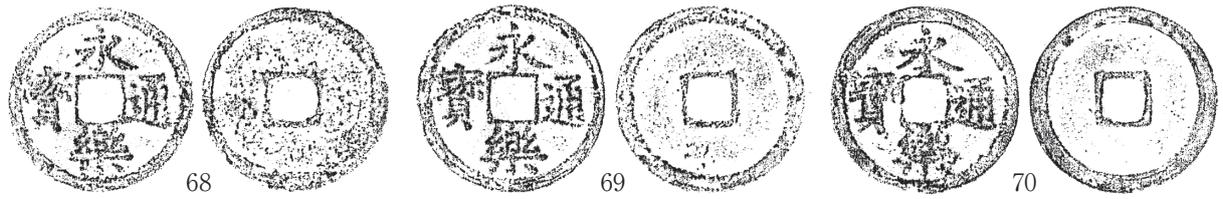
41号土坑

※錢貨の縮尺はすべて原寸

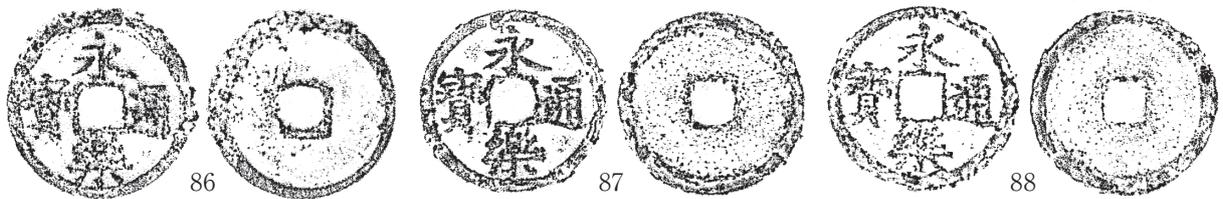
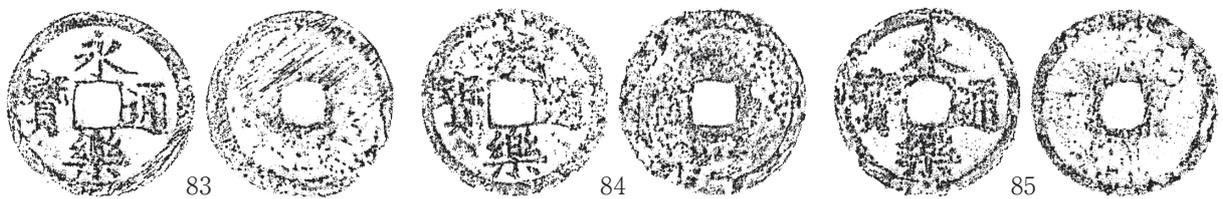
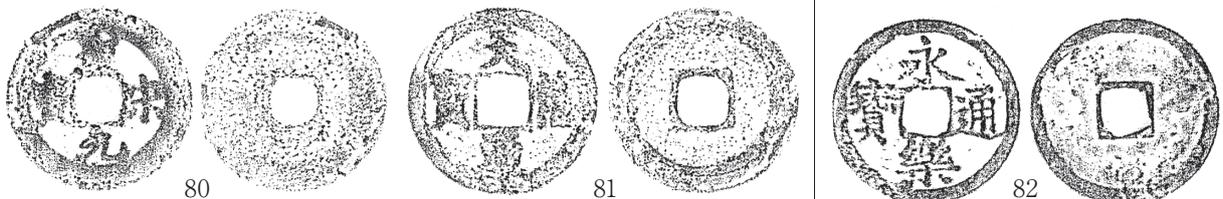
第23図 遺構内出土遺物(3)



第24図 遺構内出土遺物(4)

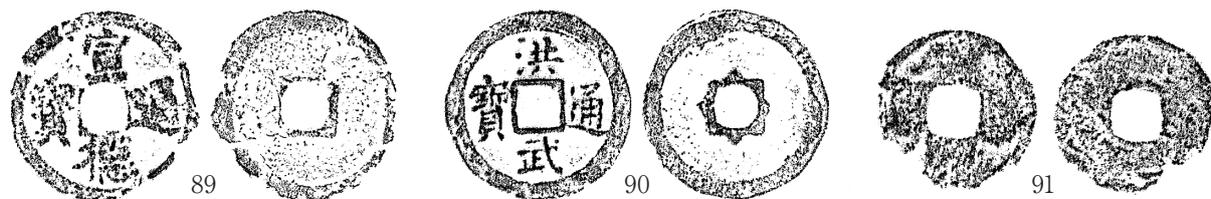


53号土坑



68号土坑

第25図 遺構内出土遺物(5)



第26図 遺構外出土遺物(2)

第1表 錢貨一覧

番号	出土状況		寸法(mm)		重量(g)	銭種	初鑄年	番号	出土状況		寸法(mm)		重量(g)	銭種	初鑄年
	遺構・地点	層位	直径						遺構・地点	層位	直径				
28	8号土坑	下層	25.0	3.32	元祐通寶	北宋1093(元祐8)	60	52号土坑	埋土	25.1	3.75	永樂通寶	明1408(永樂6)		
29	8号土坑	下層	24.9	3.85	永樂通寶	明1408(永樂6)	61	52号土坑	埋土	24.7	3.25	永樂通寶	明1408(永樂6)		
30	8号土坑	下層	24.5	3.41	元豊通寶	北宋1078(元豊元)	62	53号土坑	埋土	24.2	2.65	元豊通寶	北宋1078(元豊元)		
31	8号土坑	下層	25.0	3.42	永樂通寶	明1408(永樂6)	63	53号土坑	埋土	25.8	3.21	永樂通寶	明1408(永樂6)		
32	8号土坑	下層	25.0	3.00	永樂通寶	明1408(永樂6)	64	53号土坑	埋土	25.6	3.24	永樂通寶	明1408(永樂6)		
33	8号土坑	下層	25.5	2.69	宣徳通寶	明1433(宣徳8)	65	53号土坑	埋土	25.3	3.66	永樂通寶	明1408(永樂6)		
34	8号土坑	下層	24.7	2.25	治平通寶 (模鑄銭)	北宋1068(熙寧元)	66	53号土坑	埋土	25.4	4.37	永樂通寶	明1408(永樂6)		
35	8号土坑	下層	24.4	3.27	治平通寶	北宋1068(熙寧元)	67	53号土坑	埋土	25.1	3.73	永樂通寶	明1408(永樂6)		
36	8号土坑	下層	25.0	1.94	不明	-	68	53号土坑	埋土	24.6	3.83	永樂通寶	明1408(永樂6)		
37	8号土坑	下層	24.4	3.56	洪武通寶	明1368(洪武元)	69	53号土坑	埋土	25.3	4.50	永樂通寶	明1408(永樂6)		
38	8号土坑	下層	24.1	4.02	洪武通寶	明1368(洪武元)	70	53号土坑	埋土	25.3	3.94	永樂通寶	明1408(永樂6)		
39	8号土坑	下層	24.2	3.39	不明	-	71	53号土坑	埋土	24.9	3.38	永樂通寶	明1408(永樂6)		
40	8号土坑	下層	25.7	3.76	永樂通寶 (明銭?)	明1408(永樂6)	72	53号土坑	埋土	25.1	3.37	永樂通寶	明1408(永樂6)		
41	8号土坑	下層	23.8	3.35	元祐通寶?	北宋1093(元祐8)	73	53号土坑	埋土	25.0	3.65	永樂通寶	明1408(永樂6)		
42	8号土坑	下層	25.9	2.80	永樂通寶	明1408(永樂6)	74	53号土坑	埋土	24.9	4.13	永樂通寶	明1408(永樂6)		
43	8号土坑	下層	24.9	3.36	元祐通寶?	北宋1093(元祐8)	75	53号土坑	埋土	25.4	3.57	永樂通寶	明1408(永樂6)		
44	8号土坑	下層	24.1	3.11	紹聖元寶	北宋1094(紹聖元)	76	53号土坑	埋土	22.8	2.77	洪武通寶	明1368(洪武元)		
45	8号土坑	下層	25.2	2.79	不明	-	77	53号土坑	埋土	24.2	3.29	元●●寶	-		
46	41号土坑	埋土	25.6	4.05	永樂通寶	明1408(永樂6)	78	53号土坑	埋土	25.5	3.63	宣徳通寶	明1433(宣徳8)		
47	41号土坑	埋土	24.8	3.69	永樂通寶	明1408(永樂6)	79	53号土坑	埋土	23.9	3.16	元豊通寶	北宋1078(元豊元)		
48	41号土坑	埋土	25.2	3.22	永樂通寶	明1408(永樂6)	80	53号土坑	埋土	25.1	3.39	聖宋通寶	北宋1101(建中靖国元)		
49	41号土坑	埋土	24.8	2.26	至和通寶	北宋1054(至和元)	81	53号土坑	埋土	25.4	3.63	天禧通寶	北宋1017(天禧元)		
50	41号土坑	埋土	26.9	3.84	永樂通寶	明1408(永樂6)	82	68号土坑	埋土	25.1	2.97	永樂通寶	明1408(永樂6)		
51	41号土坑	埋土	26.3	3.85	永樂通寶	明1408(永樂6)	83	68号土坑	埋土	25.3	2.87	永樂通寶	明1408(永樂6)		
52	41号土坑	埋土	25.1	3.58	永樂通寶	明1408(永樂6)	84	68号土坑	下層	25.5	3.55	永樂通寶	明1408(永樂6)		
53	41号土坑	埋土	25.1	4.31	永樂通寶	明1408(永樂6)	85	68号土坑	下層	25.1	3.20	永樂通寶	明1408(永樂6)		
54	41号土坑	埋土	25.3	3.53	永樂通寶	明1408(永樂6)	86	68号土坑	下層	25.2	2.82	永樂通寶	明1408(永樂6)		
55	41号土坑	埋土	25.1	3.27	永樂通寶	明1408(永樂6)	87	68号土坑	下層	24.8	3.73	永樂通寶	明1408(永樂6)		
56	41号土坑	埋土	25.2	4.23	永樂通寶	明1408(永樂6)	88	68号土坑	下層	25.3	3.69	永樂通寶	明1408(永樂6)		
57	52号土坑	埋土	25.5	3.37	永樂通寶	明1408(永樂6)	89	尾根部	I層	25.5	2.40	宣徳通寶	明1433(宣徳8)		
58	52号土坑	埋土	23.7	3.01	永樂通寶	明1408(永樂6)	90	尾根部	I層	25.3	3.94	洪武通寶	明1368(洪武元)		
59	52号土坑	埋土	25.4	3.94	永樂通寶	明1408(永樂6)	91	尾根部	I層	21.4	0.92	不明	-		

基、平成25・26年調査で沿岸の山田町沢田Ⅲ遺跡(80基)と石峠Ⅱ遺跡(35基)では、同時期のフラスコ状土坑からトチノキを主とする堅果類の出土例が報告されている。また、11・17号土坑からは同時期の深鉢破片が出土しており、他の土坑(31基)の時期はフラスコ状土坑と同時期か並行すると考えられる。59号土坑から出土した炭化物の放射性炭素年代の暦年較正年代は、縄文時代中末葉～後期前葉頃に相当する事から時期は矛盾しない。用途については、食料貯蔵や墓坑等の使用も想定されるが不明である。

(3) 陥し穴状土坑

本遺跡で検出された土坑の中で、平面形状の特徴や調査事例から17基を縄文時代の陥し穴状土坑として分類している。

平面形状は、A型：開口部が細長い溝状のもの(10基)、B型：楕円形ないし不整楕円形のもの(7基)に分類され、A型タイプのもものが約6割を占めている。規模は、①長さが3m未満の小型(12基)のもの、②3.40m以上の大型(5基)のものに大別される。最大規模の遺構は西側調査区で検出された2号土坑があり、長さ3.82mを測る。横断面形状は、壁の上半部が崩落をしたY字形を呈するものが大部分を占めている。深さは遺構検出面からの計測で0.74～2.07mの範疇にあり、1.50mを越えるものが6割を越えている。底面から逆茂木や仕掛けに伴う杭穴は確認されない。

岩手県内において200基を越える陥し穴状土坑(遺構)を検出している遺跡は、奥州市の宮沢原下遺跡で206基(溝状81基、楕円形71基、円形54基)、花巻市の石持Ⅰ遺跡で291基(溝状257基、楕円形34基)が知られている。また、平成25年に発掘調査が行われた沿岸の山田町豊間根新田Ⅰ遺跡からは、県内最大級の361基(溝状250基、楕円形61基、円形50基)が検出されており、新たな資料提供がなされた。各遺跡でもA型タイプのもものが多く確認でき、本遺跡でも同様な傾向を示している。

分布状況(第28図)を見ると、標高331～332mにかけて西側調査区の尾根平坦部を中心に11基、327～330m台に6基が散在している。長軸方向が2基一対で並列し、等高線に平行に沿って位置するものが5箇所(2・3号土坑、6・58号土坑、46・60号土坑、47・71号土坑、48・57号土坑)で確認されている。並列して直行するものは1箇所(1・5号土坑)あり、単独で直行するものが(50・65・66号土坑)3基である。

他遺構との重複関係は、陥し穴が土坑を切っているのが2例(48号陥し穴→49号土坑、50号陥し穴→36号土坑)、土坑に切られているのが1例(56号土坑→46号陥し穴)確認されている。その中で時期を想定できる遺構は、50号陥し穴状土坑がある。縄文時代中期末葉(大木10型式)の深鉢を出土した36号土坑(フラスコ状土坑)を切っていることから、中期末葉～以降に造られた事が言える。他の陥し穴状土坑からは時期を特定する出土遺物がないものの、形態や分布状況から同時期ないし同時期並行に造られたと考えられる。

(4) 墓 壙

埋葬した人骨を伴った墓壙は、南西から北東方向に延びる尾根平坦部の標高332～333mにかけて7基(第28図)検出されている。平面形状はⅠ型：円形(3基)、Ⅱ型：隅丸長方形(2基)、Ⅲ型：隅丸方形(1基)、Ⅳ型：楕円形(1基)等があり、円形を呈するものが半数近くの42%を占めている。規模は開口部が1.35～2.06mの範疇にある。

埋葬形態は8号墓壙の人骨はひざを曲げ両腕を交差する形で、15号墓壙が胎児状にひざを抱えている状態で確認されている。頭蓋骨と下顎骨が下を向いて検出されていることから、座葬で埋葬された後に腐敗が進み自然に落下したものと考えられる。8号墓壙からは棺桶部材の一部を検出していることから、他の墓壙でも埋葬時に使用していたことがうかがい知れる。全体的に人骨の残りが悪いことから、性別や年齢は不明である。また、遺跡周辺での寺院の存在や伝承記録は確認できなかった。

副葬銭は8・41・52・53・68号墓壙から計61枚出土しており、北宋銭が16枚(26%)、明銭が45枚(74%)を占めている。内、永楽通寶(初鑄年1408)だけで構成するものが52・68号墓壙、他と共伴するものが8・41・53号墓壙である。

本遺跡における墓壙の時期は、副葬銭が永楽通寶をはじめとする明銭と北宋銭の渡来銭だけに特化し、寛永通寶が共伴しないことから、中世後期～近世初頭と考えられる。遠野旧事記によると近世では、「ご家中・在・町ともに、死者が出たときは10月から2月まではみな火葬にしました。この火葬の煙は早池峰山は忌み嫌うので参詣人の身が穢れるのを恐れて3月から9月まで火葬にはしなかった。その後、享保年中に例外的に2月に火葬があったが、その後はありません」の記載が見られる。墓壙は北方向に北上山地の最高峰である早池峰山(標高1,917m)と来内川を眺望できる場所であることから、葬送の場として何らかの意味を持つ墓域に位置づけられる。

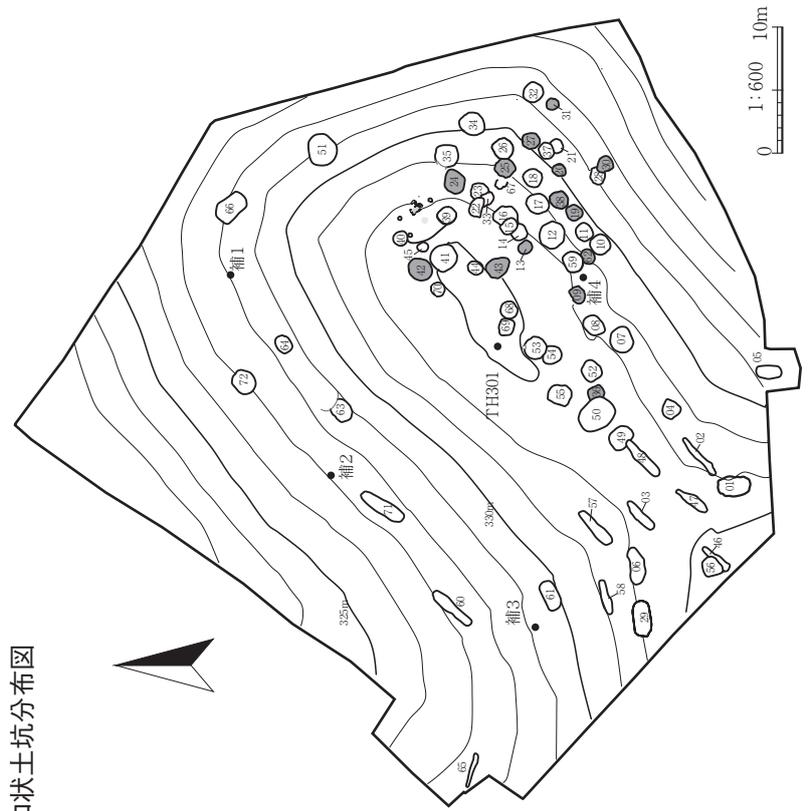
なお、墓壙から出土した人骨についてはすべて住田町世田米の浄徳寺に埋葬した。

5 小 括

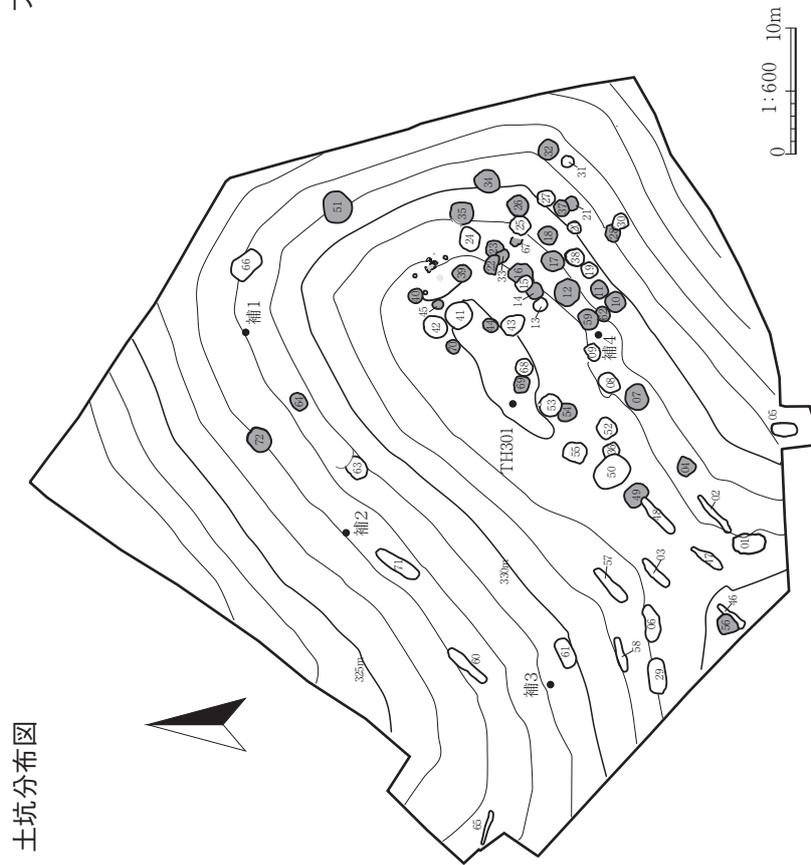
今回の調査では、標高332m前後の南西から北東方向に延びる幅7～13mの尾根の平坦部を中心に時期の異なる遺構が確認されており、遠野市地域における新たな資料を提供することができた。時期別に整理すると、縄文時代中期後葉～末葉にかけては居住の場としての竪穴住居が、中期中葉～末葉頃に食料貯蔵を目的としたフラスコ状土坑類が造られ、縄文時代中期末葉～以降に陥し穴状土坑を中心とした狩猟の場として、中世後期～近世初頭にかけて墓域として利用していることが明らかになった。

参考・引用文献

- 田村壮一 1987「陥し穴状遺構の形態と時期について」『紀要Ⅶ』P25～44 (財)岩手県埋蔵文化財センター
 早坂 悟ほか 2001『石持Ⅰ遺跡』岩手県文化振興事業団調査報告書第341集 (財)岩手県文化振興事業団
 戸根貴之 2007『宮沢原下遺跡』岩手県文化振興事業団調査報告書第495集 (財)岩手県文化振興事業団
 高木 晃ほか 2013『大畑Ⅲ遺跡』岩手県文化振興事業団調査報告書第606集 (公財)岩手県文化振興事業団
 古館貞身ほか 2015『豊間根新田Ⅰ遺跡』岩手県文化振興事業団調査報告書第642集 (公財)岩手県文化振興事業団



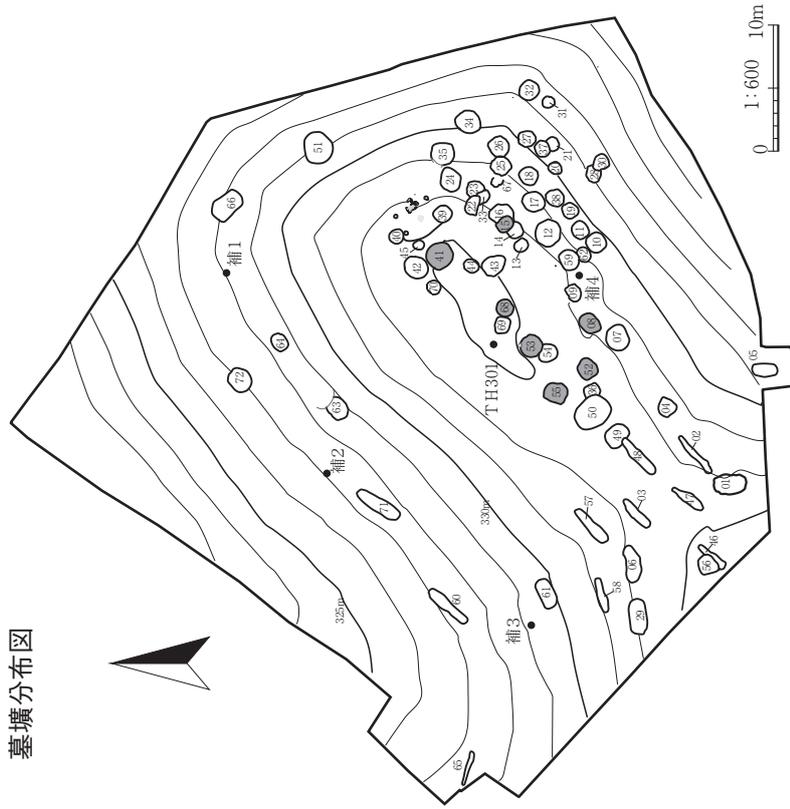
フラスコ状土坑分布図



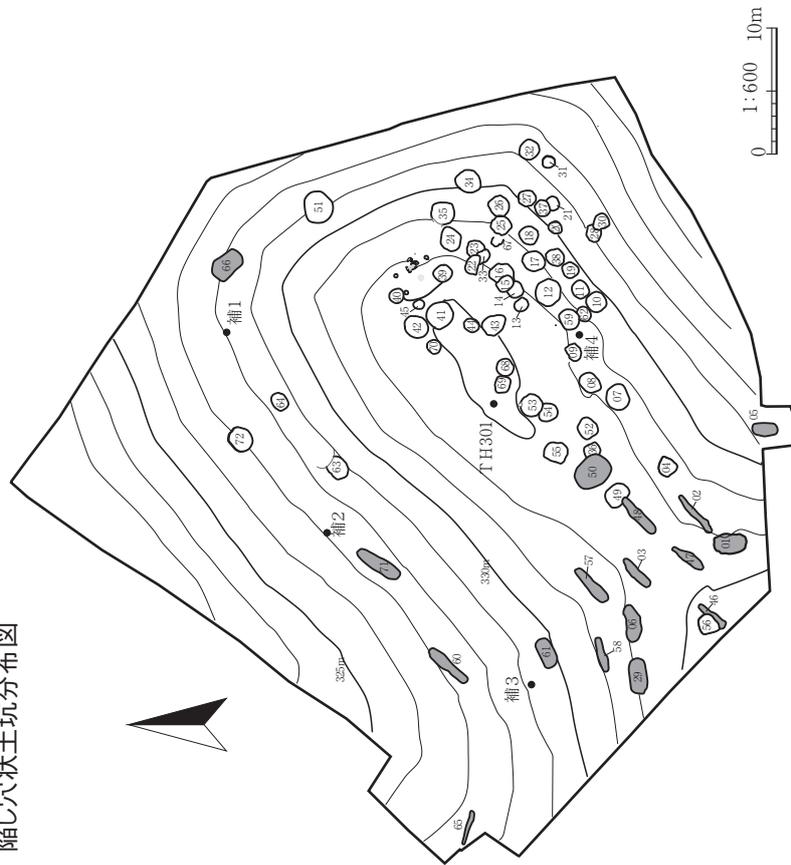
土坑分布図

第27図 遺構分布図(1)

墓墳分布図



陥し穴状土坑分布図



第28図 遺構分布図(2)

第2表 土器観察表

掲載 番号	出土状況		時 期	器 種	法 量(cm)			残存部位	外 面	内 面	胎 土	図版	写真
	地 点	層位			口径	底径	器高						
1	1号竪穴 住居跡	埋土	中期後葉	深鉢	-	-	-	胴上半	RLヨコ→沈線→ 磨消	横調整	小石含む	20	23
2	1号竪穴 住居跡	埋土	中期末葉	深鉢	-	-	-	胴部	RLヨコ・沈線→ 磨消・ヒレ状突起・ すす付着	横調整	小石含む	20	23
3	1号竪穴 住居跡	埋土	中期末葉	深鉢	-	-	-	胴部	RLヨコ→沈線→ 磨消・ヒレ状突起・ 貼付	横調整	小石含む	20	23
4	11号土坑	埋土	中期	深鉢	-	-	-	口縁部	平縁・口縁直下: 無文・沈線・RLヨ コ	横調整	小石含む	20	23
5	17号土坑	埋土	中期末葉	深鉢	-	-	-	胴部	RLタテ→沈線→ 磨消	横調整	少量含む	20	23
6	19号土坑	埋土	中期	深鉢	-	-	-	胴下半	LR横・すす付着	横調整 すす付着	小石・雲 母含む	21	23
7	36号土坑	埋土	中期	深鉢	-	-	-	口縁部	丸縁・捺糸文(r) すす付着	横調整 輪積み 痕あり	小石・雲 母含む	20	23
8	36・42号 土坑	埋土	中期末葉	深鉢	(23.3)	42.8	10.8	口縁～底部	口縁突起:波状口 縁・口縁直下:無 文 胴上半:RLタ テ→沈線→磨消・ 胴下半:捺糸文 (r) すす付着	横調整	小石・雲 母含む	20	23
9	38号土坑	埋土	中期	深鉢	-	-	-	胴部	LRヨコ・すす付着	横調整	小石・雲 母含む	20	23
10	39号土坑	埋土	中期	小型鉢	(10.15)	-	<3.80>	口縁部	丸縁・RLタテ	横調整 すす付着	小石・雲 母含む	20	23
11	72号土坑	埋土	中期末葉	小型深鉢	10.2	(4.1)	11.1	口縁～底部	口縁直下:無文 胴:捺糸文(r) すす付着	横調整	小石・雲 母含む	21	23
12	72号土坑	埋土	中期末葉	深鉢	13.4	-	<10.5>	口縁～胴部	LRヨコ→沈線→ 磨消	横調整 すす付着	小石・雲 母含む	21	24
13	尾根部 平坦面	I層	中期末葉	浅鉢	-	-	-	口縁部	LRタテ→沈線→ 磨消	横調整	小石・雲 母含む	21	24
14	I A 5 j	表土	中期末葉	深鉢	-	-	-	口縁部	RLヨコ・沈線・ 刺突	横調整	小石・雲 母含む	21	24
15	尾根部 平坦面	I層	中期	深鉢	-	(5.9)	<9.1>	底部	LRヨコ	横調整	小石・雲 母含む	21	24
16	72号土坑	埋土	中期末葉	深鉢	-	11.5	<24.0>	底部	捺糸文(r)タテ	横調整 すす付着	雲母含む	21	24

()は推定値 < >は残存値

第3表 土製品観察表

掲載 番号	出土状況		時 期	器 種	計測値			外 面	内 面	胎 土	図 版	写真
	地点	層位			長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)					
17	34号土坑	埋土	不明	土製品	<2.5>	<2.6>	<1.1>	無文	無文	混入物なし	21	24

< >は残存値

第4表 石器観察表

掲載番号	出土地点・層位	種類	計測値				石質・産地	図版	写真
			長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)			
18	1号竪穴住居跡炉付近	剥片	4.6	2.4	1.5	10.2	頁岩 古生代 北上山地	21	24
19	1号竪穴住居跡炉付近	剥片	3.9	3.7	1.5	15.6	頁岩 古生代 北上山地	21	24
20	1号竪穴住居跡埋土	剥片	2.6	3.4	7	2.8	頁岩 古生代 北上山地	21	24
21	26号土坑	磨敲石	12.9	6.4	4.7	380.7	花崗岩 中生代白亜紀 北上山地	21	24
22	43号土坑	磨敲石	12.3	7.5	5.3	729.5	花崗岩 中生代白亜紀 北上山地	21	24
23	尾根部Ⅰ層	磨敲石	7.9	5.8	4.0	449.8	花崗岩 中生代白亜紀 北上山地	22	24
24	尾根部Ⅱ層	磨敲石	12.6	6.6	3.1	290.8	半花崗岩(アブライト) 中生代白亜紀 北上山地	22	25
25	尾根先端Ⅰ層	台石	25.1	16.4	<7.4>	4703.1	花崗岩 中生代白亜紀 北上山地	22	25
26	尾根トレンチⅠ層	打製石斧	9.3	8.3	4.8	336.3	ヒン岩 中生代白亜紀 北上山地	22	25
27	東端中央漸移層	磨敲石	<9.1>	5.0	2.7	193.8	ホルンフェルス 古生代 (変成は中生代白亜紀) 北上山地	22	25

< >は残存値

第5表 土坑一覧

No.	遺構名	位置	平面形	開口部(m)	底部(m)	深さ(m)	長軸(主軸)	図版	写真
1	4号土坑	I A13i	不整形	1.36×1.35	1.16×0.92	0.85	N-24° -W	4	5
2	7号土坑	I A12j	楕円形	2.02×1.73	1.48×1.18	1.16	N-77° -E	3	6
3	9号土坑	I A11k	不整楕円形	1.39×1.04	1.23×1.17	0.66	N-57° -E	5	7
4	10号土坑	I A12l	円形	1.55×1.50	1.20×1.15	1.12		6	7
5	11号土坑	I A11l・m ~ I A12l・m	楕円形	1.38×1.26	1.22×1.08	0.60	N-53° -E	5・23	7・21
6	12号土坑	I A11l~11m	楕円形	2.08×2.98	1.34×1.30	2.14	N-61° -W	6	8
7	13号土坑	I A10l	楕円形	2.23×2.20	1.13×0.93	0.53	N-42° -W	6	8
8	14号土坑	I A10l	円形	1.25×1.23	1.13×1.07	1.04		7	8
9	16号土坑	I A10m	不整楕円形	1.94×1.40	1.66×1.42	0.59	N-27° -E	7	8
10	17号土坑	I A10m~11m	楕円形	1.68×1.56	1.98×0.91	1.16	N- 8° -E	6・23	9・21
11	18号土坑	I A10m・10n~ I A11m・11n	楕円形	1.46×1.38	1.09×1.06	0.86	N- 8° -E	7	9
12	19号土坑	I A11m	不整楕円形	1.26×1.25	1.22×1.13	0.60	N-12° -W	7・21	9・23
13	20号土坑	I A11n	不整楕円形	1.00×0.96	1.02×1.00	0.71	N-15° -W	7	9
14	21号土坑	I A11n	楕円形	1.12×<0.82>	0.98×0.78	0.38	N-68° -E	8	10
15	22号土坑	I A 9 m	不整楕円形	1.60×0.96	1.45×0.75	1.03	N-68° -W	8	10
16	23号土坑	I A 9 m~10m	楕円形	1.84×1.32	1.40×1.10	1.06	N-86° -E	8	10
17	24号土坑	I A 9 m~ 9 n	不整楕円形	1.98×1.66	1.56×1.40	0.98	N-68° -E	8	10
18	25号土坑	I A10m~10n	不整楕円形	1.46×1.45	1.73×1.63	0.66	N-51° -W	9	11
19	26号土坑	I A10n	不整楕円形	1.62×1.51	1.23×1.20	2.00	N-53° -E	9・21	11・24
20	27号土坑	I A10n~11n	楕円形	1.39×1.24	1.18×0.97	0.32	N-19° -W	9・21	10・11
21	28号土坑	I A12m~12n	不整楕円形	1.40×1.14	0.98×0.86	0.54	N-89° -E	10	12
22	30号土坑	I A12n	不整形	1.38×1.16	1.14×1.13	0.76	N-45° -W	10	11・12
23	31号土坑	I A11o	不整楕円形	0.96×0.92	1.06×1.02	0.96	N-42° -W	9	12
24	32号土坑	I A10o~11o	楕円形	1.62×1.46	1.32×1.04	1.07	N-46° -W	10	12
25	33号土坑	I A10m	楕円形	<1.12>×0.80	<0.82>×0.44	1.05	N-52° -W	8	10
26	34号土坑	I A 9 n~9o	楕円形	1.93×1.78	1.56×1.56	0.77	N-43° -E	10・24	13・24
27	35号土坑	I A 9 n	楕円形	1.82×1.73	1.56×1.52	0.53	N- 2° -E	10	13
28	36号土坑	I A 1 2 i	隅丸長方形	1.26×1.06	1.08×1.05	0.78	N-23° -W	11・20	13・23

No.	遺構名	位置	平面形	開口部(m)	底部(m)	深さ(m)	長軸(主軸)	図版	写真
29	37号土坑	I A11n	楕円形	1.32×1.12	1.14×0.98	0.68	N-75° -E	8	10
30	38号土坑	I A11m	不整楕円形	1.42×1.30	1.41×1.30	0.76	N-54° -E	12・20	14・23
31	39号土坑	I A9m	楕円形	1.34×1.30	0.97×0.95	0.96	N-35° -W	12・20	14・23
32	40号土坑	I A8l	楕円形	1.16×1.10	0.95×0.86	0.33	N-40° -W	12	14
33	42号土坑	I A8k~8l	楕円形	1.95×1.60	1.58×1.52	1.30	N-35° -E	12・23	15
34	43号土坑	I A10k~10l	不整楕円形	1.92×1.48	1.84×1.74	1.25	N-35° -W	13・21	15・24
35	44号土坑	I A9l	楕円形	2.24×1.03	0.96×0.66	0.26	N-26° -E	12	15
36	45号土坑	I A8l	楕円形	0.87×0.70	0.56×0.32	0.48	N-15° -W	13	16
37	49号土坑	I A12h~13h	楕円形	1.94×1.57	1.52×1.10	0.51	N-42° -W	14	17
38	51号土坑	I A6n~7n	不整楕円形	2.56×2.22	2.03×1.84	1.22	N-57° -E	14	17
39	54号土坑	I A11j	楕円形	1.58×1.42	1.45×1.36	0.31	N-5° -E	15	17・18
40	56号土坑	I A14f	不整形	1.53×1.36	1.10×1.05	0.52	N-72° -E	13	16
41	59号土坑	I A11l	楕円形	1.64×1.48	1.18×1.14	1.34	N-50° -E	16	19
42	62号土坑	I A11l~12l	楕円形	1.18×1.10	1.00×0.78	0.54	N-45° -E	16	20
43	63号土坑	I A7i	楕円形	1.84×1.42	1.62×1.34	0.75	N-49° -E	16	20
44	64号土坑	I A5j~6j	楕円形	1.44×1.15	0.92×0.85	0.59	N-55° -E	16	20
45	67号土坑	I A10m	不整楕円形?	0.98×0.74	1.08×0.64	0.36	N-56° -W	9	21
46	69号土坑	I A10j~10k	隅丸長方形	1.28×1.16	0.80×0.72	0.40	N-30° -E	18	21
47	70号土坑	I A9k	楕円形	1.10×1.02	0.87×0.86	0.30	N-44° -W	18	22
48	72号土坑	I A5j~5j	不整楕円形	1.93×1.72	1.74×1.47	1.40	N-43° -E	19・21	22・24

< >は残存値  フラスコ状土坑

第6表 陥し穴状土坑一覧

No.	遺構名	位置	平面形	開口部(m)	底部(m)	深さ(m)	長軸(主軸)	図版	写真
1	1号土坑	I A14g~15g	不整楕円形	2.56×1.54	1.88×0.46	2.07	N-3° -E	3	5
2	2号土坑	I A14h	溝状	3.82×0.49	3.86×0.22	0.74	N-49° -E	3	5
3	3号土坑	I A12g~13g	溝状	2.87×0.74	3.35×0.12	1.48	N-46° -E	4	5
4	5号土坑	I A15j	楕円形	2.00×1.05	1.59×0.54	1.62	N-5° -E	4	6
5	6号土坑	I A12・13e~ I A12・13f	不整楕円形	2.94×1.22	2.30×0.21	1.50	N-76° -E	5	6
6	29号土坑	I A13d~13e	楕円形	2.78×1.36	1.76×0.37	1.90	N-83° -E	11	12
7	46号土坑	I A14f	溝状	2.66×0.46	2.63×0.15	1.48	N-43° -E	13	16
8	47号土坑	I A13g~14g	溝状	2.86×0.82	3.00×0.19	1.20	N-35° -E	14	16
9	48号土坑	I A12h~13h	溝状	3.64×0.79	3.72×0.15	1.54	N-48° -E	14	16
10	50号土坑	I A12・13h~11i	楕円形	2.90×2.32	1.82×0.48	1.72	N-40° -W	11	13
11	57号土坑	I A12f~12g	溝状	3.40×0.93	3.65×0.19	1.36	N-47° -E	15	18
12	58号土坑	I A12e	溝状	2.76×0.75	2.65×0.16	1.02	N-75° -E	16	19
13	60号土坑	I A9e	溝状	3.85×0.92	3.82×0.36	1.36	N-41° -E	17	19
14	61号土坑	I A11e	楕円形	2.38×1.23	1.72×0.42	1.74	N-64° -E	17	19
15	65号土坑	I A9a~9b	溝状	2.72×0.33	2.80×0.11	0.82	N-74° -W	18	20
16	66号土坑	I A4m~5m	不整楕円形	2.64×1.58	1.82×0.60	1.86	N-48° -W	18	21
17	71号土坑	I A7g~8g	溝状	3.78×1.09	3.89×0.12	1.60	N-31° -E	19	22

第7表 墓壙一覧

No.	遺構名	位置	平面形	開口部(m)	底部(m)	深さ(m)	長軸(主軸)	図版	写真
1	8号土坑	I A12j~12k	楕円形	1.66×1.35	1.08×0.95	0.85	N-59° -E	5・23	6・7・25・ 26
2	15号土坑	I A10l~10m	隅丸長方形	1.36×1.09	1.02×0.85	0.62	N-37° -W	7	7
3	41号土坑	I A9l	円形	2.06×2.02	1.68×1.60	0.85	-	13・23・24	14・26
4	52号土坑	I A12i~12j	隅丸方形	1.56×1.42	1.06×1.05	0.72	N-45° -E	15・24	17・26
5	53号土坑	I A10j~11j	円形	1.76×1.72	1.32×1.30	0.80	-	15・24・25	17・18・ 26・27
6	55号土坑	I A11i	隅丸長方形	1.86×1.50	1.56×1.25	0.49	N-13° -E	15	18
7	68号土坑	I A10k	円形	1.35×1.32	0.80×0.76	0.78	-	18・25	21・27



遺跡遠景（南東から）



調査区遠景（直上※上が西）

写真図版1 調査区遠景



Ⅲ層検出状況（北から）

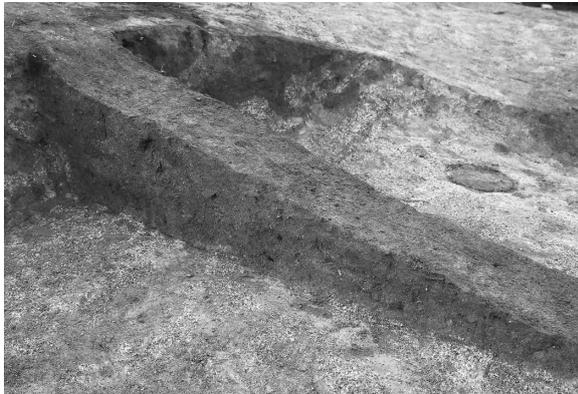


基本層序断面（北西から）

写真図版2 基本層序



完掘（西から）



断面（南から）



炉検出（北から）



炉断面（東から）



炉完掘（東から）

写真図版3 1号竪穴住居跡(1)



P1 完掘 (東から)



P1 断面 (東から)



P2 完掘 (東から)



P2 断面 (東から)



P3 完掘 (東から)



P3 断面 (東から)



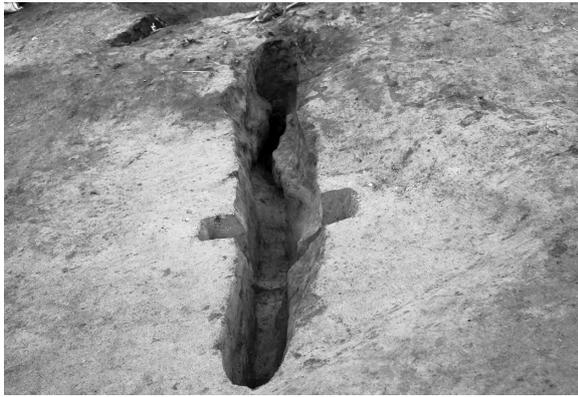
焼土断面 (東から)



1号土坑完掘（北から）



1号土坑断面（北から）



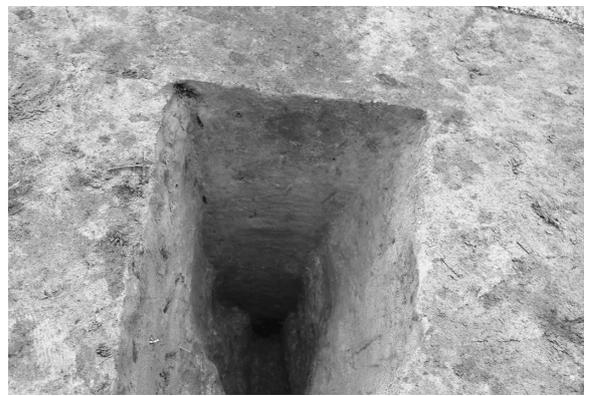
2号土坑完掘（東から）



2号土坑断面（東から）



3号土坑完掘（東から）



3号土坑断面（東から）



4号土坑完掘（南から）



4号土坑断面（南から）

写真図版5 1～4号土坑



5号土坑完掘（北から）



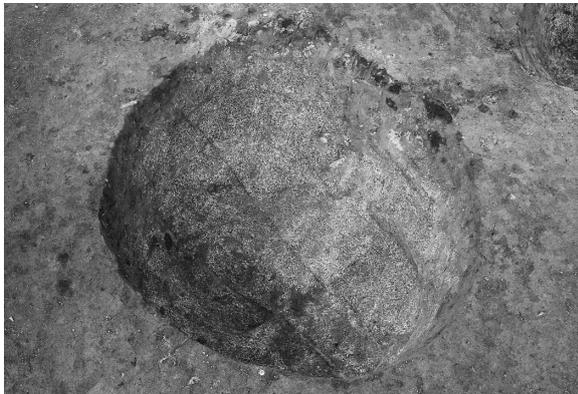
5号土坑断面（北から）



6号土坑完掘（東から）



6号土坑断面（東から）



7号土坑完掘（南から）



7号土坑断面（西から）



8号土坑完掘（西から）



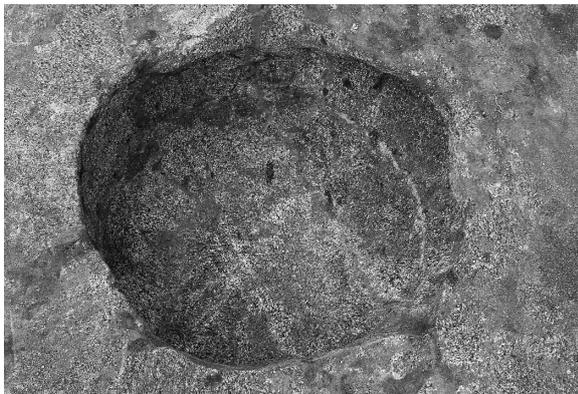
8号土坑断面（西から）



8号土坑人骨出土状況（南から）



8号土坑人骨・銭貨出土状況（南西から）



9号土坑完掘（東から）



9号土坑断面（西から）



10号土坑完掘（東から）



10号土坑断面（西から）



11号土坑完掘（西から）



11号土坑断面（南から）

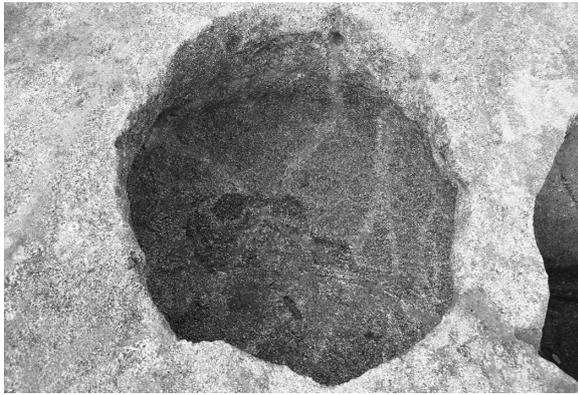
写真図版7 8～11号土坑



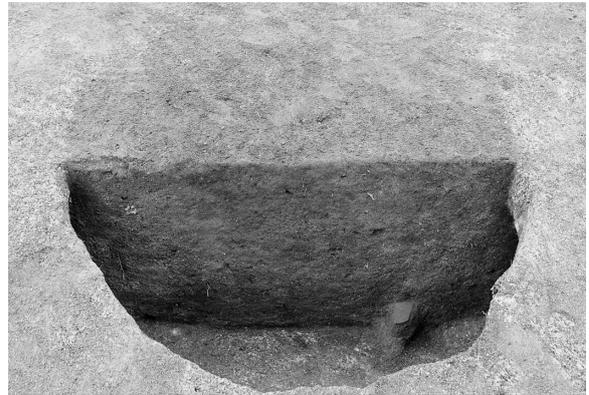
12号土坑完掘（南から）



12号土坑断面（南から）



13号土坑完掘（南から）



13号土坑断面（南から）



14～16号土坑完掘（南から）



14～16号土坑断面（南から）



15号土坑人骨出土状況（南から）



15号土坑完掘（南東から）



17号土坑完掘（南から）



17号土坑断面（南から）



18号土坑完掘（南から）



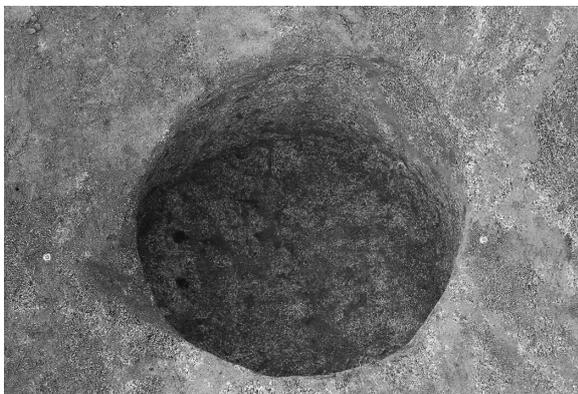
18号土坑断面（南から）



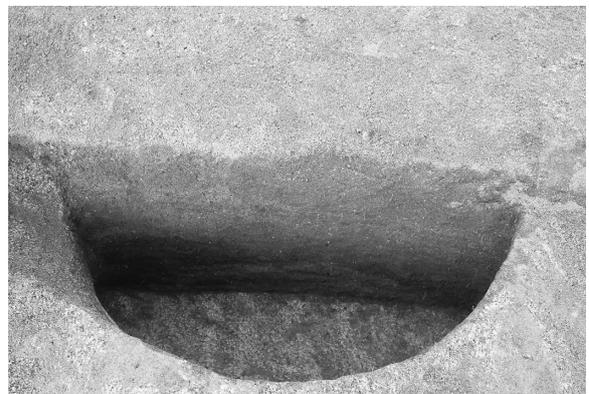
19号土坑完掘（南から）



19号土坑断面（南から）



20号土坑完掘（南から）

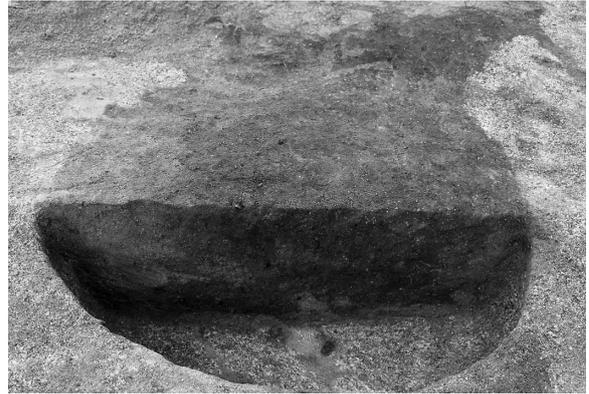


20号土坑断面（南から）

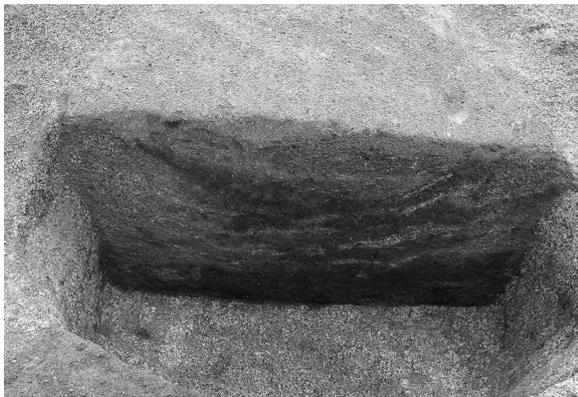
写真図版9 17~20号土坑



21・37号土坑完掘（南から）



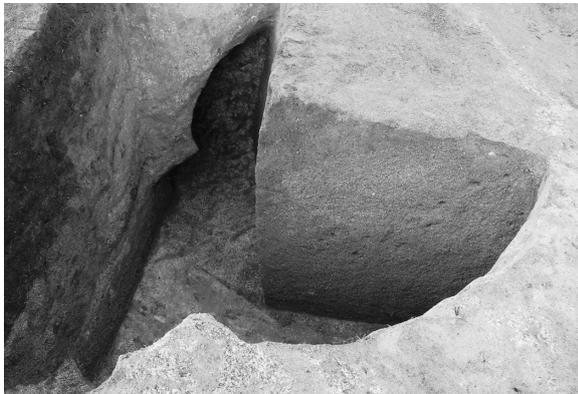
21号土坑断面（南から）



37号土坑断面（南から）



22・23・33号土坑完掘（南から）



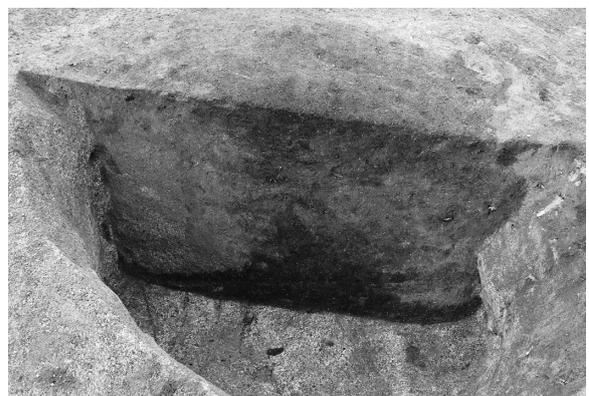
23号土坑断面（南から）



22・23・27号土坑断面（東から）



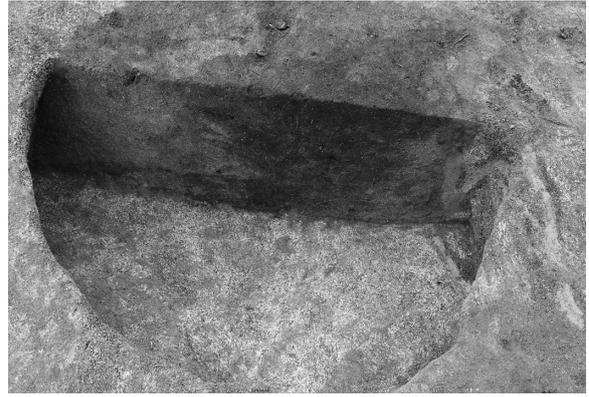
24号土坑完掘（南から）



24号土坑断面（南から）



25号土坑完掘（南から）



25号土坑断面（南東から）



25号土坑P1断面（西から）



26号土坑完掘（南東から）



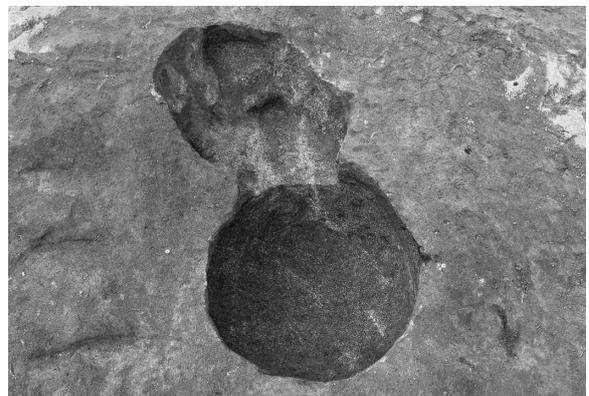
26号土坑断面（南から）



27号土坑完掘（南から）

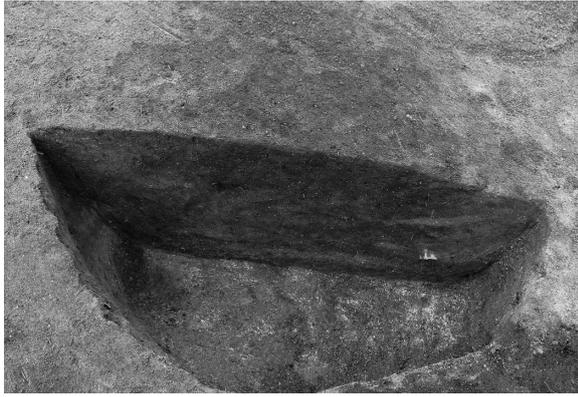


27号土坑断面（南から）



28・30号土坑完掘（南から）

写真図版11 25～28・30号土坑



28号土坑断面（南から）



30号土坑断面（南から）



29号土坑完掘（南東から）



29号土坑断面（南東から）



31号土坑完掘（南から）



31号土坑断面（南から）



32号土坑完掘（南から）



32号土坑断面（南東から）



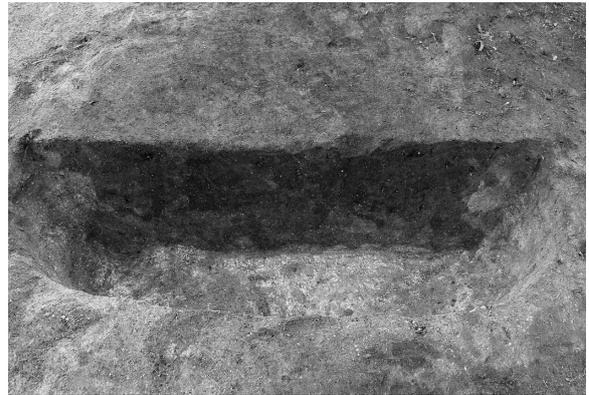
34号土坑完掘（東から）



34号土坑断面（南から）



35号土坑完掘（東から）



35号土坑断面（東から）



36・50号土坑完掘（北から）



36号土坑完掘（南から）



50号土坑断面（南から）



36号土坑断面（南から）

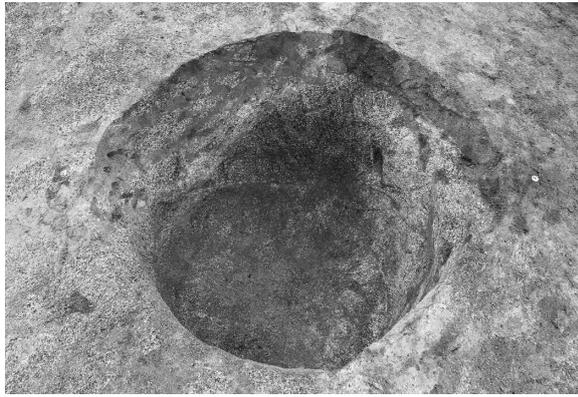
写真図版13 34～36・50号土坑



38号土坑完掘（南から）



38号土坑断面（南から）



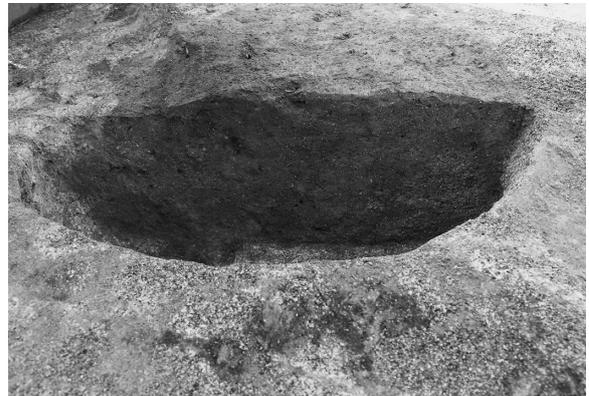
39号土坑完掘（東から）



39号土坑断面（東から）



40号土坑完掘（東から）



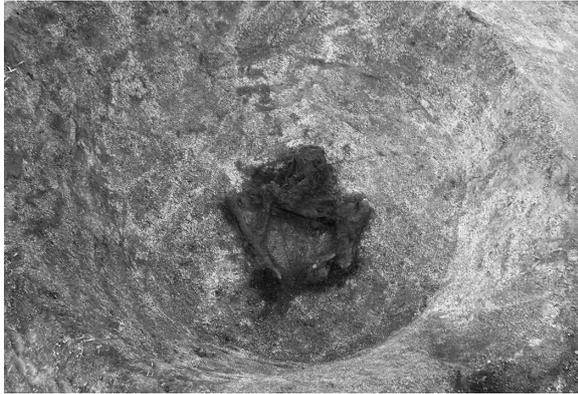
40号土坑断面（東から）



41号土坑完掘（南から）



41号土坑断面（南から）



41号土坑人骨出土状況（南から）



41号土坑出土銭貨



42号土坑完掘（南西から）



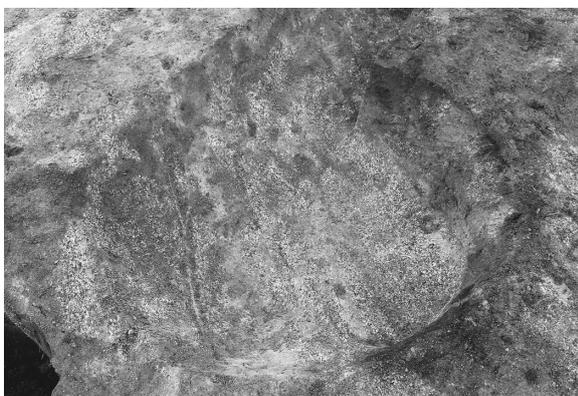
42号土坑断面（南から）



43号土坑完掘（南から）



43号土坑断面（南東から）



44号土坑完掘（南から）



44号土坑断面（西から）



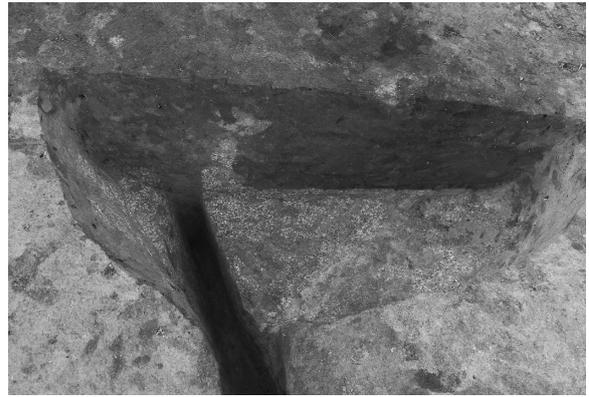
45号土坑完掘（北から）



45号土坑断面（北西から）



46・56号土坑完掘（東から）



46・56号土坑断面（東から）



47号土坑完掘（西から）



47号土坑断面（西から）



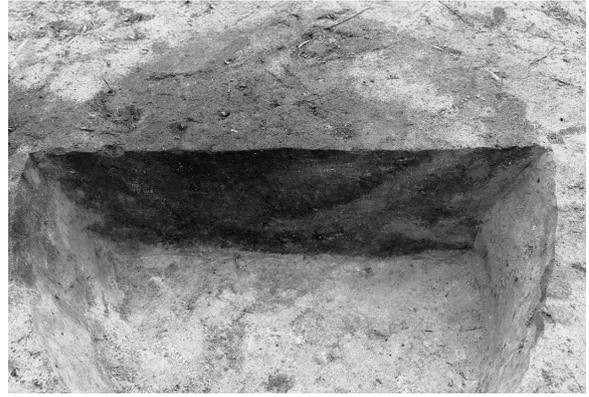
48号土坑完掘（東から）



48号土坑断面（東から）



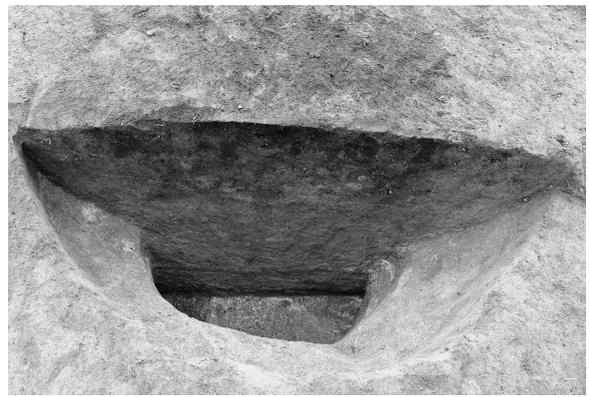
49号土坑完掘（南から）



49号土坑断面（南から）



51号土坑完掘（東から）



51号土坑断面（東から）



52号土坑完掘（南から）



52号土坑断面（南から）



52号土坑人骨出土状況（南から）

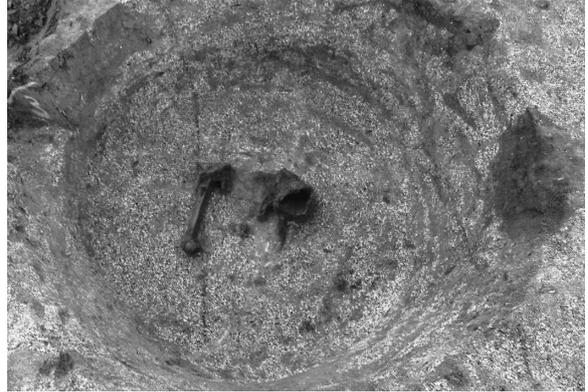


53・54号土坑完掘（南東から）

写真図版17 49・51～54号土坑



53・54号土坑断面（東から）



53号土坑人骨出土状況（南東から）



53号土坑出土銭貨



55号土坑完掘（西から）



55号土坑断面（南西から）



55号土坑人骨出土状況（南から）



57号土坑完掘（東から）



57号土坑断面（東から）



58号土坑完掘（東から）



58号土坑断面（東から）



59号土坑完掘（西から）



59号土坑断面（西から）



60号土坑完掘（西から）



60号土坑断面（西から）



61号土坑完掘（東から）



61号土坑断面（東から）

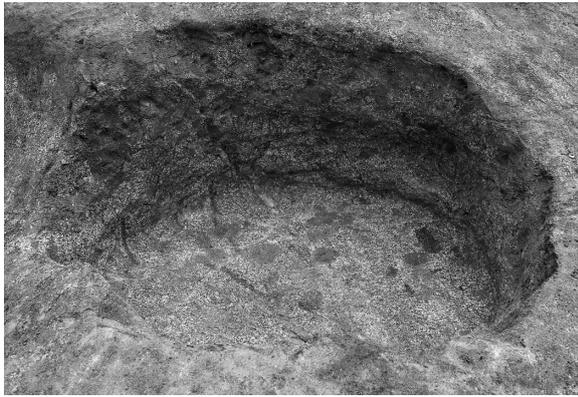
写真図版19 58~61号土坑



62号土坑完掘（西から）



62号土坑断面（西から）



63号土坑完掘（北から）



63号土坑断面（北から）



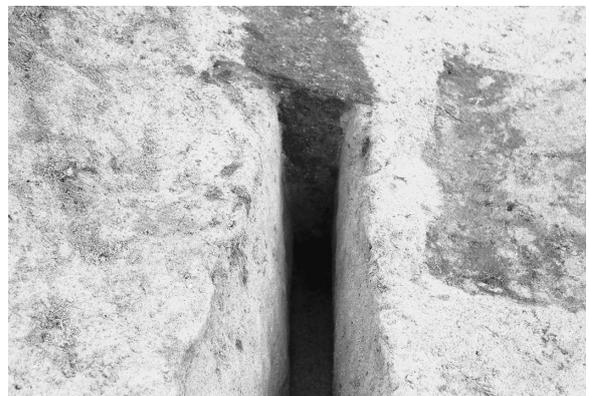
64号土坑完掘（北から）



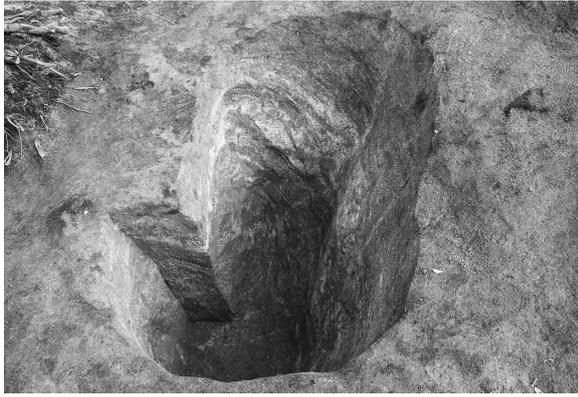
64号土坑断面（北から）



65号土坑完掘（南東から）



65号土坑断面（南東から）



66号土坑完掘（北から）



66号土坑断面（北から）



67号土坑完掘（東から）



67号土坑断面（南西から）



68・69号土坑完掘（西から）



68号土坑断面（西から）



68号土坑人骨出土状況（西から）



69号土坑断面（西から）

写真図版21 66～69号土坑



70号土坑完掘（北から）



70号土坑断面（北から）



71号土坑完掘（西から）



71号土坑断面（東から）



72号土坑完掘（南から）



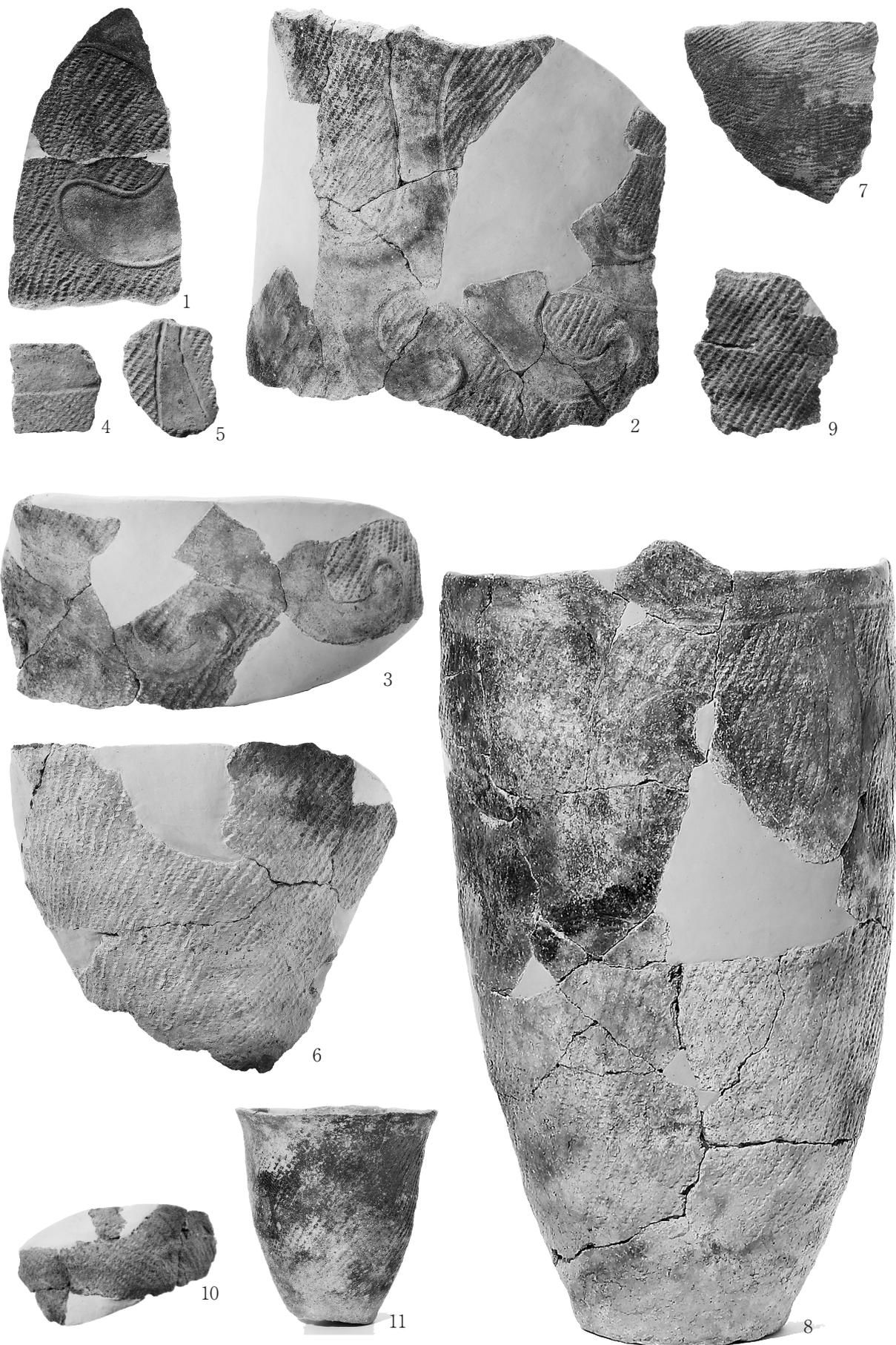
72号土坑断面（東から）



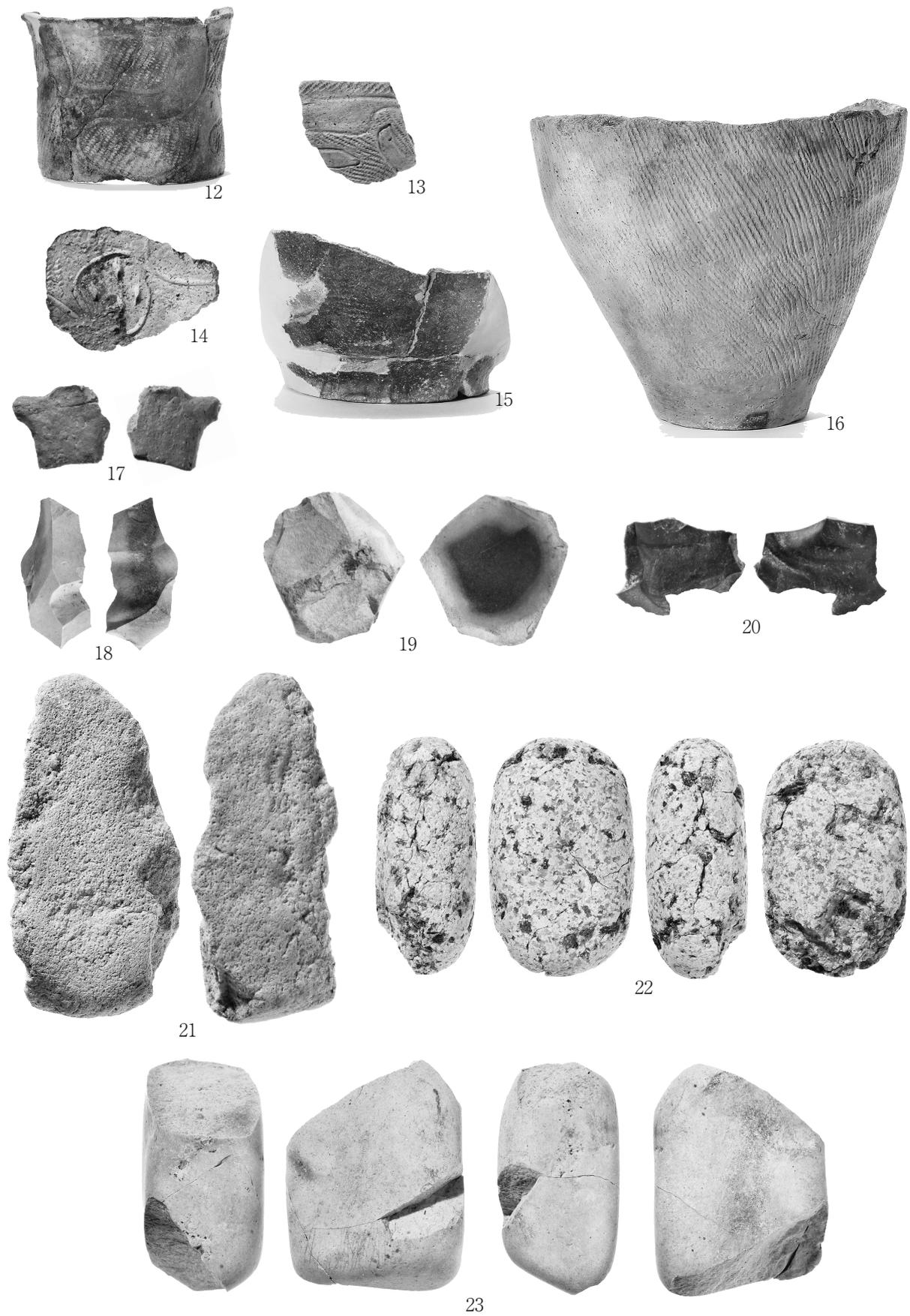
作業風景



作業風景



写真図版23 出土遺物(1)



写真図版24 出土遺物(2)



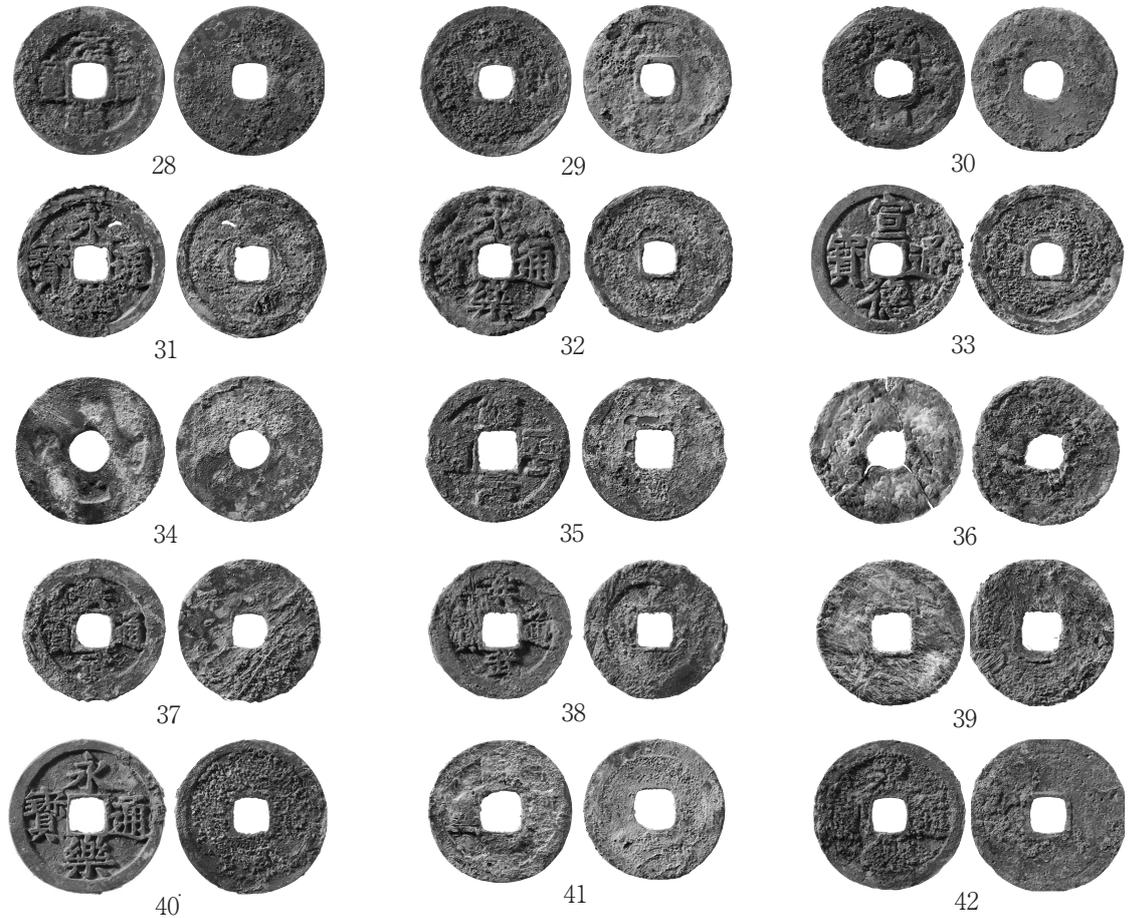
24

25



26

27



28

29

30

31

32

33

34

35

36

37

38

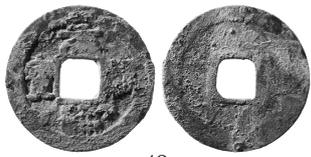
39

40

41

42

写真図版25 出土遺物(3)



43



44



45



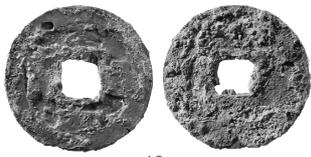
46



47



48



49



50



51



52



53



54



55



56



57



58



59



60



61



62



63



64



65



66



67



68



69

写真図版26 出土遺物(4)

